

公庫レポート

◇日本人・訪日客の沖縄旅行に関する調査 (2023 年版)

第一部 日本人の沖縄旅行に関する調査

第二部 訪日客の沖縄旅行に関する調査



沖縄振興開発金融公庫
THE OKINAWA DEVELOPMENT FINANCE CORPORATION

日本人・訪日客の沖縄旅行に関する調査（2023 年版）

第一部 日本人の沖縄旅行に関する調査

第 1 章 調査要領	1
1. 調査の目的	1
2. 調査概要	1
（参考）国内宿泊観光・レクリエーション延べ旅行者数の推移	2
（参考）沖縄県入域観光客数（国内客）の推移	2
第 2 章 調査要旨	3
第 3 章 沖縄旅行実施者及び国内旅行者全体の動向	6
1. 旅行者の属性と旅行内容	6
（1）回答者属性	6
（2）居住地	7
（3）同行者	9
（4）予約時期	10
（5）旅行形態	11
（6）旅行先での交通手段	12
（7）宿泊数	13
（8）宿泊施設	14
（9）現地で楽しんだ活動、現地ツアー等の参加率	15
（10）旅行費用	17
（11）来訪経験	18
（12）他検討先	19
2. 満足度と再来訪意向	20
（1）総合満足度	20
（2）再来訪意向	21
3. コロナ禍における旅行意識・行動	22
（1）旅行実施にあたっての気持ち	22
（2）実施した旅行の感想	23
（3）旅行中の感染対策	24
（4）旅行先選択で重視した点	25

（参考）今後も続けてほしい感染対策.....	26
（参考）地域住民の旅行者に対する思い.....	27

第4章 沖縄旅行意向者の特徴・ニーズ 29

1. 沖縄旅行意向者の属性.....	29
(1) 性別・年代.....	29
(2) 居住地.....	29
(3) ライフステージ.....	30
(4) 世帯収入.....	30
(5) 旅行頻度.....	30
2. 沖縄旅行意向者のニーズ.....	33
(1) 旅行の動機.....	33
(2) 今後1～2年の間に行ってみたい旅行タイプ.....	34
(3) 旅行タイプ別の今後1～2年の間に行ってみたい旅行先.....	35

第5章 沖縄に求められる取組 38

第二部 訪日客の沖縄旅行に関する調査

第1章 調査概要	39
1. 調査の目的	39
2. データ提供を受けた調査の概要	39
第2章 調査要旨	40
第3章 調査結果	42
1. 旅行者全体の動向	42
（1）海外渡航者数の回復状況	42
（2）新型コロナ感染リスクに対する不安	42
（3）向こう1年の海外旅行の「予定・検討」状況	43
（4）海外旅行を予定・検討している理由	43
（5）海外旅行を予定・検討していない理由	44
（6）次に海外旅行したい国・地域	46
（7）沖縄の認知・訪問経験・訪問意向	47
2. 沖縄訪問経験者の動向	52
（1）沖縄訪問経験者の定義	52
（2）訪日外国人における沖縄旅行実施者の回復状況	52
（3）那覇空港における航空便の回復状況	53
（4）沖縄訪問経験者における海外旅行、訪日旅行、日本の地方訪問意向	54
（5）沖縄訪問経験者における支出の考え方	54
（6）沖縄訪問経験者が訪日時に体験したこと	55
（7）沖縄訪問経験者における活動×支出の状況	56
（8）沖縄訪問経験者が訪日旅行の交通機関利用時に不便に感じたこと	59
3. 沖縄訪問意向者の特徴・ニーズ	60
（1）沖縄訪問意向者の定義	60
（2）人物像	60
（3）沖縄訪問意向者における訪日時の支出の考え方	66
（4）沖縄訪問意向者における訪日時の希望体験	66
第4章 沖縄に求められる取組の視点	69

第一部

第一部 日本人の沖縄旅行に関する調査

第1章 調査要領

1. 調査の目的

2020年のコロナ禍以降、沖縄への入域観光客数は大幅に減少していたが、経済活動の再開に伴い徐々に回復傾向にある。特に2023年5月の新型コロナウイルス感染症5類移行後は人流の回復が顕著となり、今後も入域観光客数の回復が期待される。一方、新型コロナウイルス感染症は型を変えながら、感染の拡大・縮小を繰り返しており、コロナ禍において広がったマスク着用等の感染対策やキャッシュレス決済は今後も一定程度定着することが見込まれる。

当公庫では、2020年度より公益財団法人日本交通公社（以下、「JTBF」という）が実施している「JTBF 旅行意識調査」及び「JTBF 旅行実態調査」を基に、沖縄を訪問した・又は訪問意向のある日本人旅行者の特徴やニーズに関する調査分析を委託し、沖縄が取り組むべき事項を提言している。今年度も同調査を実施し、アフターコロナにおける、受入側の沖縄に求められる取組等について行政及び民間事業者へ情報提供を行うことを目的とする。

2. 調査概要

<2023年度調査>

調査名	JTBF 旅行実態調査		JTBF 旅行意識調査
	全体調査	トリップ調査 国内宿泊観光旅行* ¹	
調査項目	主に、旅行の内容		主に、旅行に対する意識
調査対象	全国 16～79 歳の男女 調査会社のパネルより抽出* ²		全国 18～79 歳の男女 調査会社のパネルより抽出* ³
	—	期間中に観光・レクリエーション旅行を実施した人	
調査方法	ウェブ調査		郵送自記式調査
調査時期	第1回：2023/5/19～24 第2回：2023/7/1～7 第3回：2023/10/1～5		2023/5/22～6/19
標本の大きさ (人) ／ トリップ数* ⁴ (件)	各回 50,000	第1回：1,355／2,195 第2回：1,300／2,037 第3回：1,294／2,031	1,273

*¹：海外観光旅行も調査対象としているが、今回は国内旅行を分析対象とした。

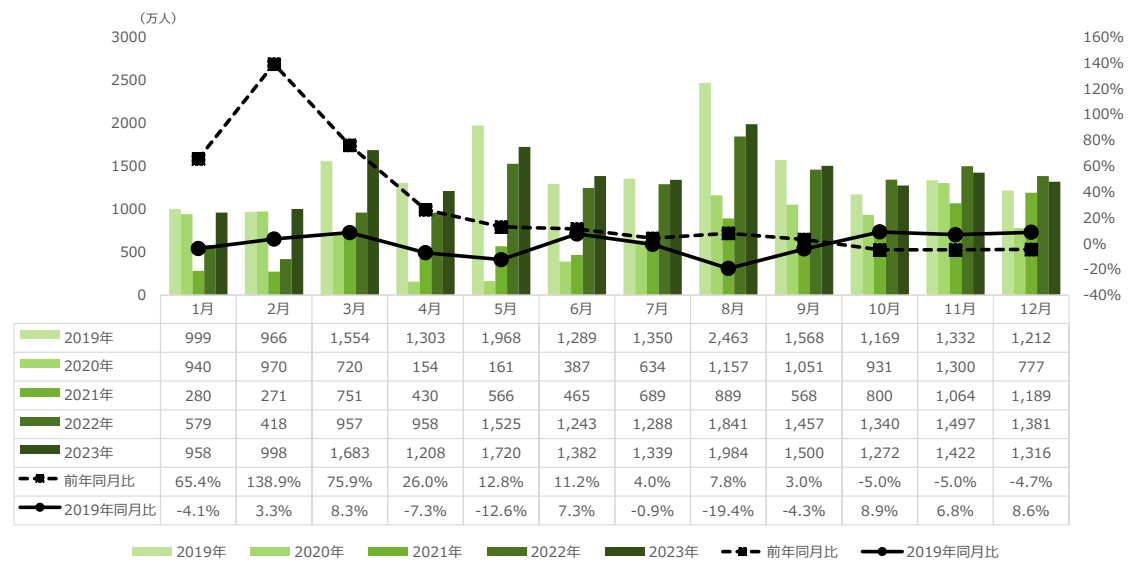
*²：国勢調査時の人口（地域・性別・年代）に基づき、調査会社のモニターを割り当てた。

*³：国勢調査時の人口に基づき、住宅地図データベースから世帯を抽出して個人を割り当てた。

*⁴：トリップ数は旅行回数を指す。例えば、期間中に1人が2回旅行に行った場合は、標本の大きさは1人、トリップ数は2件となる。

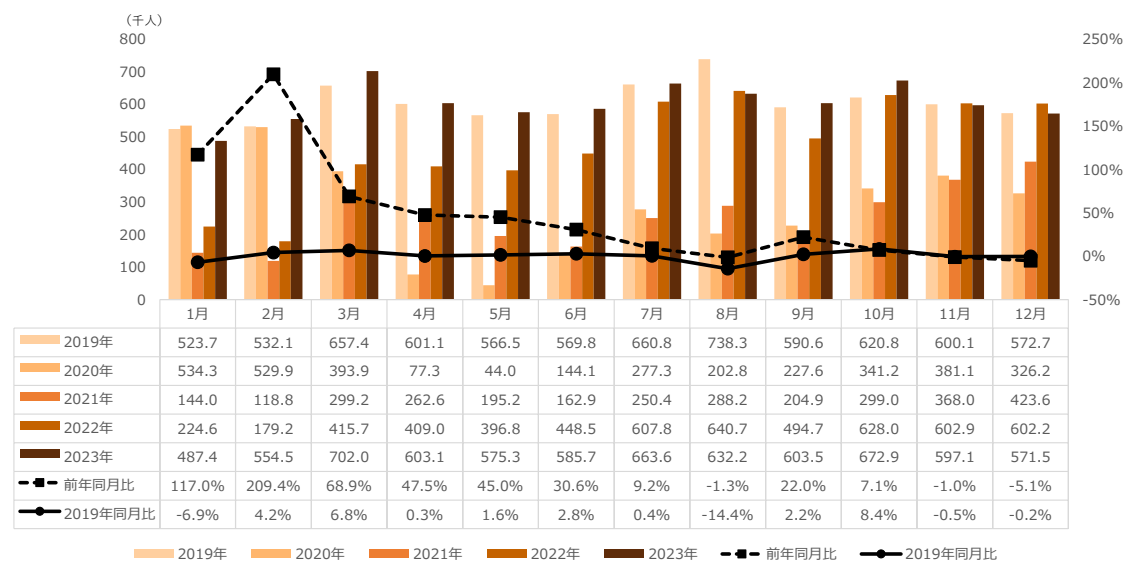
※比較対象とした2019～2022年も、概ね同時期に同規模で調査を実施（旅行実態調査は第4回調査を2024年1月に実施）。

(参考) 国内宿泊観光・レクリエーション延べ旅行者数の推移



出典：観光庁「旅行・観光消費動向調査（2023年1-9月：確報、10-12月：速報）」（2024年2月21日時点）よりJTBF作成

(参考) 沖縄県入域観光客数（国内客）の推移



出典：沖縄県「入域観光客数概況」（2024年1月30日時点）よりJTBF作成

第 2 章 調査要旨

1. 沖縄旅行実施者の動向

◎居住地 - 域内旅行の減少

- ・ 沖縄旅行者は「関東」が最多で、半数弱を占める。コロナ禍の特徴であった「沖縄県内」割合の高まりは落ち着き、2019 年と同程度。全国的にみても、域内旅行割合はコロナ禍前の水準に戻りつつある。

◎予約時期 - 予約時期の早期化

- ・ 沖縄旅行は「1 か月前まで」が 8 割を占め、全国（7 割弱）と比べて予約時期が早い傾向にある。
- ・ コロナ禍においては沖縄・全国ともに出発日に近づいてから予約する傾向が続いていたが、2023 年 1-9 月は「1 か月前まで」の割合が 2019 年同期と同程度となった。

◎旅行形態 - 個人手配旅行の増加

- ・ 沖縄旅行は「個人手配」が 6.5 割を占めるが、この割合は全国に比べて低い。沖縄旅行では航空券と宿泊を組み合わせた「パッケージ旅行」や「団体型ツアー旅行」が全国に比して多い。
- ・ 沖縄・全国ともに、「個人手配」はコロナ禍において大幅に増加したものの、前年に比べ 10 ポイント程度減少。しかしながら、コロナ禍前と比べると、「個人手配」の割合は依然高い傾向にある。

◎宿泊数 - 1泊率の減少

- ・ 沖縄旅行は「3 泊」が最頻値（全国では「1 泊」）。全国に比べ、沖縄の平均宿泊数は 1 泊長い。
- ・ コロナ禍において増加した、域内旅行にともなう「1 泊」の割合は、沖縄・全国ともに、減少傾向にある。平均宿泊数も、沖縄・全国ともに、コロナ禍前とほぼ同水準となった。

◎旅行先での交通手段 - 自家用車率の減少

- ・ 沖縄旅行では過半数が「レンタカー」を利用。2019 年と比べ 5 ポイント減となっており、レンタカー不足にともなう影響も表れているものとみられる。
- ・ 沖縄・全国ともに、コロナ禍では域内旅行の推奨等にとまない「自家用車」が増加したが、その割合は 2019 年同期と同程度まで落ち着いた。
- ・ 2019 年同期と比べると、モノレールを利用する観光客は順調に増加しており、路線バスについても、観光客の足として増加傾向にある。

◎他検討先 - 海外も含めた他検討先の増加

- ・ 旅行決定に際し、他に検討した旅行先があったかという設問に対して、沖縄・全国ともに 8 割以上が「ない」と回答。沖縄は、「ある（海外）」が全国に比べて高い。

- ・ コロナ禍では「他検討先がなかった（＝旅行先の候補は沖縄県一択）」が高まった。2019 年と比べると依然高い傾向にあるものの、その割合は前年に比べて減少した。海外も含めた検討は、前年同期に比べ増加している。

◎旅行実施にあたっての気持ち - 旅行実施への迷いの減退、全国より高い「旅行先応援」

- ・ 沖縄・全国ともに、前年に比べ「旅行して良いのか迷った」が大きく減少、「コロナに対する不安は感じない」が増加した。
- ・ 「旅行先の観光地を応援したい」は沖縄が全国より 5 ポイント以上高く、沖縄ファンの存在がうかがえる。

◎実施した旅行の感想 - 気持ちは平時マインドへ、全国より高い「旅行の喜び」「旅行先での歓迎」

- ・ 沖縄・全国ともに、コロナ関連項目の回答率が前年から大幅減、旅行者の気持ちの面でも、平時マインドに移行していることがうかがえる。
- ・ 沖縄旅行者の約半数が「自由に旅行ができることを幸せに感じた」と回答。同回答や「旅行先で歓迎された」は、沖縄が全国に比べ 5～10 ポイント程度高い。

◎今後も続けてほしい対策 - 手指消毒剤設置、キャッシュレス決済、混雑状況の見える化

- ・ コロナ禍において観光施設等で変化したことで今後も続けてほしいことは、「手指消毒剤の設置」、「キャッシュレス決済」、「混雑状況の見える化」が 3 割超。
- ・ 20 代は男女ともに「キャッシュレス決済」を望む声が多く。30 代は「混雑状況の見える化」が他の年代に比べて高い。60～70 代及び女性全般は、「スタッフによる定期的な消毒」を望む声も大きい。

◎地域住民の旅行者に対する思い - 歓迎意向高まるも、来て欲しくない層も

- ・ コロナ禍においては、一時、観光客を感染の原因とみなす風潮もあり、「来て欲しくない（あまり来て欲しくない＋来て欲しくない）」層が「来て欲しい（来て欲しい＋まあ来て欲しい）」層を上回ったが、受け入れ意向は回復傾向にある。
- ・ 2023 年 10 月時点の来て欲しい層の割合は、日本全体 28.1%に対し、沖縄県居住者は 43.3%と高い。その一方で、来て欲しくない層も一定数存在する。

2. 沖縄旅行意向者の特徴・ニーズ

◎今後 1～2 年の間に行ってみたい旅行タイプ - コロナ禍前も今も、海や島・リゾート関連

- ・ 沖縄旅行意向者が、今後行ってみたい旅行タイプのトップは、コロナ禍前から変わらず「海浜リゾート」。その他、海や島、リゾート関連の多さが沖縄旅行意向者の特徴。
- ・ テーマパーク・レジャーランドはコロナ禍前と比較して増加しており、全国と比べても高くなっている。
- ・ 沖縄旅行意向者が旅行でしたいことは、コロナ禍を経ても概ね変化していないと考えられる。

◎旅行タイプ別の今後 1～2 年の間に行ってみたい旅行先

- 海浜リゾート等で沖縄上位となるもシェア率は前年から低下
- ・ 沖縄県が上位3位以内となった旅行タイプは以下の通り。
自然観光、海浜リゾート、マリンスポーツ、離島観光、海水浴、リゾートホテル、
動物園・水族館、ホテルステイ、秘境ツアー、ロングステイ
- ・ 一方、シェア率は「マリンスポーツ」、「秘境ツアー」を除いて前年から低下した。

3. 沖縄に求められる取組

◎観光を快適に楽しむための環境整備

- ・ コロナ禍における行動変容・意識変化のなかには、アフターコロナに移行しても定着したものもある。
- ・ キャッシュレス決済や混雑状況の見える化は観光客の利便性向上のために今後も必要であり、これらのデータを蓄積することで、観光客の更なる満足度向上につなげることができる。

◎多様なニーズへの対応・質の向上

- ・ 予約時期や交通手段などに柔軟に対応できる個人手配旅行者の増加によって、多様なニーズへの対応が求められる。例えば、誰もが気軽に移動できる環境の整備や、旅先で楽しめるイベント情報（例：離島フェア）の早期および分かりやすい発信など、より旅行者の好みに合った観光体験の提供等が考えられる。
- ・ 旅行再開に伴う観光地間競争もはじまっており、さらなる質の向上、新たな観光シーズの開発整備も必要である。

◎地域と旅行者との良好な関係性の構築

- ・ おもてなしの心で観光客をあたかく迎え入れることが、沖縄ファンを増やすことにつながる。
- ・ 地域と旅行者との良好な関係性を構築するためには、観光客のマナーや過度な混雑への対応等、迎え入れる住民の気持ちも考慮するとともに、経済的な側面も含めた観光から得られる恩恵を見える化し、住民の理解を得る必要がある。

（担当：砂川）

第3章 沖縄旅行実施者及び国内旅行者全体の動向

本章では、沖縄及び国内全体のコロナ影響下における旅行動向を把握するため、コロナ禍以前の2019年、コロナ影響下の2020年～2023年（第三四半期まで）の旅行内容の比較分析、コロナ影響下における旅行意識・行動に関する分析を行う。

なお、経年推移を確認するため、「1.旅行者の属性と旅行内容」及び「2.満足度と再来訪意向」については2023年1-9月と同期（1-9月）を比較対象とすることとし、2019年～2022年の年間値については参考として示した。

1. 旅行者の属性と旅行内容

(1) 回答者属性

(%)

		沖縄県								全国									
		2019年 1-9月 (n=345)	2020年 1-9月 (n=208)	2021年 1-9月 (n=134)	2022年 1-9月 (n=114)	2023年 1-9月 (n=295)	2019年との差		前年との差		2019年 1-9月 (n=6939)	2020年 1-9月 (n=5007)	2021年 1-9月 (n=4263)	2022年 1-9月 (n=4357)	2023年 1-9月 (n=6263)	2019年との差		前年との差	
性別	男性	62.0	51.9	55.2	55.3	59.3	-2.7	4.1	52.7	53.5	51.6	50.4	52.4	-0.4	1.9				
	女性	38.0	48.1	44.8	44.7	40.7	2.7	-4.1	47.3	46.5	48.4	49.6	47.6	0.4	-1.9				
年代	10代	4.6	1.9	3.7	0.9	1.7	-2.9	0.8	4.4	4.0	4.4	1.2	1.5	-2.9	0.3				
	20代	17.7	16.8	7.5	22.8	21.0	3.3	-1.8	14.2	14.6	12.7	12.8	17.9	3.7	5.1				
	30代	19.7	16.3	20.1	21.9	19.3	-0.4	-2.6	15.9	14.9	14.4	14.0	15.9	0.1	1.9				
	40代	22.6	22.6	26.9	12.3	18.0	-4.6	5.7	19.4	19.4	18.4	18.8	18.0	-1.4	-0.8				
	50代	14.8	17.3	21.6	10.5	9.8	-5.0	-0.7	14.9	16.4	16.5	18.1	16.2	1.2	-2.0				
	60代	13.0	15.9	17.2	19.3	17.3	4.2	-2.0	17.4	16.2	17.2	17.4	15.7	-1.7	-1.7				
	70代	7.5	9.1	3.0	12.3	12.9	5.3	0.6	13.9	14.5	16.4	17.8	14.8	1.0	-2.9				

(参考)

(参考)

(%)

		沖縄県						全国				
		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	沖縄-全国	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
		(n=443)	(n=249)	(n=183)	(n=190)	1-9月 (n=295)		(n=9364)	(n=6511)	(n=5803)	(n=6050)	1-9月 (n=6263)
性別	男性	60.4	52.9	54.1	56.8	59.3	7.0	52.7	53.0	51.4	51.0	52.4
	女性	39.6	47.1	45.9	43.2	40.7	-7.0	47.3	47.0	48.6	49.0	47.6
年代	10代	4.7	2.3	2.8	0.5	1.7	0.2	4.4	4.0	4.1	1.2	1.5
	20代	18.0	19.0	7.2	22.6	21.0	3.1	14.1	14.0	13.0	13.2	17.9
	30代	18.7	15.6	17.1	18.9	19.3	3.4	15.7	14.7	14.5	14.6	15.9
	40代	21.6	22.4	24.9	15.3	18.0	0.0	19.4	19.2	18.6	18.2	18.0
	50代	15.3	17.5	20.4	13.7	9.8	-6.3	15.3	16.7	16.4	18.3	16.2
	60代	14.2	14.1	21.0	18.9	17.3	1.6	17.4	16.5	17.4	17.1	15.7
	70代	7.6	9.1	6.6	10.0	12.9	-2.0	13.8	14.9	16.1	17.4	14.8

(2) 居住地

- 沖縄旅行者の居住地は、「関東」が最多で、半数弱を占める。コロナ禍の特徴であった「沖縄県内」割合の高まりは落ち着き、2019 年と同程度となった。
- 全国的にみても、域内旅行割合はコロナ禍前の水準に戻りつつある。

(%)

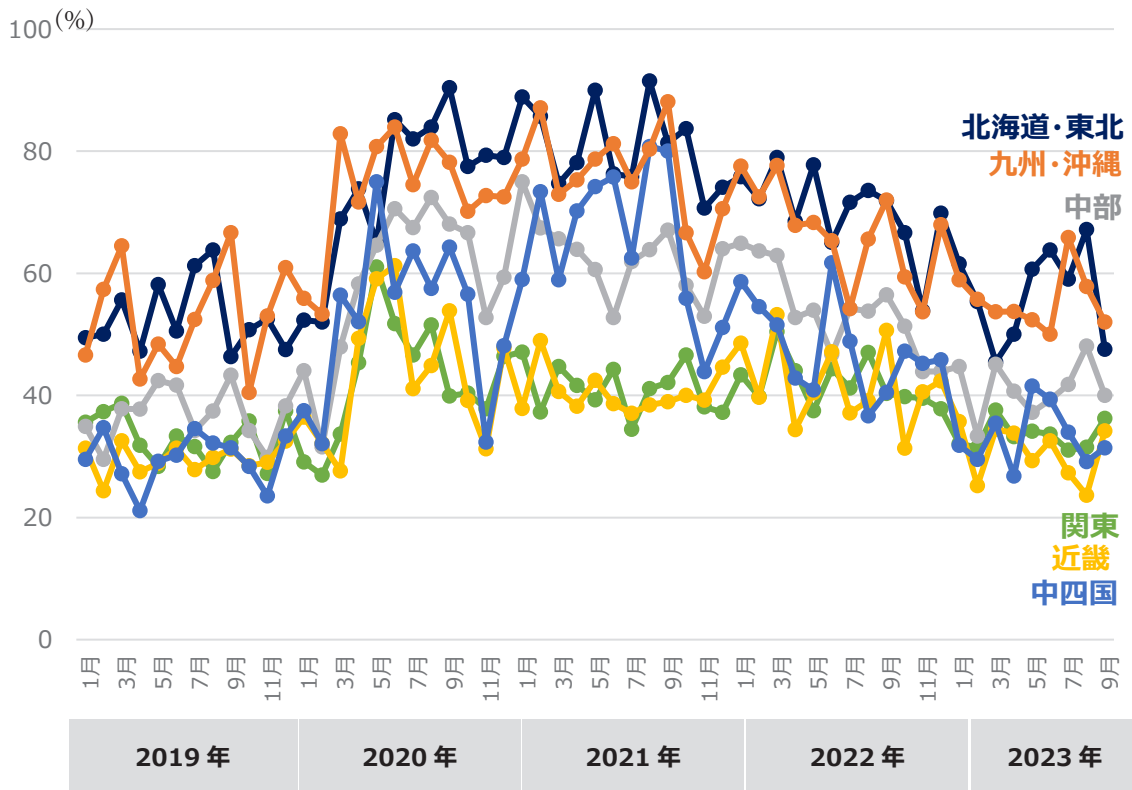
	居住地	沖縄県							全国						
		2019年 1-9月 (n=345)	2020年 1-9月 (n=208)	2021年 1-9月 (n=134)	2022年 1-9月 (n=114)	2023年 1-9月 (n=295)			2019年 1-9月 (n=6939)	2020年 1-9月 (n=5007)	2021年 1-9月 (n=4263)	2022年 1-9月 (n=4357)	2023年 1-9月 (n=6263)		
							2019年との差	前年との差						2019年との差	前年との差
	北海道	3.5	1.4	6.7	1.8	3.1	0.4	1.3	4.3	4.2	4.4	4.1	3.7	-0.6	0.4
	東北	3.2	2.9	0.7	2.6	3.7	0.5	1.1	7.5	6.9	7.3	7.3	6.1	-1.4	1.2
	関東	36.8	38.9	38.1	34.2	46.1	9.3	1.9	34.8	35.3	36.1	35.4	38.8	4.0	3.4
	中部	17.1	11.1	11.9	14.9	10.5	-6.6	-4.4	18.1	17.9	17.3	18.2	17.8	-0.3	-0.4
	近畿	15.7	14.4	14.2	17.5	20.7	5.0	3.1	16.7	16.5	16.4	15.9	17.1	0.4	1.2
	中四国	8.7	4.8	3.7	6.1	3.1	-5.6	-3.1	7.6	7.6	7.4	7.3	6.5	-1.1	-0.9
	九州	9.0	15.9	5.2	4.4	7.5	-1.5	-3.1	10.0	10.7	10.0	10.5	9.3	-0.7	-1.2
	沖縄県内	6.1	10.6	19.4	18.4	5.4	-0.7	-3.0	1.1	0.9	1.1	1.2	0.8	-0.3	-0.4

(参考)

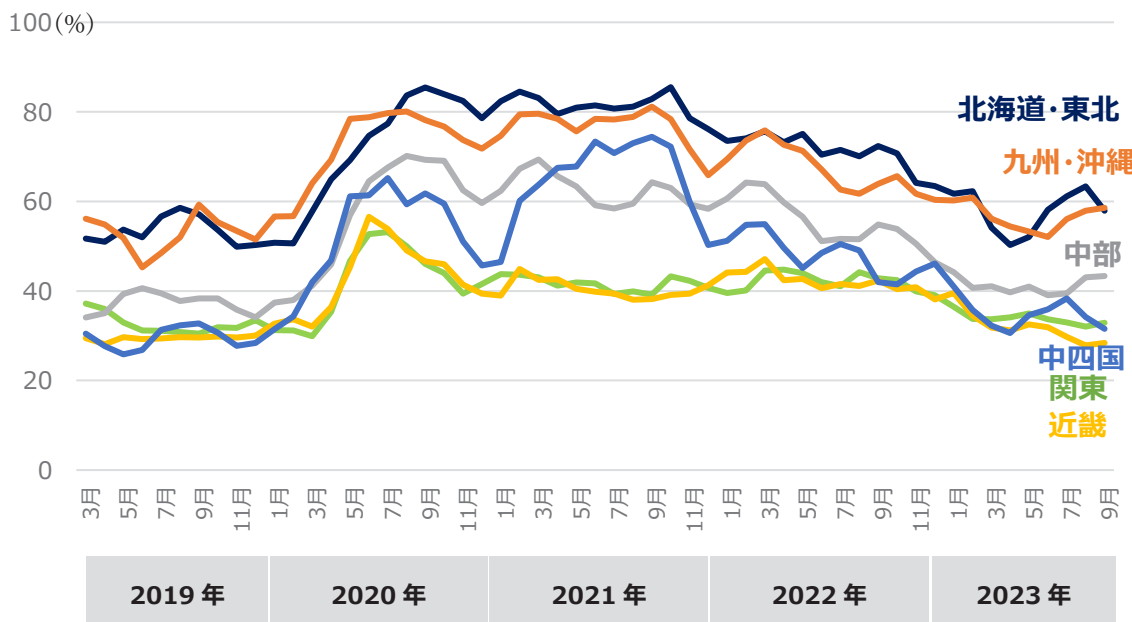
(%)

	居住地	沖縄県						全国				
		2019年 (n=443)	2020年 (n=249)	2021年 (n=183)	2022年 (n=190)	2023年 1-9月 (n=295)	沖縄-全国	2019年 (n=9364)	2020年 (n=6511)	2021年 (n=5803)	2022年 (n=6050)	2023年 1-9月 (n=6263)
	北海道	4.1	2.7	4.5	3.8	3.1	-0.6	4.2	4.1	4.4	4.0	3.7
	東北	3.3	1.7	0.5	1.7	3.7	-2.4	7.6	6.9	7.2	7.0	6.1
	関東	37.2	40.5	38.0	36.0	46.1	7.3	35.0	35.5	35.7	35.7	38.8
	中部	16.9	8.3	13.2	13.1	10.5	-7.3	18.1	18.0	18.1	18.5	17.8
	近畿	14.9	13.5	9.2	17.9	20.7	3.6	16.3	16.6	16.2	15.9	17.1
	中四国	8.4	4.7	8.3	4.4	3.1	-3.4	7.7	7.3	7.2	7.3	6.5
	九州	8.9	13.8	5.9	4.1	7.5	-1.8	10.1	10.5	10.2	10.3	9.3
	沖縄県内	6.2	14.8	20.3	18.9	5.4	4.6	1.0	1.0	1.2	1.2	0.8

(参考) 域内旅行割合の推移



(参考) 域内旅行割合の推移【3ヶ月移動平均】



(3) 同行者

- 2023 年 1-9 月の沖縄旅行の同行者は「夫婦」が最も多く、「ひとり」、「友人や知人」が続く。
この傾向は、全国的な傾向と変わらない。
- 2019 年同期及び前年同期と比べ、沖縄旅行では「子供連れ家族」が減少、「ひとり」が増加した。「ひとり」の増加は全国的にも見られるが、「子供連れ家族」の減少は沖縄旅行で特徴的な傾向であった。

(%)

		沖縄県							全国						
		2019年 1-9月 (n=345)	2020年 1-9月 (n=208)	2021年 1-9月 (n=134)	2022年 1-9月 (n=114)	2023年 1-9月 (n=295)			2019年 1-9月 (n=6939)	2020年 1-9月 (n=5007)	2021年 1-9月 (n=4263)	2022年 1-9月 (n=4357)	2023年 1-9月 (n=6263)		
							2019年との差	前年との差						2019年との差	前年との差
同行者	子供連れ家族 (小中高生連れ)	13.0	11.5	10.4	14.9	12.5	0.5	2.4	11.5	11.2	12.4	12.6	12.5	1.0	0.0
	子供連れ家族 (乳幼児連れ)	9.6	4.3	3.0	8.8	4.7	-4.8	-4.0	5.8	5.5	5.3	5.8	5.0	-0.8	-0.7
	大人のみ家族	10.1	5.3	11.2	7.0	10.8	0.7	-3.8	10.2	11.2	10.3	11.4	11.1	0.8	-0.3
	夫婦	24.6	28.4	19.4	22.8	24.1	-0.6	1.3	26.4	27.2	27.9	29.1	25.0	-1.4	-4.1
	カップル	9.9	11.1	14.9	7.9	9.5	-0.4	-1.6	9.4	10.6	11.3	8.2	9.4	-0.1	-1.2
	友人や知人	16.5	17.3	10.4	18.4	16.9	0.4	-1.5	17.9	16.4	14.3	13.4	16.1	-1.8	-2.7
	自分ひとり	15.9	20.7	30.6	17.5	20.3	-4.4	-2.8	16.9	16.6	17.2	17.9	19.0	2.2	1.1
	その他	0.3	1.4	0.0	2.6	1.0	-0.7	-1.6	1.9	1.3	1.2	1.6	1.8	-0.1	-0.2

(参考)

（参考）

		沖縄県							全国				
		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年 1-9月	沖縄-全国	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年 1-9月	
		(n=443)	(n=249)	(n=183)	(n=190)	(n=295)		(n=9364)	(n=6511)	(n=5803)	(n=6050)	(n=6263)	
同行者	子供連れ家族 (小中高生連れ)	14.7	11.6	11.8	11.5	12.5	-0.0	11.7	11.1	12.4	11.9	12.5	
	子供連れ家族 (乳幼児連れ)	8.5	3.8	3.6	8.3	4.7	-0.3	5.7	5.4	5.6	6.1	5.0	
	大人のみ家族	9.4	4.4	7.1	7.8	10.8	-0.2	10.3	11.4	10.8	11.5	11.1	
	夫婦	24.5	27.8	25.1	31.8	24.1	-0.9	26.4	29.1	27.6	29.4	25.0	
	カップル	9.6	12.8	12.9	6.3	9.5	0.1	9.3	10.0	11.1	8.0	9.4	
	友人や知人	18.1	18.0	12.3	15.4	16.9	0.8	17.8	16.1	14.3	13.5	16.1	
	自分ひとり	14.2	20.6	25.6	15.3	20.3	1.3	16.9	15.4	16.6	17.6	19.0	
	その他	0.9	1.0	1.6	3.5	1.0	-0.8	2.0	1.4	1.6	1.9	1.8	

(4) 予約時期

- 2023年1-9月の沖縄旅行の予約時期は「1か月前まで」が8割を占めており、全国（7割弱）と比べて予約時期が早い傾向にあった。この傾向はコロナ禍前から変わらない。
- コロナ禍においては沖縄・全国ともに予約時期が遅くなり、出発日に近づいてから予約する傾向が続いていたが、2023年1-9月は「1か月前まで」の割合が2019年同期と同程度となった。前年同期と比較すると、その割合は15ポイント程度増加した。

(%)

		沖縄県								全国							
		2019年 1-9月 (n=337)	2020年 1-9月 (n=206)	2021年 1-9月 (n=131)	2022年 1-9月 (n=112)	2023年 1-9月 (n=286)				2019年 1-9月 (n=6641)	2020年 1-9月 (n=4817)	2021年 1-9月 (n=4099)	2022年 1-9月 (n=4217)	2023年 1-9月 (n=6031)			
							2019年との差	前年との差							2019年との差	前年との差	
予約 時期	1年以上前	2.1	1.9	2.3	0.9	1.7	-0.3	0.9		1.4	1.0	1.0	0.5	0.7	-0.6	0.3	
	半年～1年前	13.4	18.4	9.9	14.3	12.2	-1.1	-2.0		7.6	5.9	3.8	3.9	6.7	-0.9	2.8	
	3～5か月前	32.3	25.7	25.2	22.3	34.6	2.3	12.3		22.1	15.2	12.6	14.0	21.7	-0.4	7.7	
	1～2か月前	32.3	28.6	35.9	26.8	31.8	-0.5	5.0		34.5	29.1	30.5	33.2	38.0	3.5	4.8	
	3～4週間前	8.9	12.6	14.5	18.8	11.2	2.3	-7.6		15.0	17.7	18.5	18.9	15.1	0.0	-3.8	
	1～2週間前	6.5	6.8	8.4	11.6	3.8	-2.7	-7.8		11.5	18.0	19.9	17.8	10.8	-0.7	-7.1	
	6日前～出発後	4.5	5.8	3.8	5.4	4.5	0.1	-0.8		8.0	13.0	13.7	11.8	7.1	-0.9	-4.7	
	1か月前まで	80.1	74.8	73.3	64.3	80.4	0.3	16.1		65.5	51.2	47.9	51.5	67.1	1.6	15.5	
	1か月を切ってから	19.9	25.2	26.7	35.7	19.6	-0.3	-16.1		34.5	48.8	52.1	48.5	32.9	-1.6	-15.5	

(参考)

(参考)

(%)

		沖縄県							全国				
		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	沖縄-全国	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	
		(n=436)	(n=259)	(n=175)	(n=188)	1-9月 (n=286)		(n=8953)	(n=6286)	(n=5595)	(n=5847)	1-9月 (n=6031)	
予約時期	1年以上前	1.6	2.3	1.7	1.1	1.7	1.0	1.4	1.0	1.0	0.5	0.7	
	半年～1年前	14.7	15.4	9.1	10.6	12.2	5.6	7.6	5.9	3.8	4.1	6.7	
	3～5か月前	32.8	24.7	20.6	23.9	34.6	13.0	22.1	15.2	12.6	15.3	21.7	
	1～2か月前	32.8	32.0	38.3	32.4	31.8	-6.2	34.5	29.1	30.5	35.2	38.0	
	3～4週間前	8.7	13.9	13.7	16.0	11.2	-3.9	15.0	17.7	18.5	18.5	15.1	
	1～2週間前	5.5	6.9	11.4	11.2	3.8	-6.9	11.5	18.0	19.9	16.0	10.8	
	6日前～出発後	3.9	4.6	5.1	4.8	4.5	-2.6	8.0	13.0	13.7	10.4	7.1	
	1か月前まで	81.9	74.5	69.7	68.1	80.4	13.4	65.5	51.2	47.9	55.1	67.1	
	1か月を切ってから	18.1	25.5	30.3	31.9	19.6	-13.4	34.5	48.8	52.1	44.9	32.9	

(5) 旅行形態

- 2023 年 1-9 月の旅行形態をみると、沖縄旅行において「個人手配」は 6.5 割を占めるものの、全国の 8 割に比べ、その割合は低い。沖縄旅行は、航空券と宿泊を組み合わせた「パッケージ旅行」や「団体型ツアー旅行」が全国に比して多く、この傾向はコロナ禍前から変わらない。
- 沖縄・全国ともにコロナ禍において大幅に増加した「個人手配」は、前年に比べ 10 ポイント程度低下した。しかしながら、コロナ禍前と比べると、「個人手配」は、依然高い傾向にある。「団体型ツアー参加」は、沖縄旅行において 4 年ぶりに 1 割を超えた。

(%)

旅行形態	沖縄県								全国							
	2019年 1-9月 (n=345)	2020年 1-9月 (n=208)	2021年 1-9月 (n=134)	2022年 1-9月 (n=114)	2023年 1-9月 (n=295)	2019年との差		前年との差	2019年 1-9月 (n=6939)	2020年 1-9月 (n=5007)	2021年 1-9月 (n=4263)	2022年 1-9月 (n=4357)	2023年 1-9月 (n=6263)	2019年との差		前年との差
個人手配	52.5	62.0	74.6	72.8	64.4	11.9	-8.4		77.9	83.3	91.6	89.3	79.6	1.7	-9.6	
パッケージ旅行	30.4	30.3	23.1	19.3	24.4	-6.0	5.1		13.3	11.5	6.2	6.8	13.1	-0.2	6.3	
団体型ツアー参加	17.1	7.7	2.2	7.9	11.2	-5.9	3.3		8.8	5.2	2.2	3.9	7.2	-1.5	3.3	

(参考)

(%)

旅行形態	沖縄県						全国				
	2019年 (n=443)	2020年 (n=249)	2021年 (n=183)	2022年 (n=190)	2023年 1-9月 (n=295)	沖縄-全国	2019年 (n=9364)	2020年 (n=6511)	2021年 (n=5803)	2022年 (n=6050)	2023年 1-9月 (n=6263)
個人手配	52.2	62.0	73.5	67.4	64.4	-15.2	77.5	83.0	90.8	87.3	79.6
パッケージ旅行	30.9	30.0	23.2	25.8	24.4	11.3	13.4	11.5	6.6	8.2	13.1
団体型ツアー参加	16.9	8.0	3.3	6.8	11.2	3.9	9.1	5.5	2.6	4.5	7.2

(6) 旅行先での交通手段【複数回答】

- 2023 年 1-9 月の旅行先での交通手段をみると、沖縄では過半数が「レンタカー」を利用、「列車（モノレール含む）」、「飛行機」が 2 割台、「路線バス」、「タクシー・ハイヤー」が 1 割台で続いた。一方、全国においては「自家用車」が最も多く（4 割弱）、次いで「列車」、「レンタカー」であった。沖縄旅行では、全国と比べ、「レンタカー」及び「飛行機」が多いことが特徴である。
- 沖縄・全国ともに、前年に比べて「自家用車」が減少、その他の交通手段が増加した。コロナ禍では域内旅行が推奨されたことなどにより「自家用車」が増加したが、2023 年 1-9 月期においては、その割合は 2019 年同期と同程度まで落ち着いた。一方、沖縄における「レンタカー」利用は、2019 年と比べ 5 ポイント減となっており、レンタカー不足にともなう影響も表れているものとみられる。また、2019 年同期と比べると、モノレールを利用する観光客は順調に増加しており、路線バスについても観光客の足として増加傾向にある。

(%)

		沖縄県							全国						
		2019年 1-9月 (n=345)	2020年 1-9月 (n=208)	2021年 1-9月 (n=134)	2022年 1-9月 (n=114)	2023年 1-9月 (n=295)	2019年との差		2019年 1-9月 (n=6939)	2020年 1-9月 (n=5007)	2021年 1-9月 (n=4263)	2022年 1-9月 (n=4357)	2023年 1-9月 (n=6263)	2019年との差	
							前年との差	前年との差						前年との差	前年との差
旅行先での交通手段	レンタカー	62.3	53.8	54.5	52.6	56.9	5.4	4.3	14.1	11.1	10.3	9.3	14.8	0.7	5.5
	列車（モノレール含む）	12.5	17.3	16.4	18.4	21.4	8.9	2.9	29.6	21.8	17.8	23.5	32.1	2.5	8.6
	飛行機	30.7	26.9	16.4	19.3	20.7	-10.0	1.4	8.5	5.4	2.3	2.2	5.4	-3.1	3.1
	路線バス	9.6	16.3	15.7	12.3	15.6	6.0	3.3	14.2	11.0	9.1	10.4	13.5	-0.7	3.1
	タクシー・ハイヤー	15.4	13.0	9.7	11.4	13.6	1.8	2.2	8.5	6.4	4.2	5.6	8.1	-0.5	2.4
	貸切・定期観光バス	6.4	3.4	3.7	5.3	8.5	2.1	3.2	7.2	4.1	1.7	3.5	5.4	-1.8	1.9
	船	6.7	8.2	7.5	7.9	8.5	1.8	0.6	3.1	2.1	1.9	2.4	2.8	-0.3	0.4
	自家用車	7.0	12.5	11.9	17.5	6.4	-0.5	-11.1	36.9	46.9	50.9	47.8	36.6	-0.2	-11.1
	観光客向け巡回バスなど	5.5	1.9	1.5	3.5	5.4	0.1	1.9	4.1	3.0	1.8	2.2	3.5	-0.5	1.4
	レンタサイクル	4.3	1.0	3.0	0.0	3.7	0.6	3.7	1.4	1.2	0.8	1.1	1.5	0.1	0.4
	その他	1.2	2.9	2.2	1.8	1.0	-0.1	-0.7	1.0	1.4	0.9	0.8	0.6	-0.4	-0.2
	利用なし	1.2	1.9	3.7	3.5	2.0	0.9	-1.5	7.1	12.1	15.1	12.7	8.4	1.3	-4.3

(参考)

		沖縄県						全国				
		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	沖縄-全国	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
		(n=443)	(n=249)	(n=183)	(n=190)	1-9月 (n=295)		(n=9364)	(n=6511)	(n=5803)	(n=6050)	1-9月 (n=6263)
旅行先での交通手段	レンタカー	60.8	51.5	58.8	56.0	56.9	42.2	13.6	10.9	9.7	10.2	14.8
	列車（モノレール含む）	13.7	17.7	16.7	18.2	21.4	10.8	29.7	21.1	20.4	25.2	32.1
	飛行機	30.5	24.1	12.2	16.7	20.7	15.3	8.1	4.2	2.1	2.9	5.4
	路線バス	9.6	16.8	12.4	9.2	15.6	2.1	14.1	11.1	9.4	10.6	13.5
	タクシー・ハイヤー	16.0	13.1	9.0	12.1	13.6	5.5	8.5	5.8	4.9	6.2	8.1
	貸切・定期観光バス	7.2	5.1	4.4	4.6	8.5	3.1	7.3	4.4	2.4	3.9	5.4
	船	7.3	7.6	6.0	6.1	8.5	5.7	2.9	2.3	2.0	2.4	2.8
	自家用車	7.8	16.1	10.4	16.4	6.4	30.2	37.5	46.5	49.3	45.5	36.6
	観光客向け巡回バスなど	5.1	2.4	1.0	4.3	5.4	1.9	3.9	2.9	1.8	2.5	3.5
	レンタサイクル	4.1	1.3	1.9	0.5	3.7	2.2	1.4	1.1	0.8	1.1	1.5
	その他	0.9	2.4	1.4	1.8	1.0	0.4	1.1	1.3	0.9	0.8	0.6
利用なし	1.4	1.9	4.1	5.2	2.0	-6.4	7.2	13.2	14.4	12.3	8.4	

(7) 宿泊数

- 2023 年 1-9 月の宿泊数をみると、全国では「1 泊」が 5 割を占めるのに対し、沖縄旅行は「3 泊」が最頻値であり、沖縄旅行のほうが、平均宿泊数が 1 泊長い。
- コロナ禍においては、域内旅行の増加にともない、沖縄・全国ともに「1 泊」の割合が増加したが、2023 年 1-9 月は前年同期に比べて減少した。平均宿泊数も、沖縄・全国ともにコロナ禍前とほぼ同水準となった。

(%)、平均宿泊数(泊)

		沖縄県								全国							
		2019年 1-9月 (n=345)	2020年 1-9月 (n=208)	2021年 1-9月 (n=134)	2022年 1-9月 (n=114)	2023年 1-9月 (n=295)	2019年との差	前年との差	2019年 1-9月 (n=6939)	2020年 1-9月 (n=5007)	2021年 1-9月 (n=4263)	2022年 1-9月 (n=4357)	2023年 1-9月 (n=6263)	2019年との差	前年との差		
泊数	1泊	9.9	18.8	17.2	16.7	12.9	3.0	-3.8	50.5	61.4	66.1	61.2	49.1	-1.4	-12.1		
	2泊	34.8	37.0	25.4	31.6	30.8	-3.9	-0.7	29.3	22.4	19.8	23.1	30.2	0.9	7.1		
	3泊	32.5	27.9	22.4	32.5	35.3	2.8	2.8	12.1	9.3	7.7	9.0	12.7	0.7	3.8		
	4泊	12.2	8.7	10.4	11.4	10.2	-2.0	-1.2	3.8	3.2	2.7	3.1	3.9	0.1	0.8		
	5泊以上	10.7	7.7	24.6	7.9	10.8	0.1	3.0	4.3	3.8	3.8	3.6	4.1	-0.3	0.4		
	平均宿泊数	2.86	2.54	3.21	2.72	2.86	-0.01	0.14	1.85	1.69	1.62	1.68	1.87	0.01	0.19		

(参考)

(参考)

(%)、平均宿泊数(泊)

		沖縄県							全国				
		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	沖縄-全国	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	
		(n=362)	(n=214)	(n=165)	(n=167)	1-9月 (n=295)		(n=9364)	(n=6511)	(n=5803)	(n=6050)	1-9月 (n=6263)	
泊数	1泊	10.1	22.0	20.8	15.8	12.9	36.2	50.7	62.0	65.8	59.5	49.1	
	2泊	36.4	31.4	28.1	33.0	30.8	0.6	29.2	22.9	20.1	24.3	30.2	
	3泊	33.3	31.2	23.5	30.6	35.3	22.5	12.1	8.5	7.6	9.2	12.7	
	4泊	10.5	10.5	11.2	10.6	10.2	6.3	3.7	3.2	2.7	3.3	3.9	
	5泊以上	9.6	4.8	16.5	9.9	10.8	6.8	4.4	3.4	3.8	3.8	4.1	
	平均宿泊数	2.80	2.49	2.49	2.77	2.86	0.99	1.85	1.66	1.62	1.71	1.87	

(8) 宿泊施設【複数回答】

- 2023 年 1-9 月の宿泊施設をみると、全国に比べて沖縄旅行は「ホテル」、特に「リゾートホテル」の割合が高く、半数以上を占める。
- 前年同期、2019 年同期と比べても、沖縄は「リゾートホテル」が伸びている。一方、全国においては「シティホテル」及び「ビジネスホテル」で伸びがみられた。

(%)

		沖縄県								全国							
		2019年 1-9月 (n=345)	2020年 1-9月 (n=208)	2021年 1-9月 (n=134)	2022年 1-9月 (n=114)	2023年 1-9月 (n=295)	2019年との差	前年との差		2019年 1-9月 (n=6939)	2020年 1-9月 (n=5007)	2021年 1-9月 (n=4263)	2022年 1-9月 (n=4357)	2023年 1-9月 (n=6263)	2019年との差	前年との差	
宿泊施設 タイプ	ホテル	88.7	87.0	86.6	86.0	91.2	2.5	5.2		62.4	56.3	53.6	60.0	65.2	2.8	5.2	
	リゾートホテル	60.0	52.4	47.8	56.1	63.1	3.1	6.9		22.9	22.2	22.2	22.9	22.8	-0.1	-0.1	
	シティホテル	23.8	16.8	27.6	15.8	21.4	-2.4	5.6		19.5	15.4	13.5	18.6	21.0	1.5	2.4	
	ビジネスホテル	18.0	25.0	20.1	26.3	16.9	-1.0	-9.4		24.5	21.5	19.9	22.1	25.6	1.1	3.6	
	旅館	7.2	4.3	1.5	4.4	4.4	-2.8	0.0		27.2	29.0	31.0	28.1	25.5	-1.7	-2.6	
	比較的大規模	5.5	1.9	0.7	3.5	3.1	-2.5	-0.5		16.7	16.1	16.2	15.5	15.4	-1.3	-0.0	
	比較的小規模	2.9	2.4	0.7	0.9	1.4	-1.5	0.5		11.1	13.5	15.3	13.0	10.6	-0.5	-2.4	
	別荘・会員制宿泊施設	2.6	1.4	2.2	0.0	4.4	1.8	4.4		2.6	3.2	2.8	2.5	2.3	-0.2	-0.2	
	ゲストハウス	-	-	3.0	2.6	3.4	-	0.8		-	-	1.1	1.0	1.3	-	0.3	
	民宿・ペンション	8.7	7.2	9.0	4.4	3.1	-5.6	-1.3		4.3	4.9	4.2	3.2	3.3	-1.0	-0.1	
	キャンプ・オートキャンプ	1.4	1.4	1.5	0.9	1.4	-0.1	0.5		1.7	2.3	3.5	2.3	2.1	0.4	-0.2	
	公共の宿	0.6	1.4	0.0	1.8	1.4	0.8	-0.4		1.8	1.5	2.0	2.0	1.5	-0.3	-0.5	
	民泊	-	-	1.5	0.0	1.0	-	1.0		-	-	0.5	0.5	0.6	-	0.1	
	実家・親戚・知人宅	2.0	1.9	0.7	7.9	0.7	-1.4	-7.2		6.9	6.8	5.3	6.1	5.7	-1.3	-0.4	
	その他	1.2	2.9	0.7	0.0	0.0	-1.2	0.0		1.7	2.0	1.7	1.8	1.4	-0.3	-0.4	

(参考)

(%)

		沖縄県								全国							
		2019年 (n=362)	2020年 (n=214)	2021年 (n=165)	2022年 (n=167)	2023年 1-9月 (n=295)	沖縄-全国			2019年 (n=9364)	2020年 (n=6511)	2021年 (n=5803)	2022年 (n=6050)	2023年 1-9月 (n=6263)			
宿泊施設 タイプ	ホテル	88.3	90.8	87.7	87.8	91.2	26.0			62.2	56.8	55.0	61.7	65.2			
	リゾートホテル	61.6	59.8	53.3	60.5	63.1	40.3			22.9	23.3	23.3	23.6	22.8			
	シティホテル	20.2	14.7	23.9	13.5	21.4	0.4			19.4	15.4	14.2	19.0	21.0			
	ビジネスホテル	16.2	21.7	17.0	22.8	16.9	-8.7			24.3	20.6	19.7	23.0	25.6			
	旅館	3.1	2.5	0.6	1.4	4.4	-21.1			27.0	31.7	30.4	27.9	25.5			
	比較的大規模	1.9	0.4	0.0	1.4	3.1	-12.4			16.9	18.3	16.7	15.4	15.4			
	比較的小規模	1.3	2.2	0.6	0.6	1.4	-9.2			10.8	14.2	14.3	13.0	10.6			
	別荘・会員制宿泊施設	2.4	0.8	1.5	0.0	4.4	2.1			2.5	2.8	2.5	2.3	2.3			
	ゲストハウス	-	-	3.4	3.2	3.4	2.1			-	-	1.1	1.0	1.3			
	民宿・ペンション	8.0	7.1	9.2	2.7	3.1	-0.2			4.2	4.6	3.8	3.2	3.3			
	キャンプ・オートキャンプ	1.7	0.6	1.6	2.1	1.4	-0.8			1.7	1.9	3.1	2.5	2.1			
	公共の宿	0.2	0.4	0.0	2.0	1.4	-0.1			1.8	1.6	2.1	1.8	1.5			
	民泊	-	-	0.6	0.6	1.0	0.4			-	-	0.5	0.6	0.6			
	実家・親戚・知人宅	2.4	1.9	0.3	5.2	0.7	-5.0			7.4	5.2	6.1	5.6	5.7			
	その他	1.1	3.3	0.3	0.0	0.0	-1.4			1.8	1.9	1.6	1.6	1.4			

(9) 現地で楽しんだ活動【複数回答】、現地ツアー等の参加率

- 2023 年 1-9 月の沖縄旅行で楽しんだ活動は、「自然や景勝地の訪問」が最も多く、以下、「現地グルメ」、「まち歩き」、「買い物」、「リゾート滞在（海浜）」と続く。全国的に最も多い活動は「現地グルメ」であり、次いで「温泉」、「自然や景勝地の訪問」であった。全国に比して沖縄旅行で 10 ポイント以上高い活動は、「リゾート滞在（海浜）」、「海水浴・マリンスポーツ」、「自然や景勝地の訪問」、「観光施設・動物園・水族館」であった。
- コロナ禍においては、沖縄・全国ともに平均活動数が少ない傾向にあったが、2023 年 1-9 月は、前年同期と比べ、多くの活動において実施率が高まった。沖縄旅行では、大幅減が続いていた「都市観光」、「歴史・文化的な名所の訪問」、「買い物」は、2019 年水準にはいまだ至っていないものの、前年に比べて 5 ポイント以上の伸びがみられた。
- 現地ツアー・体験プログラム参加率は、沖縄・全国ともに 2019 年水準までは戻らないものの、前年からは大幅に伸びた。

(%)、平均活動数(個)

	沖縄県								全国							
	2019年 1-9月 (n=345)	2020年 1-9月 (n=208)	2021年 1-9月 (n=134)	2022年 1-9月 (n=114)	2023年 1-9月 (n=295)	2019年との差		前年との差		2019年 1-9月 (n=6939)	2020年 1-9月 (n=5007)	2021年 1-9月 (n=4263)	2022年 1-9月 (n=4357)	2023年 1-9月 (n=6263)	2019年との差	
現地で 楽しんだ 活動	自然や景勝地の訪問	60.0	55.3	49.3	48.2	53.6	-6.4	5.3	39.8	36.2	36.9	34.6	36.6	37.7	-3.3	2.0
	現地グルメ	43.8	42.3	39.6	36.8	44.4	0.6	7.6	36.2	33.4	34.1	35.0	37.7	37.7	1.5	2.6
	まち歩き	36.8	36.1	29.1	30.7	38.3	1.5	7.6	32.4	25.9	22.8	26.7	31.0	31.0	-1.3	4.3
	ショッピング・買い物	38.0	35.1	23.9	28.1	34.2	-3.7	6.2	25.6	21.3	20.1	23.3	26.2	26.2	0.6	2.9
	リゾート滞在（海浜）	35.1	27.4	33.6	34.2	31.9	-3.2	-2.3	4.8	4.2	3.8	3.9	4.9	4.9	0.1	1.0
	歴史・文化的な名所の訪問	36.2	27.9	15.7	20.2	28.8	-7.4	8.6	30.1	22.4	20.7	23.2	26.7	26.7	-3.4	3.5
	観光施設・動物園・水族館	26.4	20.7	9.7	19.3	24.4	-2.0	5.1	11.3	8.2	7.9	10.4	11.9	11.9	0.6	1.5
	都市観光	28.4	21.2	13.4	14.0	23.1	-5.4	9.0	19.4	14.6	10.9	13.1	18.8	18.8	-0.6	5.7
	海水浴・マリンスポーツ	24.3	18.8	30.6	19.3	22.4	-2.0	3.1	2.6	2.0	2.6	1.8	2.5	2.5	-0.2	0.7
	ドライブ	14.8	18.3	11.2	20.2	15.3	0.5	-4.9	6.9	8.0	8.7	8.1	7.9	7.9	1.0	-0.2
	温泉	10.7	5.3	13.4	12.3	9.8	-0.9	-2.5	37.7	43.5	46.7	42.6	36.9	36.9	-0.8	-5.8
	世界遺産訪問	7.2	6.3	6.7	2.6	8.8	1.6	6.2	3.2	2.4	2.1	2.1	3.4	3.4	0.2	1.3
	アウトドア体験	8.1	4.8	9.7	3.5	8.1	0.0	4.6	2.3	2.1	2.7	2.2	2.3	2.3	-0.0	0.1
	テーマパーク・テーマランド	7.8	5.3	3.7	2.6	7.1	-0.7	4.5	10.0	6.3	5.8	8.6	9.5	9.5	-0.5	0.9
	サイクリング	4.6	2.4	3.0	0.9	5.4	0.8	4.5	1.2	1.3	1.2	0.8	1.4	1.4	0.2	0.6
	祭り・イベント	9.3	4.3	0.7	1.8	5.1	-4.2	3.3	7.0	3.4	1.7	3.8	5.8	5.8	-1.2	2.0
	美術館・博物館	2.3	4.8	0.0	2.6	4.7	2.4	2.1	6.5	5.0	4.7	5.8	6.4	6.4	-0.2	0.6
	写真・写生	8.4	2.9	5.2	4.4	4.4	-4.0	0.0	4.1	2.7	2.7	2.6	3.4	3.4	-0.7	0.9
	スパ・エステ	5.2	3.8	3.0	1.8	3.7	-1.5	2.0	1.4	1.2	1.1	1.1	1.4	1.4	-0.1	0.3
	家族や親戚、友人訪問	2.9	5.8	3.0	5.3	3.4	0.5	-1.9	6.9	7.2	5.4	6.5	6.6	6.6	-0.3	0.1
	ゴルフ	4.3	3.8	2.2	1.8	3.1	-1.3	1.3	2.0	2.1	1.9	1.4	1.4	1.4	-0.7	-0.0
	リゾート滞在（高原）	3.5	1.9	3.0	5.3	2.7	-0.8	-2.6	3.4	3.6	3.5	3.1	3.4	3.4	0.1	0.4
	登山・トレッキング	2.6	1.4	2.2	2.6	2.7	0.1	0.1	2.5	3.2	4.0	2.2	2.7	2.7	0.1	0.4
	スポーツ観戦	1.7	2.4	0.7	4.4	2.4	0.6	-2.0	2.8	1.5	1.7	2.8	3.2	3.2	0.4	0.4
	季節の花見	3.8	2.4	2.2	3.5	2.0	-1.7	-1.5	5.4	3.2	4.2	3.7	5.1	5.1	-0.4	1.4
	芸術鑑賞	3.5	1.9	0.7	0.9	2.0	-1.4	1.2	4.7	2.4	2.6	4.3	5.4	5.4	0.7	1.1
	生活文化体験	5.5	1.4	0.0	1.8	2.0	-3.5	0.3	1.2	0.9	0.6	0.4	0.9	0.9	-0.3	0.5
	マラソン・ジョギング	1.7	1.4	0.0	1.8	2.0	0.3	0.3	0.8	0.5	0.5	0.7	0.6	0.6	-0.2	-0.0
	野生動物観察	4.9	2.9	2.2	0.0	1.7	-3.2	1.7	1.0	0.8	0.9	0.5	0.5	0.5	-0.5	0.1
	果物狩り・農林漁業体験	2.3	0.5	0.0	0.9	1.4	-1.0	0.5	1.7	1.3	1.0	0.8	1.4	1.4	-0.4	0.6
	産業観光	2.3	1.0	0.7	3.5	1.4	-1.0	-2.2	1.2	1.0	0.4	0.7	1.2	1.2	-0.0	0.5
	スキー・スノーボード	0.3	0.0	0.7	0.9	0.0	-0.3	-0.9	1.6	2.1	1.7	1.9	1.4	1.4	-0.2	-0.5
	その他	0.3	1.9	3.0	4.4	0.3	0.0	-4.0	2.3	2.7	3.3	2.4	1.6	1.6	-0.7	-0.9
平均活動数		4.47	3.72	3.22	3.40	4.02	-0.46	0.61	3.20	2.76	2.69	2.81	3.10	3.10	-0.10	0.29
現地ツアー等の参加率		43.2	26.0	16.4	16.7	29.2	-14.0	12.5	13.5	9.9	4.5	4.4	11.6	11.6	-1.9	7.3

(参考)

(%)、平均活動数(個)

		沖縄県						全国				
		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年 1-9月	沖縄-全国	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年 1-9月
		(n=362)	(n=214)	(n=165)	(n=167)	(n=295)		(n=9364)	(n=6511)	(n=5803)	(n=6050)	(n=6263)
現 地 で 楽 し ん だ 活 動	自然や景勝地の訪問	63.9	56.8	54.0	52.9	53.6	17.0	39.5	39.6	35.9	35.3	36.6
	現地グルメ	46.8	41.8	31.4	42.7	44.4	6.7	35.9	34.7	34.6	36.4	37.7
	まち並み散策・まち歩き	34.5	27.4	28.3	29.1	38.3	7.3	32.0	25.9	23.6	27.7	31.0
	ショッピング・買い物	39.2	35.5	24.8	33.9	34.2	8.1	25.7	22.0	21.4	25.6	26.2
	リゾート滞在（海浜）	35.1	34.2	35.7	33.8	31.9	27.0	4.7	4.1	3.7	3.9	4.9
	歴史・文化的な名所の訪問	34.7	27.8	15.1	22.5	28.8	2.1	29.8	24.2	21.3	24.2	26.7
	観光施設・動物園・水族館	28.9	19.3	15.4	23.4	24.4	12.5	11.2	8.9	8.7	10.5	11.9
	都市観光	27.4	18.3	11.8	19.2	23.1	4.2	19.5	14.6	11.8	14.2	18.8
	海水浴・マリンスポーツ	26.6	17.5	27.0	21.5	22.4	19.9	2.5	1.9	2.2	1.7	2.5
	ドライブ	13.5	15.8	12.9	15.9	15.3	17.4	6.8	7.5	8.2	7.8	7.9
	温泉	6.9	3.8	13.1	6.5	9.8	27.0	37.5	44.8	46.1	41.6	36.9
	世界遺産訪問	7.0	7.4	4.9	7.0	8.8	5.4	3.0	2.9	2.4	2.7	3.4
	アウトドア体験	8.2	6.3	7.1	5.8	8.1	5.9	2.3	2.0	2.3	2.0	2.3
	テーマパーク・レジャーランド	6.9	4.1	6.6	4.1	7.1	-2.3	10.2	7.1	6.8	9.3	9.5
	サイクリング	4.0	3.8	1.9	1.3	5.4	4.0	1.2	1.2	0.9	0.8	1.4
	祭り・イベント	6.8	5.0	0.6	1.9	5.1	-0.7	7.1	2.9	2.2	4.3	5.8
	美術館・博物館	2.9	2.3	0.8	2.0	4.7	-1.6	7.0	5.5	5.3	6.1	6.4
	写真・写生	6.4	4.4	4.2	3.4	4.4	1.0	3.9	3.0	2.9	2.6	3.4
	スパ・エステ	4.8	3.0	3.3	3.0	3.7	2.4	1.5	1.0	1.1	1.2	1.4
	家族や親戚、友人訪問	2.8	6.6	3.9	4.5	3.4	-3.2	7.1	6.3	6.1	6.2	6.6
	ゴルフ	4.2	2.5	2.1	1.8	3.1	1.7	2.0	2.0	1.9	1.5	1.4
	リゾート滞在（高原）	2.2	0.6	1.0	4.1	2.7	-0.7	3.4	3.4	3.1	3.3	3.4
	登山・トレッキング	2.0	2.6	1.4	1.2	2.7	0.1	2.5	3.4	3.5	2.3	2.7
	スポーツ観戦	0.9	2.3	0.0	2.0	2.4	-0.8	2.9	1.4	1.7	2.9	3.2
	季節の花見	2.4	0.2	0.3	3.3	2.0	-3.1	4.7	2.7	3.0	3.1	5.1
	芸術鑑賞	2.8	2.0	0.9	0.0	2.0	-3.4	4.9	2.2	2.9	4.4	5.4
	生活文化体験	4.7	2.2	0.0	2.0	2.0	1.1	1.3	0.7	0.6	0.5	0.9
	マラソン・ジョギング	1.1	2.0	0.0	0.7	2.0	1.4	0.7	0.4	0.6	0.8	0.6
	野生動物観察	4.6	1.2	1.1	1.4	1.7	1.2	1.0	0.8	0.7	0.5	0.5
	果物狩り・農林漁業体験	1.4	0.5	0.0	0.8	1.4	-0.0	1.8	1.2	1.1	0.7	1.4
	産業観光	2.4	1.1	1.4	2.6	1.4	0.2	1.4	0.9	0.6	0.9	1.2
	スキー・スノーボード	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	-1.4	1.3	1.5	1.2	1.0	1.4
	その他	0.5	3.9	4.4	4.3	0.3	-1.2	2.3	2.8	2.7	2.2	1.6
	平均活動数		4.47	3.72	3.22	3.65	4.02	0.9	3.20	2.76	2.69	2.87
現地ツアー等の参加率		37.7	21.2	18.7	20.6	29.2	17.5	13.1	8.0	4.5	5.8	11.6

(10) 旅行費用

- 2023 年 1-9 月の沖縄旅行の 1 人あたりの旅行費用は「10 万円以上」が最頻値であり、4 割弱を占めた。一方、全国的には「2～3 万円未満」が最頻値であり、沖縄旅行にかかる旅行費用は全国に比べて高い水準にある。この傾向はコロナ禍前から変わらない。
- コロナ禍においては、域内旅行の増加や宿泊数の短縮化等の影響から、沖縄・全国ともに費用分布が低価格帯に移動したが、2023 年は 2019 年の水準に近づいた。

(%)

		沖縄県							全国						
		2019年 1-9月	2020年 1-9月	2021年 1-9月	2022年 1-9月	2023年 1-9月	2019年との差	前年との差	2019年 1-9月	2020年 1-9月	2021年 1-9月	2022年 1-9月	2023年 1-9月	2019年との差	前年との差
		(n=345)	(n=208)	(n=134)	(n=114)	(n=295)			(n=6939)	(n=5007)	(n=4263)	(n=4357)	(n=6263)		
旅行費用	1万円未満	1.5	3.0	3.2	2.9	2.8	1.3	-0.1	3.6	8.6	10.2	8.6	4.2	0.6	-4.4
	1～2万円未満	3.5	5.0	7.3	11.5	2.8	-0.7	-8.7	13.6	20.7	22.3	20.3	13.6	0.0	-6.6
	2～3万円未満	2.6	5.4	10.5	9.6	4.9	2.3	-4.7	18.3	20.3	21.6	19.6	17.4	-0.9	-2.2
	3～4万円未満	8.2	12.4	4.8	8.7	9.2	0.9	0.5	16.0	14.6	13.0	14.0	15.4	-0.6	1.5
	4～5万円未満	9.4	10.4	6.5	14.4	7.0	-2.4	-7.4	12.7	11.3	10.9	10.5	13.7	1.0	3.2
	5～7万円未満	18.2	20.3	14.5	11.5	17.3	-1.0	5.7	13.2	10.0	9.2	10.4	13.1	-0.1	2.6
	7～10万円未満	18.2	18.8	14.5	13.5	17.3	-1.0	3.8	9.8	7.0	5.9	7.8	9.6	-0.2	1.9
	10万円以上	38.2	24.8	38.7	27.9	38.7	0.5	10.8	12.8	7.4	7.1	8.9	12.9	0.2	4.1

(参考)

(%)

		沖縄県						全国				
		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	沖縄-全国	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
		(n=352)	(n=206)	(n=156)	(n=155)	1-9月		(n=284)	(n=9111)	(n=6322)	(n=5620)	(n=5882)
旅行費用	1万円未満	1.6	5.2	5.1	3.3	2.8	-1.4	3.9	8.8	10.3	8.4	4.2
	1～2万円未満	3.6	5.6	9.3	7.2	2.8	-10.8	13.6	21.5	21.1	19.0	13.6
	2～3万円未満	2.8	7.0	8.0	6.5	4.9	-12.4	18.0	20.1	20.6	18.4	17.4
	3～4万円未満	8.2	13.5	7.0	6.2	9.2	-6.3	16.2	14.5	12.9	14.7	15.4
	4～5万円未満	8.7	11.9	6.2	15.2	7.0	-6.7	13.1	11.6	10.7	10.9	13.7
	5～7万円未満	18.0	16.7	11.1	17.7	17.3	4.2	13.1	9.9	10.1	10.9	13.1
	7～10万円未満	20.8	19.0	15.4	20.3	17.3	7.6	9.8	6.6	6.4	8.2	9.6
	10万円以上	36.2	21.0	37.9	23.8	38.7	25.8	12.3	7.1	7.9	9.5	12.9
平均費用(概数)		96,528	72,290	89,776	77,885	-	-	53,444	41,133	41,580	45,855	-

(11) 来訪経験

- 2023 年 1-9 月の来訪経験は、沖縄は「初めて」が 2.5 割であり、全国に比べてやや高い傾向にあった。「5 回目以上」については、沖縄・全国は同程度であった。
- コロナ禍において、沖縄・全国ともに高まりを見せた「5 回目以上」については、全国では 2019 年同期とほぼ同じ水準に戻ったが、沖縄においては依然高い傾向が続いた。

(%)

		沖縄県						全国							
		2019年 1-9月 (n=345)	2020年 1-9月 (n=208)	2021年 1-9月 (n=134)	2022年 1-9月 (n=114)	2023年 1-9月 (n=295)	2019年との差	前年との差	2019年 1-9月 (n=6939)	2020年 1-9月 (n=5007)	2021年 1-9月 (n=4263)	2022年 1-9月 (n=4357)	2023年 1-9月 (n=6263)	2019年との差	前年との差
来訪経験	全て初めて	25.8	21.6	21.6	22.8	26.8	1.0	4.0	21.7	22.0	22.5	21.9	22.0	0.2	0.1
	2〜4回目	47.2	47.6	27.6	43.0	41.0	-6.2	-2.0	45.7	40.5	38.5	41.2	44.6	-1.1	-3.4
	5回目以上	27.0	30.8	50.7	34.2	32.2	-5.2	-2.0	32.6	37.5	38.9	36.9	33.4	0.9	-3.5

(参考)

(参考)

		沖縄県						全国					
		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年 1-9月	沖縄-全国	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年 1-9月	
		(n=443)	(n=249)	(n=183)	(n=190)	(n=295)		(n=9364)	(n=6511)	(n=5803)	(n=6050)	(n=6263)	
来 訪 経 験	全て初めて	23.6	22.4	22.1	20.5	26.8	4.8	21.4	22.8	22.6	21.9	22.0	
	2~4回目	49.8	47.9	34.3	44.2	41.0	-3.6	45.6	40.6	39.0	41.7	44.6	
	5回目以上	26.7	29.7	43.6	35.3	32.2	-1.2	33.0	36.5	38.3	36.3	33.4	

(12) 他検討先【複数回答】

- 今回の沖縄旅行を決める際に他に検討した旅行先があったかという設問に対して、2023 年 1-9 月は沖縄・全国ともに 8 割以上が「ない」と回答した。沖縄は、「ある（海外）」が全国に比べて高い。
- コロナ禍においては「他検討先がなかった（＝旅行先の候補は沖縄県一択）」という回答が高まった。2019 年と比べると、依然高い傾向にあるものの、その割合は前年に比べて減少した。海外も含めた検討は徐々に増加している。

(%)

		沖縄県					全国									
他 検 討 先		2019年 1-9月 (n=345)	2020年 1-9月 (n=208)	2021年 1-9月 (n=134)	2022年 1-9月 (n=114)	2023年 1-9月 (n=295)	2019年との差		2019年 1-9月 (n=6939)	2020年 1-9月 (n=5007)	2021年 1-9月 (n=4263)	2022年 1-9月 (n=4357)	2023年 1-9月 (n=6263)	2019年との差		前年との差
他 検 討 先	ある(国内)	22.6	19.2	13.4	7.9	12.9	-9.7	5.0	16.2	15.9	12.5	11.1	12.4	-3.8	1.2	
	ある(海外)	13.0	11.1	1.5	5.3	7.5	-5.6	2.2	4.6	3.2	0.8	0.5	1.8	-2.9	1.3	
	ない	73.9	76.9	85.8	90.4	83.7	9.8	-6.6	82.4	83.2	87.3	88.7	87.1	4.8	-1.6	

(参考)

(%)

		沖縄県						全国				
		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	沖縄-全国	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
		(n=443)	(n=249)	(n=183)	(n=190)	1-9月 (n=295)		(n=9364)	(n=6511)	(n=5803)	(n=6050)	1-9月 (n=6263)
他 検 討 先	ある(国内)	22.9	17.1	11.6	37.9	12.9	0.5	16.0	15.2	12.1	33.1	12.4
	ある(海外)	12.9	8.7	1.1	10.0	7.5	5.7	4.6	2.6	0.8	3.2	1.8
	ない	73.3	79.8	87.8	56.8	83.7	-3.4	82.6	83.9	87.8	64.2	87.1

2. 満足度と再来訪意向

(1) 総合満足度

- 2023年1-9月の沖縄旅行の「大変満足」の割合は5割弱を占め、全国よりも10ポイント以上高い水準であった。
- 沖縄旅行の「大変満足」の割合は、前年に比べて増加、コロナ禍においては停滞していたが、2019年と同水準に回復した。全国においても同様の傾向が確認された。

(%)

		沖縄県							全国						
		2019年 1-9月 (n=345)	2020年 1-9月 (n=208)	2021年 1-9月 (n=134)	2022年 1-9月 (n=114)	2023年 1-9月 (n=295)	2019年との差 前年との差		2019年 1-9月 (n=6939)	2020年 1-9月 (n=5007)	2021年 1-9月 (n=4263)	2022年 1-9月 (n=4357)	2023年 1-9月 (n=6263)	2019年との差 前年との差	
総合満足度	大変満足	49.0	38.0	36.6	39.5	47.1	-1.9	7.6	33.4	28.0	28.7	31.2	35.5	2.1	4.4
	満足	34.5	42.8	46.3	36.0	38.6	4.2	2.7	45.4	44.6	45.9	46.2	44.7	-0.7	-1.5
	やや満足	13.3	13.5	9.7	14.0	10.2	-3.2	-3.9	16.0	19.6	18.8	17.2	14.8	-1.1	-2.4
	どちらでもない	1.7	3.4	3.0	5.3	3.7	2.0	-1.5	3.9	5.6	4.7	3.9	3.9	0.0	-0.1
	やや不満	0.3	1.0	3.7	2.6	0.0	-0.3	-2.6	0.9	1.5	1.3	1.0	0.7	-0.2	-0.3
	不満	0.3	0.5	0.0	1.8	0.0	-0.3	-1.8	0.2	0.4	0.3	0.3	0.2	-0.1	-0.1
	大変不満	0.9	1.0	0.7	0.9	0.3	-0.5	-0.5	0.3	0.2	0.4	0.3	0.3	-0.0	0.0
	総合満足度指数	6.26	6.08	6.06	5.96	6.28	0.02	0.32	6.05	5.90	5.93	6.01	6.09	0.04	0.08

※満足度指数：大変満足（7点）～大変不満（1点）の7段階評価の平均値。

(参考)

		沖縄県						全国				
		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年 1-9月	沖縄-全国	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年 1-9月
		(n=362)	(n=214)	(n=165)	(n=167)	(n=295)		(n=9364)	(n=6511)	(n=5803)	(n=6050)	(n=6263)
総合満足度	大変満足	46.2	40.7	36.5	36.9	47.1	11.6	32.8	29.1	29.0	31.8	35.5
	満足	37.1	41.4	47.0	38.7	38.6	-6.0	45.5	45.1	46.0	46.1	44.7
	やや満足	13.3	12.2	9.9	16.5	10.2	-4.7	16.1	18.6	18.5	16.4	14.8
	どちらでもない	2.0	3.4	3.3	2.7	3.7	-0.1	4.3	5.2	4.7	4.2	3.9
	やや不満	0.2	1.1	2.8	2.7	0.0	-0.7	0.9	1.4	1.2	0.9	0.7
	不満	0.2	0.4	0.0	1.7	0.0	-0.2	0.2	0.4	0.3	0.2	0.2
	大変不満	0.9	0.8	0.6	0.8	0.3	0.1	0.3	0.2	0.4	0.2	0.3
	総合満足度指数	6.23	6.13	6.09	5.96	6.28	0.19	6.04	5.93	5.95	6.02	6.09

(2) 再来訪意向

- 2023 年 1-9 月の沖縄旅行の再来訪意向は、「ぜひまた訪れたい（大変そう思う）」が 4.5 割を占め、全国に比べ 15 ポイント高い水準であった。
- コロナ禍において再来訪意向は沖縄・全国ともに低下したが、満足度同様、回復傾向にある。
- 沖縄旅行における来訪経験別の再来訪意向をみると、2019 年に比べ、初来訪者の来訪意向は若干低下した一方、5 回目以上のリピーターの来訪意向は高まった。

(%)

		沖縄県							全国						
		2019年 1-9月 (n=345)	2020年 1-9月 (n=208)	2021年 1-9月 (n=134)	2022年 1-9月 (n=114)	2023年 1-9月 (n=295)	2019年との差 前年との差		2019年 1-9月 (n=6939)	2020年 1-9月 (n=5007)	2021年 1-9月 (n=4263)	2022年 1-9月 (n=4357)	2023年 1-9月 (n=6263)	2019年との差 前年との差	
再来訪意向	大変そう思う	47.5	42.8	46.3	39.5	44.4	-3.1	4.9	29.9	28.0	29.0	26.7	29.1	-0.9	2.4
	そう思う	28.4	27.9	29.1	29.8	26.8	-1.6	-3.0	33.2	31.8	33.4	33.6	32.7	-0.4	-0.9
	やや思う	14.2	14.9	14.9	7.9	16.6	2.4	8.7	18.0	18.9	18.6	18.9	18.7	0.7	-0.1
	どちらでもない	6.1	8.2	6.0	13.2	6.8	0.7	-6.4	11.2	12.9	12.1	12.0	11.1	-0.1	-0.8
	あまり思わない	2.6	4.8	1.5	5.3	3.4	0.8	-1.9	4.5	5.4	4.3	5.3	5.0	0.5	-0.3
	思わない	0.6	0.0	2.2	1.8	2.0	1.5	0.3	2.3	2.1	1.9	2.6	2.3	-0.0	-0.4
	全く思わない	0.6	1.4	0.0	2.6	0.0	-0.6	-2.6	0.8	0.9	0.7	0.9	1.0	0.2	0.1
	再来訪意向指数	6.08	5.90	6.06	5.69	5.96	-0.12	0.27	5.63	5.54	5.62	5.53	5.59	-0.04	0.06

※再来訪意向指数：大変そう思う（7 点）～全く思わない（1 点）の 7 段階評価の平均値。

(参考)

		沖縄県						全国				
		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年 1-9月	沖縄-全国	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年 1-9月
		(n=362)	(n=214)	(n=165)	(n=167)	(n=295)		(n=9364)	(n=6511)	(n=5803)	(n=6050)	(n=6263)
再来訪意向	大変そう思う	45.8	44.5	43.6	40.9	44.4	15.3	29.8	27.4	28.4	27.1	29.1
	そう思う	30.4	26.6	29.8	29.6	26.8	-6.0	33.8	31.7	33.1	32.8	32.7
	やや思う	13.6	13.3	16.0	11.5	16.6	-2.1	17.8	18.7	19.1	19.3	18.7
	どちらでもない	7.1	8.7	7.2	9.1	6.8	-4.4	11.3	13.2	12.3	12.2	11.1
	あまり思わない	2.0	4.9	1.7	5.3	3.4	-1.7	4.4	5.7	4.5	5.2	5.0
	思わない	0.7	0.4	1.7	2.2	2.0	-0.2	2.2	2.2	1.9	2.7	2.3
	全く思わない	0.4	1.5	0.0	1.4	0.0	-1.0	0.7	1.1	0.8	0.8	1.0
	再来訪意向指数	6.07	5.90	6.02	5.80	5.96	0.37	5.64	5.51	5.60	5.53	5.59

来訪経験別再来訪意向

(%)

「大変そう思う」 の割合	沖縄県			全国		
	初めて (n=106/45/ 21/29/79)	2～4回目 (n=224/99/ 29/49/121)	5回目以上 (n=120/64/ 68/39/95)	初めて (n=2002/1101/ 961/954/1375)	2～4回目 (n=4270/2030/ 1643/1794/2794)	5回目以上 (n=1092/1876/ 1659/1609/2094)
2019年1-9月	39.6	41.5	59.2	21.0	23.8	43.7
2020年1-9月	33.3	39.4	54.7	16.1	21.3	42.2
2021年1-9月	13.8	45.9	60.3	18.7	20.8	43.0
2022年1-9月	38.5	32.7	48.7	17.7	19.8	39.7
2023年1-9月	32.9	36.4	64.2	18.5	23.2	43.9

※n 2019年/2020年/2021年/2022年/2023年

3. コロナ禍における旅行意識・行動

(1) 旅行実施にあたっての気持ち【複数回答】

- 2023年1-9月における沖縄旅行実施にあたっての気持ちは、「コロナに対する不安は感じない」、「心配しても仕方ない」が4割前後を占めた。全国的にも概ね同じような傾向だが、「旅行先の観光地を応援したい」は沖縄のほうが5ポイント以上高く、沖縄ファンの存在がうかがえる。
- 前年との差をみると、沖縄・全国ともに、「旅行して良いのか迷った」が大きく減少し、「コロナに対する不安は感じない」が増加した。

(%)

	沖縄県							全国					
	2020年 (n=263)	2021年 (n=181)	2022年 (n=190)	2023年 1-9月 (n=295)	沖縄-全国	前年との差	2020年 (n=6511)	2021年 (n=5803)	2022年 (n=6050)	2023年 1-9月 (n=6263)	前年との差		
コロナに対する不安は感じない	32.3	39.8	36.8	44.4	2.6	7.6	30.4	28.4	33.4	41.8	8.4		
心配しても仕方ない	25.9	28.7	35.3	37.6	1.6	2.4	26.3	27.6	37.9	36.0	-1.9		
どうしても行きたい旅行	16.0	13.3	16.8	22.7	2.3	5.9	13.2	14.4	15.3	20.5	5.1		
旅行先の観光地を応援したい	17.5	23.2	13.7	18.3	6.9	4.6	16.4	15.3	12.1	11.4	-0.7		
自分にはあまりかわりはない	14.8	12.7	11.6	16.9	3.6	5.4	16.1	10.8	11.9	13.4	1.5		
自分が対策を万全にすれば問題ない	-	18.8	17.9	14.2	-0.2	-3.7	-	15.3	16.4	14.5	-1.9		
値段が通常より安い	10.3	12.7	8.9	11.9	1.3	2.9	11.3	7.8	8.9	10.6	1.6		
自粛に疲れた／我慢ばかりしてられない	2.3	13.3	9.5	11.9	2.0	2.4	3.7	11.9	10.6	9.8	-0.8		
経済の活性化に貢献したい	9.5	11.0	9.5	11.2	2.9	1.7	10.5	10.4	7.9	8.3	0.3		
いまの状況では空いている	7.6	19.3	10.5	8.1	1.0	-2.4	7.0	16.5	9.0	7.1	-1.8		
同行者の考えに応じた	9.1	7.7	3.7	7.5	0.6	3.8	9.1	7.4	5.7	6.8	1.1		
自分は感染しない／感染しても軽症で済む	8.4	5.5	7.4	6.8	0.2	-0.6	8.7	4.5	5.7	6.6	0.9		
旅行先が感染対策しているので問題ない	-	9.9	12.1	5.8	-0.5	-6.3	-	12.5	12.5	6.2	-6.3		
周囲の人が行っているので問題ない	-	-	6.3	5.4	1.0	-0.9	-	-	4.2	4.4	0.2		
旅行して良いのか迷った	-	19.3	13.2	3.7	0.5	-9.4	-	16.7	8.0	3.2	-4.8		
外国人観光客が増えているので自分も行きたい	-	-	-	3.7	2.0	-	-	-	-	1.8	-		
その他	6.5	2.2	0.5	0.0	-0.8	-0.5	5.1	2.1	1.2	0.8	-0.4		

(2) 実施した旅行の感想【複数回答】

- 2023 年 1-9 月に沖縄旅行した際の感想として、約半数が「自由に旅行ができることを幸せに感じた」と回答した。以下、「活気に溢れ、賑わっていた」、「コロナ禍前と特段変わらない」、「旅行が自分にとって重要なことを再確認した」が 2 割台で続いた。全国的にも概ね同じような傾向だが、「自由に旅行ができることを幸せに感じた」や「旅行先で歓迎された」は、沖縄のほうが 5～10 ポイント程度高い。
- 前年との差をみると、沖縄・全国ともに、「混雑がなく快適だった」、「旅行先の感染対策が徹底されていた」、「コロナ禍のストレスが発散できた」といったコロナ関連の項目の回答率が大幅に減少しており、旅行者の気持ちの面でも平時マインドに移行していることがうかがえる。

(%)

	沖縄県						全国					
	2020年	2021年	2022年	2023年	沖縄-全国	前年との差	2020年	2021年	2022年	2023年	前年との差	
	(n=263)	(n=181)	(n=190)	1-9月 (n=295)			(n=6511)	(n=5803)	(n=6050)	1-9月 (n=6263)		
自由に旅行ができることを幸せに感じた	-	-	-	48.8	11.6	-	-	-	-	37.2	-	
活気に溢れ、賑わっていた	-	-	-	24.1	1.6	-	-	-	-	22.5	-	
コロナ禍前と特段変わらない	46.8	29.8	23.7	21.4	0.7	-2.3	46.4	31.5	23.7	20.7	-3.1	
旅行が自分にとって重要なことを再確認した	-	18.2	25.8	21.0	2.2	-4.8	-	16.0	20.0	18.8	-1.2	
旅行先で歓迎された	14.1	12.7	17.4	18.3	5.7	0.9	12.9	14.6	15.3	12.6	-2.6	
混雑がなく快適だった	41.1	47.0	30.5	17.3	-3.2	-13.2	38.7	44.7	30.7	20.5	-10.1	
感染は不安ではなかった	-	-	-	16.6	0.7	-	-	-	-	16.0	-	
コロナ禍のストレスが発散できた	-	-	25.8	14.2	-0.5	-11.6	-	-	24.0	14.7	-9.3	
当初の想定より混雑していた	9.1	8.8	13.7	13.2	-3.8	-0.5	11.6	14.0	15.9	17.0	1.2	
旅行先の感染対策が徹底されていた	-	23.2	24.2	11.9	0.3	-12.3	-	31.1	25.9	11.6	-14.3	
感染が不安だった	18.3	11.0	11.6	5.8	0.7	-5.8	17.4	11.5	8.0	5.1	-2.9	
自分が感染源にならないか心配だった	13.3	8.8	11.6	5.8	2.0	-5.8	10.0	7.9	6.4	3.8	-2.6	
閑散としていて寂しく感じた	14.8	17.1	2.1	3.4	1.0	1.3	12.1	11.1	3.8	2.4	-1.4	
感染対策が徹底されておらず不安になった	-	2.2	3.7	3.4	1.0	-0.3	-	1.2	1.2	2.3	1.1	
ほかの旅行者の感染対策のマナーが気になった	-	-	-	3.4	-1.9	-	-	-	-	5.3	-	
感染を気にして疲れてしまった	3.0	1.7	5.3	2.4	-0.4	-2.9	6.5	4.5	2.8	2.7	-0.0	
旅行先で快く思われなかったのではと不安になった	7.2	0.6	3.2	1.0	-0.9	-2.1	3.5	2.7	2.1	1.9	-0.2	
その他	2.7	2.2	2.1	0.7	-0.1	-1.4	1.1	1.1	1.1	0.8	-0.3	

(3) 旅行中の感染対策【複数回答】

- 2023 年 1-9 月の沖縄旅行中の感染対策として最も多いのは「マスクの着用」であり、約半数がマスクの着用による対策を行った。混雑している室内では 4 割が着用、混雑していない屋外では 1.5 割が着用したと回答した。次いで、「手洗い・うがい」4 割、「手指消毒剤の携行・励行」3 割となった。沖縄と全国とで対策に大きな違いはない。
- 経年変化をみると、沖縄・全国ともにいずれの項目も実施率が低下し、「特に何もしていない」という回答が大幅に増加した。

(%)

	沖縄県						全国					
	2020年	2021年	2022年	2023年 1-9月	沖縄-全国	前年との差	2020年	2021年	2022年	2023年 1-9月	前年との差	
	(n=263)	(n=181)	(n=190)	(n=295)			(n=6511)	(n=5803)	(n=6050)	(n=6263)		
マスクの着用	74.9	88.4	87.4	52.5	-3.1	-34.8	80.4	94.7	92.7	55.6	-37.1	
（内訳）混雑している屋内				40.0	-3.6	-				43.6	-	
混雑している屋外				30.5	-2.1	-				32.6	-	
電車やバスなどの公共交通機関				29.8	3.1	-				26.8	-	
混雑していない屋内				22.7	-3.6	-				26.3	-	
混雑していない屋外				14.9	-4.7	-				19.7	-	
手洗い・うがいの励行・徹底	59.3	64.6	60.5	41.0	-1.2	-19.5	64.1	71.5	65.5	42.2	-23.3	
手指消毒剤の携行	51.3	56.9	53.2	27.8	1.3	-25.4	53.4	62.3	56.8	26.5	-30.3	
設置されている手指消毒剤を励行・徹底	53.6	67.4	64.2	25.8	-1.0	-38.4	61.3	76.9	71.8	26.8	-45.0	
キャッシュレス決済の利用	-	30.9	32.1	24.7	0.8	-7.4	-	32.4	27.0	24.0	-3.0	
換気の悪い密閉空間の回避	33.5	47.0	32.6	20.0	3.3	-12.6	38.5	45.1	34.5	16.7	-17.9	
多数が集まる密集空間の回避	37.3	49.2	38.4	19.0	0.3	-19.4	41.8	51.5	36.9	18.6	-18.3	
食事時の注意（黙食や個室、マスク会食等）	26.2	40.9	24.7	17.3	0.7	-7.4	30.1	43.1	31.7	16.6	-15.1	
他人がそばにいる場所では会話を控える	-	36.5	18.9	17.3	1.5	-1.7	-	33.9	27.1	15.8	-11.3	
ソーシャルディスタンスの確保	31.2	47.0	31.6	16.6	-1.1	-15.0	39.5	47.7	35.4	17.7	-17.6	
不特定多数が触れる箇所をなるべく触らない	30.0	35.9	30.5	14.9	4.0	-15.6	35.1	39.2	29.3	10.9	-18.4	
間近で会話が発生する密接空間の回避	26.6	35.4	20.5	11.9	0.1	-8.7	28.9	34.7	24.5	11.8	-12.8	
PCR検査を受けてから旅行に行く	-	5.5	10.5	8.1	3.6	-2.4	-	2.1	4.5	4.6	0.1	
訪問予定の施設のコロナ対策情報のチェック	-	13.8	8.9	7.8	2.0	-1.2	-	14.0	8.3	5.8	-2.5	
旅行先の地域のコロナ対策情報のチェック	-	14.4	7.4	6.8	1.7	-0.6	-	11.1	6.3	5.1	-1.2	
“新しい旅のイカサマ”“新しい旅のルール”の確認	-	7.7	10.0	6.4	2.3	-3.6	-	8.4	5.2	4.2	-1.0	
体温計を持参し、毎日検温	-	9.4	12.1	5.1	-0.1	-7.0	-	8.2	6.7	5.2	-1.6	
その他	0.8	0.0	0.0	0.0	-0.3	0.0	0.4	0.3	0.3	0.3	0.1	
特に何もしていない	13.3	5.0	2.1	18.0	2.8	15.9	10.3	1.0	1.5	15.2	13.7	

(4) 旅行先選択で重視した点【複数回答】

- 2023 年 1-9 月の沖縄旅行にあたって重視した点は、「以前から行きたい旅行先であること」が約 3 割で最も高く、次いで「宿泊先の滞在環境が充実していること」が 2 割で続いた。全国との比較でみると、沖縄旅行は「以前から行きたい旅行先であること」、「旅行先が歓迎の意を表していること」が高い割合となった。
- 沖縄・全国ともに、前年と比べ、「あまり人が密集しないような地域であること」や「各施設の感染対策が徹底されていること」、「移動中の感染対策が徹底されていること」などのコロナ関連の項目に対する重視度は、沖縄・全国ともに低下した。

(%)

	沖縄県						全国					
	2021年 (n=181)	2022年 (n=190)	2023年 1-9月 (n=295)	沖縄・全国 前年との差			2021年 (n=5803)	2022年 (n=6050)	2023年 1-9月 (n=6263)	全国 前年との差		
コロナに関係なく以前から行きたい旅行先であること	19.9	25.3	28.1	5.1	2.9		15.5	19.1	23.0	3.9		
宿泊先の滞在環境が充実していること	27.1	22.6	20.3	1.1	-2.3		23.5	20.2	19.2	-1.0		
あまり人が密集しないような地域であること	35.9	28.4	15.6	-0.1	-2.8		37.8	26.7	15.7	-1.0		
旅行先が歓迎の意を表していること	8.8	9.5	11.5	4.9	2.1		8.7	6.8	6.7	-0.2		
各施設の感染対策が徹底されていること	23.2	22.1	10.8	-0.6	-11.3		31.0	23.4	11.5	-11.9		
旅行の割引支援・プランがあること	1.7	6.8	10.8	2.1	4.0		6.3	10.8	8.7	-2.1		
愛着のある地域であること／会いたい人がいること	8.3	9.5	10.2	-0.3	0.7		9.2	8.5	10.5	2.0		
移動中の感染対策が徹底されていること	14.9	15.3	7.5	0.6	-7.8		21.6	14.0	6.9	-7.1		
地域全体で感染対策が徹底されていること(認証制度等)	9.4	12.1	7.5	0.5	-4.6		12.2	10.4	7.0	-3.4		
旅行者にPCR検査を推奨していること	3.9	7.4	6.4	3.2	-0.9		2.1	3.7	3.2	-0.4		
旅行先の渡航制限や隔離の実施義務がないこと	-	-	5.1	-6.3	-		-	-	11.4	-		
地域の医療体制が整っていること	1.1	5.8	4.4	0.6	-1.4		3.1	2.9	3.8	0.8		
分散化対策がなされていること	2.8	4.7	4.1	0.3	-0.7		3.7	2.9	3.7	0.9		
居住地域から近い地域であること	5.0	13.7	3.4	-6.3	-10.3		19.6	14.9	9.7	-5.2		
新型コロナ感染者数が少ないこと	9.4	3.7	3.4	-0.8	-0.3		18.8	7.2	4.2	-3.0		
その他	1.7	0.5	0.7	-1.0	0.2		1.4	0.8	1.7	0.9		
特に重視した点はない／同行者の意向	24.9	21.1	31.2	2.9	10.1		15.0	20.9	28.3	7.4		

(参考) 今後も続けてほしい感染対策

- コロナ禍において観光施設等で変化したことで、今後も続けてほしいことを尋ねたところ、「手指消毒剤の設置」、「キャッシュレス決済」、「混雑状況の見える化」が3割を超えた。
- 20代は男女ともに「キャッシュレス決済」を望む声が最多となった。30代は「混雑状況の見える化」が他の年代に比べて高い。60～70代及び女性全般は、「スタッフによる定期的な消毒」を望む声も大きい。

図 コロナ禍において観光施設や宿泊施設等で変化したことで、今後も続けてほしいこと
(全国・国内宿泊観光旅行実施者のみ) (23年10月) 【複数回答】

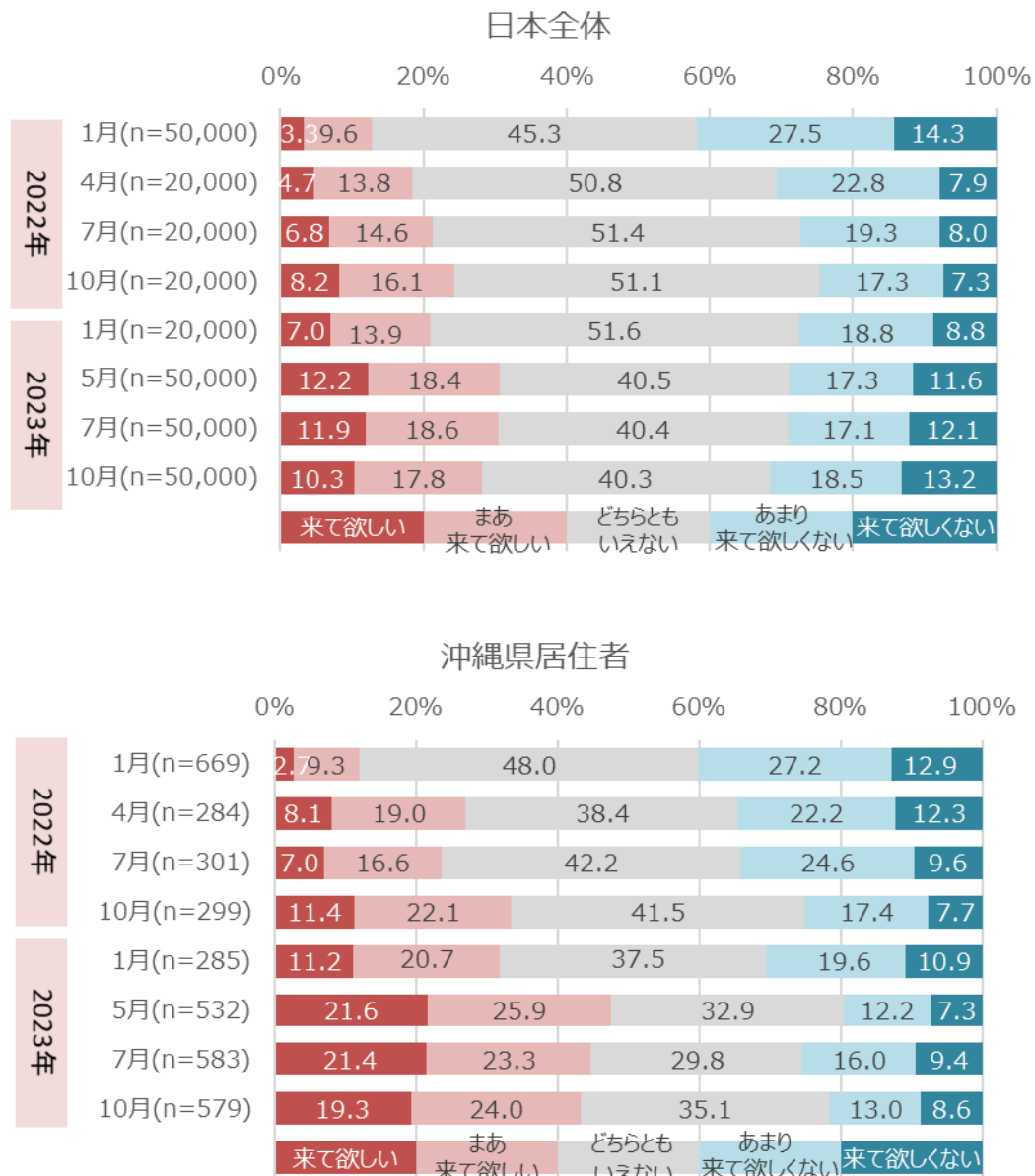
	全体	男性						女性					
		20代	30代	40代	50代	60代	70代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
手指消毒剤の設置	37.7	21.6	36.0	25.7	31.3	31.9	48.5	35.7	30.8	47.4	48.8	49.6	46.4
キャッシュレス決済	32.4	32.4	33.6	32.9	27.3	31.1	30.1	42.6	30.0	36.3	31.8	29.1	32.0
混雑状況の見える化	30.5	26.1	34.4	24.3	21.9	22.7	30.1	33.0	38.3	34.8	34.1	38.6	27.2
スタッフによる定期的な消毒	29.6	19.8	24.0	16.4	23.4	27.7	31.1	30.4	32.5	34.1	39.5	40.9	38.4
ソーシャルディスタンスをとった座席配置	23.5	11.7	14.4	13.6	21.9	21.8	31.1	15.7	23.3	33.3	28.7	39.4	30.4
非接触型のチェックイン・チェックアウト	19.6	27.9	21.6	18.6	24.2	15.1	11.7	27.0	20.0	27.4	15.5	14.2	13.6
ビュッフェでの手袋着用	16.8	12.6	9.6	16.4	13.3	13.4	16.5	14.8	20.8	17.8	17.8	26.0	21.6
利用人数の制限	15.3	14.4	16.0	10.0	14.1	14.3	18.4	13.9	15.8	19.3	14.7	20.5	14.4
利用者に対するマスク着用の推奨	14.8	8.1	11.2	7.9	10.9	16.0	26.2	7.8	13.3	14.8	15.5	23.6	26.4
入館・入店時の事前予約制	13.9	14.4	17.6	8.6	7.0	10.1	10.7	22.6	22.5	18.5	14.0	14.2	8.8
ソーシャルディスタンスをとった座席配置	10.3	9.9	10.4	5.0	7.8	10.9	12.6	8.7	13.3	13.3	8.5	11.0	12.0
連泊時の客室清掃の削減	7.8	6.3	8.0	5.7	4.7	10.1	5.8	7.0	8.3	8.9	9.3	10.2	10.4
飲食店でのパーティション	7.7	8.1	5.6	8.6	5.5	6.7	11.7	6.1	6.7	10.4	8.5	4.7	10.4
利用者の検温や体調チェック	7.4	11.7	5.6	5.7	5.5	6.7	4.9	4.3	7.5	7.4	7.8	9.4	12.0
感染予防対策の紹介	6.0	4.5	6.4	4.3	5.5	4.2	6.8	3.5	5.8	5.9	7.8	10.2	8.0
飲食店等の感染防止対策認証制度	5.4	0.0	3.2	2.9	5.5	5.0	3.9	1.7	3.3	8.1	10.1	13.4	6.4
ワーケーションに関するプランやスペース	2.4	1.8	4.0	2.1	0.0	0.8	1.0	3.5	5.0	4.4	2.3	1.6	0.8
その他	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0
特になし	22.5	25.2	17.6	25.7	29.7	28.6	29.1	15.7	19.2	17.8	22.5	19.7	22.4

各性・年代別 1位 2位 3位

(参考) 地域住民の旅行者に対する思い

- 居住地域に旅行者が訪れることについてどう思うかを尋ねた結果を以下に示す。コロナ禍においては、一時、観光客を感染の原因とみなす風潮があったこともあり、2022年1月時点では、「あまり来て欲しくない」「来て欲しくない」を合わせた、来て欲しくない層は4割を超えていたが、その値は徐々に減少した。しかしながら、2023年1月から増加に転じ、来て欲しくない層は、2023年10月時点で31.7%を占めた。一方、「来て欲しい」「まあ来てほしい」を合わせた、来て欲しい層は徐々に回復傾向にあり、28.1%であった。
- 一方、沖縄県居住者は、受け入れ意向は回復傾向にあり、2023年10月時点で来て欲しくない層は21.6%、来て欲しい層は43.3%であった。

図 居住地域に旅行者が訪れることに対する思い



- 属性別にみると、日本全体においては、年代があがるにつれ、来てほしい層は減少、来て欲しくない層が増加する傾向にある。沖縄県居住者でも、70代において来てほしい層が低い。一方、来てほしくない層は、20代・50代においてやや高めとなった。
- とても不安を感じている層は、来て欲しくないという意向が高い。

図 居住地域に旅行者が訪れることに対する思い（年代別）【2023年10月】

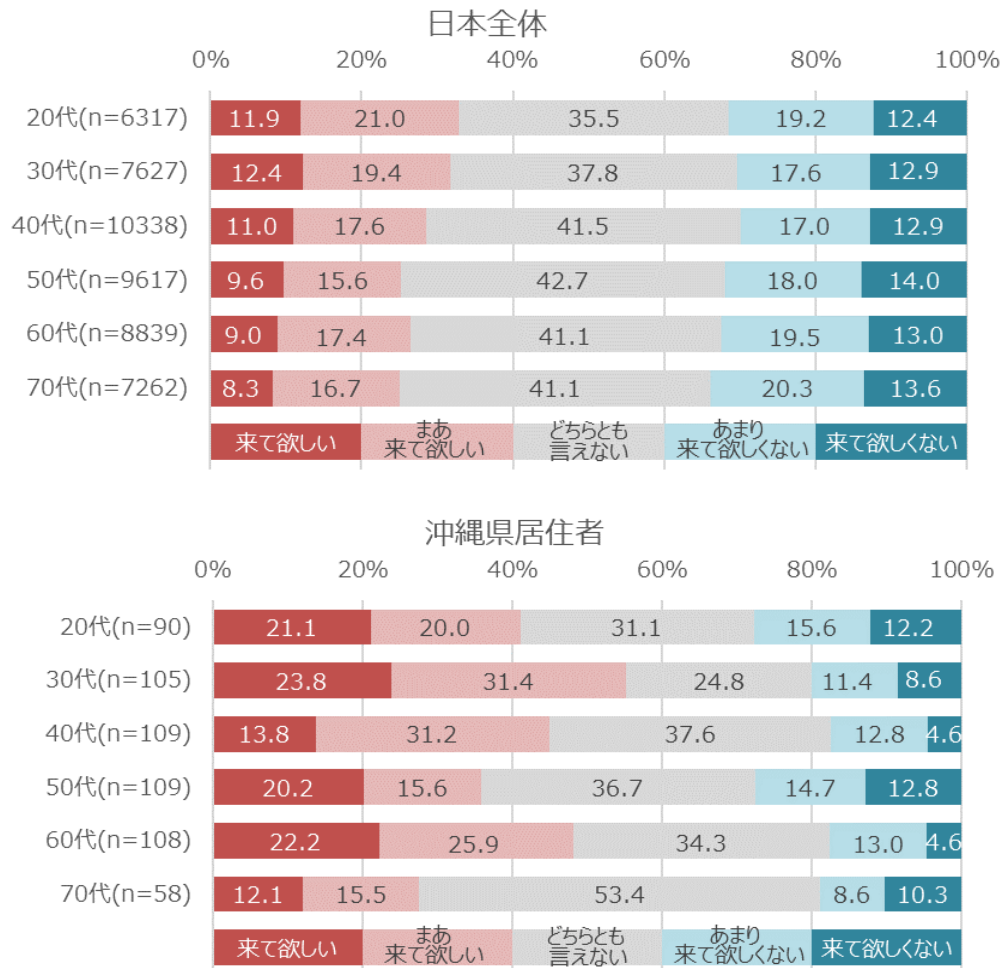
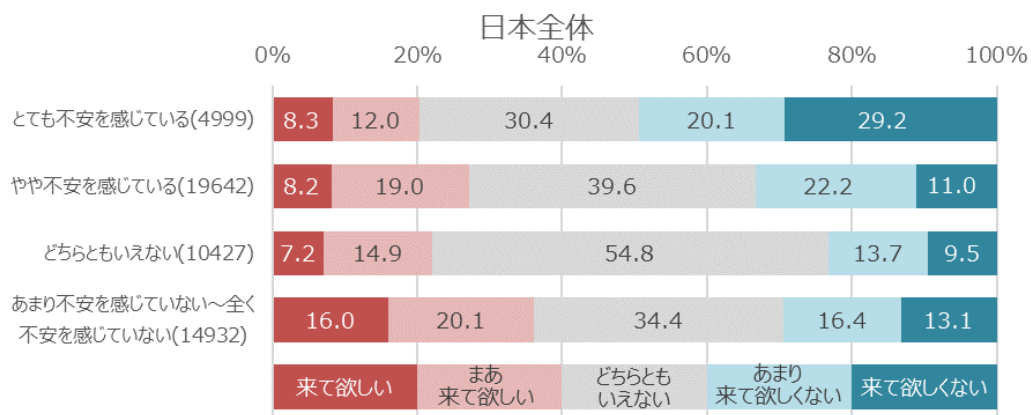


図 居住地域に旅行者が訪れることに対する思い（不安の程度別）【2023年10月】



第4章 沖縄旅行意向者の特徴・ニーズ

本章では、沖縄への旅行意向がある者の特徴やニーズを把握するため、コロナ禍以前の2019年、コロナ影響下の2020年～2023年の沖縄旅行意向者の属性や意識についての経年比較分析、国内旅行意向者全体との比較分析を行う。

1. 沖縄旅行意向者の属性

(1) 性別・年代

- 沖縄旅行意向者は全体に比べて「30～40代」が多い。特に「40代」については、コロナ禍前及び前年と比較しても増加した。

(%)

		沖縄旅行意向者 (最も行きたい国内旅行先が沖縄)									国内旅行意向者全体							
		2019年 (n=288)	2020年 (n=330)	2021年 (n=297)	2022年 (n=288)	2023年 (n=244)	2019年との差			2019年 (n=1,380)	2020年 (n=1,370)	2021年 (n=1,376)	2022年 (n=1,318)	2023年 (n=1,213)	2019年との差			
							前年との差	前年との差	沖縄-全国						前年との差	前年との差		
性別	男性	52.8	48.5	54.2	54.2	52.0	-0.8	-2.2	3.2	49.9	50.2	50.3	50.2	48.8	-1.1	-1.4		
	女性	47.2	51.5	45.8	45.8	48.0	0.8	2.2	-3.2	50.1	49.8	49.7	49.8	51.2	1.1	1.4		
年代	10代	2.8	3.0	1.3	1.4	2.5	-0.3	1.1	0.1	2.1	3.6	1.9	1.5	2.4	0.3	0.9		
	20代	16.3	14.5	17.8	18.1	12.3	-4.0	-5.8	-0.1	14.1	11.7	14.5	12.4	12.4	-1.7	0.0		
	30代	23.6	24.5	23.2	19.8	17.6	-6.0	-2.2	4.2	16.7	15.9	16.3	14.3	13.4	-3.3	-0.9		
	40代	23.3	21.5	25.3	22.9	28.3	5.0	5.4	9.3	20.1	19.1	19.6	19.7	19.0	-1.1	-0.7		
	50代	13.5	17.0	14.5	14.9	18.0	4.5	3.1	-0.3	15.6	16.3	14.9	17.3	18.3	2.7	1.0		
	60代	11.8	13.0	12.5	13.2	12.7	0.9	-0.5	-3.3	17.1	19.8	18.9	17.2	16.0	-1.1	-1.2		
	70代	8.7	6.4	5.4	9.7	8.6	-0.1	-1.1	-9.9	14.3	13.7	14.0	17.6	18.5	4.2	0.9		

(2) 居住地

- 沖縄旅行意向者の居住地は、コロナ禍以前から全体に比べて「関東」が多く、2023年にかけてもその傾向が続く。
- 沖縄旅行意向者の居住地の都市規模は前年から「中都市」及び「小都市」の割合が増加した。

(%)

		沖縄旅行意向者 (最も行きたい国内旅行先が沖縄)									国内旅行意向者全体								
		2019年 (n=288)	2020年 (n=330)	2021年 (n=297)	2022年 (n=288)	2023年 (n=244)	2019年との差			2019年 (n=1,380)	2020年 (n=1,370)	2021年 (n=1,376)	2022年 (n=1,318)	2023年 (n=1,213)	2019年との差				
							前年との差	前年との差	沖縄-全国						前年との差	前年との差			
居住地	北海道・東北	12.2	10.3	12.8	14.6	4.9	-7.3	-9.7	-6.6	11.4	10.8	12.0	11.6	11.5	0.1	-0.1			
	関東	46.2	42.4	45.1	44.1	46.3	0.1	2.2	8.6	41.3	34.1	35.2	38.2	37.7	3.6	0.5			
	中部・北陸	13.5	12.7	14.5	14.2	16.4	2.9	2.2	0.7	15.5	15.3	15.8	14.9	15.7	0.2	0.8			
	近畿	12.5	18.2	13.1	14.2	21.7	9.2	7.5	5.3	14.5	18.2	15.2	14.3	16.4	1.9	2.1			
	中四国・九州・沖縄	15.6	16.4	14.5	12.8	10.7	-4.9	-2.1	-8.1	17.3	21.6	21.8	21.1	18.8	-1.5	-2.3			
都市規模	大都市 (政令市及び東京都区部)	37.2	33.9	33.7	38.2	34.0	-3.2	-4.2	-0.9	36.1	33.4	33.6	34.4	34.9	-1.2	0.5			
	中都市 (大都市圏(人口15万以上)の市)	33.7	28.5	30.6	26.0	30.7	-3.0	4.7	1.1	31.7	30.3	29.1	30.0	29.6	-2.1	-0.4			
	小都市 (人口15万未満の市)	22.6	27.9	25.3	27.1	30.3	7.7	3.2	1.0	26.0	27.2	28.7	28.0	29.3	3.3	1.3			
	町村	6.6	9.7	10.4	8.7	4.9	-1.7	-3.8	-1.4	6.2	9.1	8.6	7.6	6.3	0.1	-1.3			

(3) ライフステージ

- 沖縄旅行意向者は、コロナ禍以前から全体に比べて男女ともに「子育て世代」の比率が高く、「子育て後」の比率が低い。2023 年は特に「男性・子育て中」におけるコロナ禍以前、前年からの増加傾向が顕著であった。

(%)

		沖縄旅行意向者 (最も行きたい国内旅行先が沖縄)									国内旅行意向者全体								
		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年				2019年	2020年	2021年	2022年	2023年					
		(n=288)	(n=330)	(n=297)	(n=288)	(n=244)	2019年との差	前年との差	沖縄-全国	(n=1,380)	(n=1,370)	(n=1,376)	(n=1,318)	(n=1,213)	2019年との差	前年との差			
ライフ ス テ ー ジ	男性・未婚	11.8	10.9	11.1	13.2	9.4	-2.4	-3.8	-1.6	10.9	10.1	11.3	10.0	11.0	0.1	1.0			
	男性・既婚/子供なし	3.8	1.8	2.4	3.1	2.9	-0.9	-0.2	-0.1	3.3	2.4	2.5	2.9	3.0	0.3	0.1			
	男性・子育て中	26.4	27.6	34.0	26.4	30.7	4.3	4.3	9.3	23.3	25.3	25.0	23.3	21.4	-1.9	-1.9			
	男性・子育て後	10.1	8.5	5.7	10.4	9.0	-1.1	-1.4	-4.1	11.6	12.4	11.4	13.4	13.1	1.5	-0.3			
	女性・未婚	7.6	6.1	7.7	7.3	10.2	2.6	2.9	0.0	8.6	7.8	8.9	7.7	10.2	1.6	2.5			
	女性・既婚/子供なし	2.1	3.3	1.3	2.1	2.9	0.8	0.8	0.7	2.4	2.0	2.0	2.0	2.2	0.2	0.2			
	女性・子育て中	27.4	32.1	29.6	29.2	25.8	-1.6	-3.4	3.2	24.9	23.4	22.2	22.8	22.6	-2.3	-0.2			
	女性・子育て後	10.1	9.7	7.1	7.3	8.2	-1.9	0.9	-7.6	13.6	16.3	16.5	16.4	15.8	-2.2	-0.6			
	無回答	0.7	0.0	1.0	1.0	0.9	0.2	-0.1	0.2	1.4	0.2	0.2	1.5	0.7	-0.7	-0.8			

(4) 世帯収入

- 沖縄旅行意向者の世帯年収は、コロナ禍において「1,000 万円以上」の比率が高まっていたが、2023 年はコロナ禍前の水準に近づいた。各国の入国制限の緩和・撤廃等を受け、コロナ禍において海外旅行から沖縄旅行に振り替える動きを見せていた高所得者層の関心が、再び海外旅行に移りだしたものと考えられる。一方で、コロナ禍に引き続き、沖縄旅行意向者のほうが全体よりも世帯年収はやや高めであり、コロナ禍以前の状況に完全に戻ったとは言いきれない段階である。なお、当データは 2023 年 5 月に実施された調査に基づくものであり、2023 年下半期における円安等の影響が反映されていないため、先述の海外旅行に関する動向は変化している可能性がある点に留意されたい。

(%)

		沖縄旅行意向者 (最も行きたい国内旅行先が沖縄)									国内旅行意向者全体											
		2019年					2020年				2021年				2022年				2023年			
		(n=288)	(n=330)	(n=297)	(n=288)	(n=244)	2019年との差	前年との差	沖縄-全国	(n=1,380)	(n=1,370)	(n=1,376)	(n=1,318)	(n=1,213)	2019年との差	前年との差						
世帯収入	400万円未満	29.9	24.2	21.5	29.2	23.3	-6.6	-5.9	10.3	30.7	30.6	32.7	32.4	33.6	2.9	1.2						
	400～500万円未満	13.9	16.7	11.1	12.8	11.5	-2.4	-1.3	-0.3	14.6	15.3	12.9	13.9	11.8	-2.8	-2.1						
	500～600万円未満	11.5	11.8	13.8	12.2	13.1	1.6	0.9	0.7	9.9	12.3	11.0	11.6	12.4	2.5	0.8						
	600～700万円未満	9.4	11.2	14.5	13.2	14.8	5.4	1.6	3.1	10.4	10.9	11.0	10.5	11.7	1.3	1.2						
	700～800万円未満	11.1	8.8	9.8	7.3	10.7	-0.4	3.4	3.8	9.9	8.8	9.1	7.5	6.9	-3.0	-0.6						
	800～1,000万円未満	12.2	13.9	10.4	9.0	12.3	0.1	3.3	1.9	10.0	10.3	10.0	9.5	10.4	0.4	0.9						
	1,000万円以上	9.4	12.4	16.8	14.2	11.0	1.6	-3.2	1.1	10.7	10.1	11.1	12.1	9.9	-0.8	-2.2						
	収入なし	0.7	0.3	0.0	0.3	0.8	0.1	0.5	-0.3	0.4	0.7	0.4	0.6	1.1	0.7	0.5						
無回答	2.1	0.6	2.0	1.8	2.5	0.4	0.7	0.3	3.6	1.1	1.6	1.9	2.2	-1.4	0.3							

(5) 旅行頻度

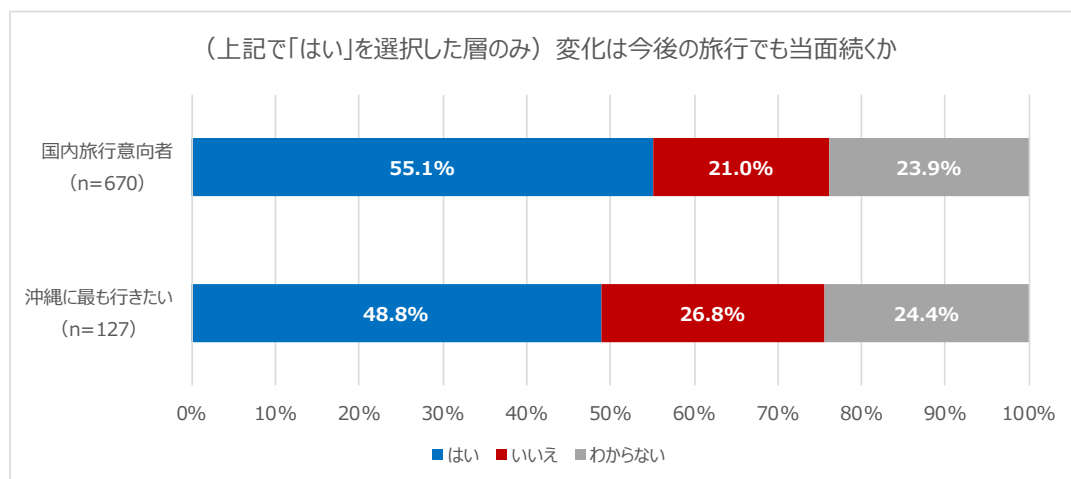
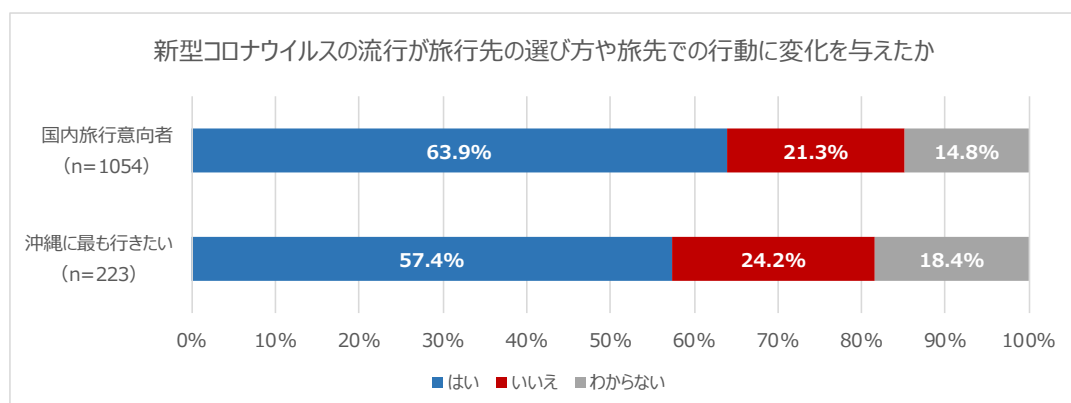
- 前年に引き続き、沖縄旅行意向者、全体ともに、コロナ禍以前に比べて、旅行慣れしている人（年に 1 回以上旅行に行く人）の比率が高い。

(%)

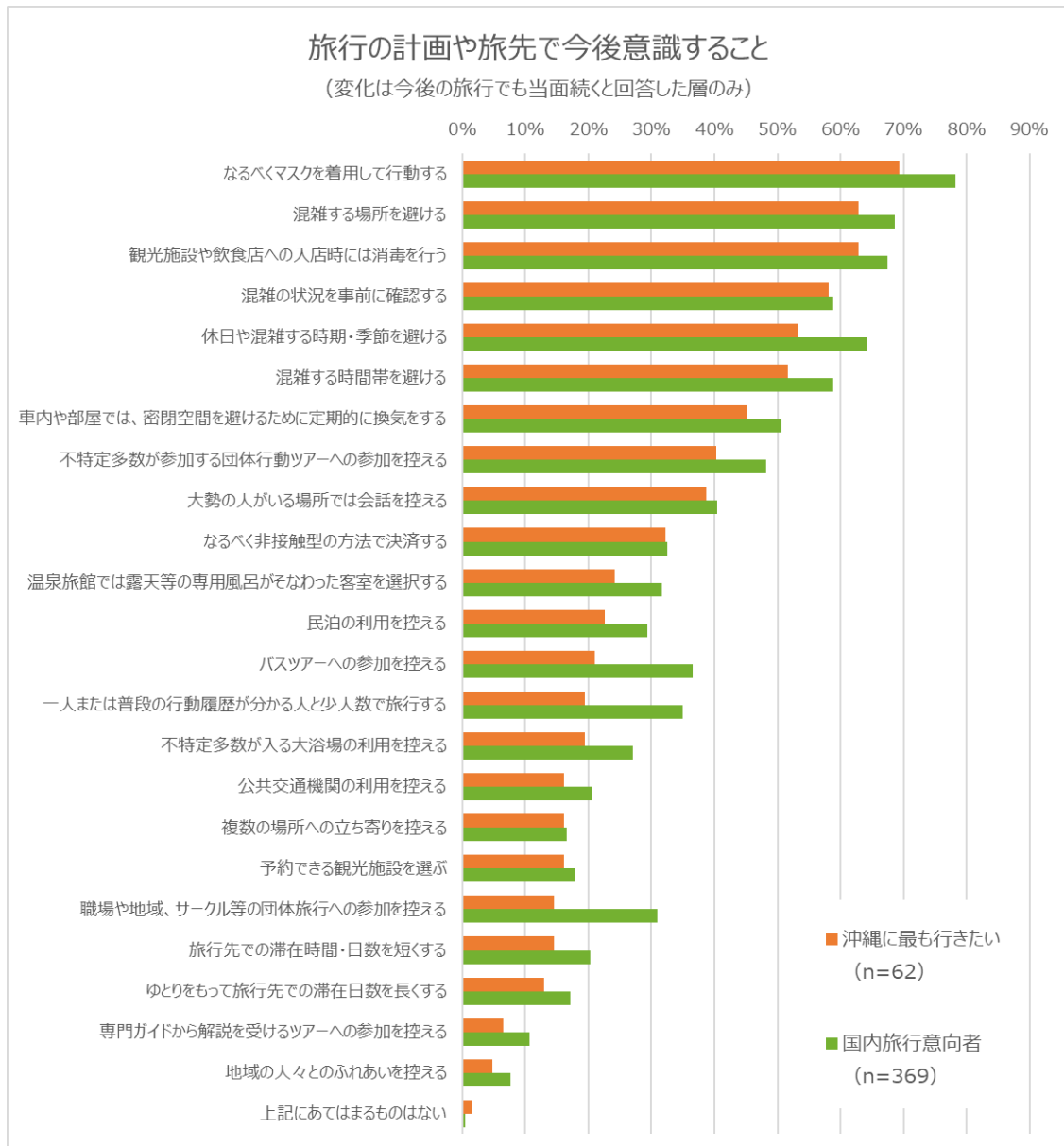
		沖縄旅行意向者 (最も行きたい国内旅行先が沖縄)									国内旅行意向者全体								
		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年				2019年	2020年	2021年	2022年	2023年					
		(n=288)	(n=330)	(n=297)	(n=288)	(n=244)	2019年との差	前年との差	沖縄-全国	(n=1,380)	(n=1,370)	(n=1,376)	(n=1,318)	(n=1,213)	2019年との差	前年との差			
旅行頻度	あまり行かない	28.8	19.7	23.9	26.4	26.9	-1.9	0.5	-1.0	30.4	24.5	25.2	23.6	27.9	-2.5	4.3			
	2年に1回程度	9.4	9.1	7.1	7.6	7.9	-1.5	0.3	0.3	9.3	10.7	7.8	9.4	7.6	-1.7	-1.8			
	年に1～2回程度	47.6	57.0	54.5	50.3	45.9	-1.7	-4.4	-2.3	46.0	51.1	50.2	52.0	48.2	2.2	-3.8			
	年に3～5回程度	11.8	11.8	12.1	12.5	16.1	4.3	3.6	2.4	10.4	11.0	13.5	11.8	13.7	3.3	1.9			
	年に6回以上	2.4	1.8	2.0	3.1	3.3	0.9	0.2	0.7	2.6	2.3	2.9	2.7	2.6	-0.0	-0.1			
	無回答	0.0	0.6	0.3	0.1	0.0	0.0	-0.1	0.0	1.3	0.4	0.4	0.5	0.0	-1.3	-0.5			
	2年に1回以下	38.2	28.8	31.0	34.0	34.8	-3.4	0.8	-0.7	39.6	35.2	33.0	33.0	35.5	-4.1	2.5			
	年に1回以上	61.8	70.6	68.7	65.9	65.3	3.5	-0.6	0.8	59.1	64.4	66.6	66.5	64.5	5.4	-2.0			

(参考)

- パンデミックを契機として旅行先選択における意思決定や旅先での行動が変化した沖縄旅行意向者の割合は全体に比べて小さいことが示された。また、そのような変化が今後も続くかという点においても、沖縄旅行意向者への影響の度合いは全体に比べて小さい。
- 沖縄旅行意向者の属性に関する分析結果からコロナ禍以前の状況へ戻る傾向が見られたことや、沖縄旅行経験者の来訪経験別再来訪意向に関する分析結果において根強い沖縄ファンの存在が示唆されたことなどからも、現状、沖縄旅行は全体に比べて「元に戻る」かたちで回復している側面が強いと考えられる。これは、従前からの沖縄ファンがコロナ禍を経ても旅行先として沖縄を選択する可能性が高いことを示唆しているといえる。



- 以下の図は、パンデミックを契機とした意思決定や行動の変化が今後も当面続くと回答した層の、旅行の計画や旅先で今後意識することに関する回答をまとめたものである。全体的に沖縄旅行意向者の選択率が国内旅行意向者全体に比べて低いが、選択率上位の項目は概ね一致している。一方、「バスツアーへの参加を控える」「一人または普段の行動履歴が分かる人と少人数で旅行する」「職場や地域、サークル等の団体旅行への参加を控える」といった、多人数での旅行に関する項目においては、沖縄旅行意向者の選択率が顕著に低くなった。



2. 沖縄旅行意向者のニーズ

(1) 旅行の動機【複数回答】

- 沖縄旅行意向者の旅行動機は、前年に引き続き「日常生活からの解放」がトップとなった。これはコロナ禍から継続して続いている傾向である。また、全国でも「日常生活からの解放」がトップとなり、2019年から2021年にかけてトップだった「旅先のおいしいもの」は次点となった。
- 全国と比べて、沖縄により求められているものは、「日常生活からの解放」、「家族の親睦のため」、「保養、休養」、「思い出をつくる」、「美しいものにふれるため」、「ぜいたくしたい」であり、この傾向は概ねコロナ禍と変わらない。

(%)

		沖縄旅行意向者 (最も行きたい国内旅行先が沖縄)									国内旅行意向者全体									(%)
		2019年 (n=288)	2020年 (n=330)	2021年 (n=297)	2022年 (n=288)	2023年 (n=244)	2019年との差	前年との差	沖縄-全国	2019年 (n=1,380)	2020年 (n=1,370)	2021年 (n=1,376)	2022年 (n=1,318)	2023年 (n=1,213)	2019年との差	前年との差				
旅行の 動機	日常生活から解放されるため	62.8	73.0	73.4	71.9	73.0	10.2	1.1	6.3	62.5	64.8	65.6	63.8	67.7	4.2	1.9	-2.1			
	旅先のおいしいものを求めて	63.5	70.3	68.7	63.5	59.8	-3.7	-3.7	-5.6	65.0	67.3	68.1	67.8	67.4	2.4	0.4	-2.4			
	思い出をつくるため	61.8	64.2	65.3	59.4	59.0	-2.8	-0.4	5.1	56.8	56.4	56.5	54.5	53.9	-2.9	-0.6	-0.6			
	保養、休養のため	47.2	51.2	49.8	46.5	47.5	0.3	1.0	5.5	44.3	44.5	47.2	45.0	42.0	-2.3	-3.0	-3.0			
	家族の親睦のため	47.2	50.9	48.8	40.6	46.3	-0.9	5.7	6.0	45.0	46.2	42.0	41.2	40.3	-4.7	-0.9	-0.9			
	美しいものにふれるため	27.8	38.2	36.7	37.8	40.6	12.8	2.8	4.5	34.2	38.3	37.7	36.6	36.1	1.9	-0.5	-0.5			
	未知のものにふれたい	30.2	30.0	32.3	29.9	29.1	-1.1	-0.8	-1.2	32.0	30.0	31.9	30.7	30.3	-1.7	-0.4	-0.4			
	感動したい	26.0	26.1	29.0	24.3	27.0	1.0	2.7	0.0	28.7	27.8	30.7	28.8	27.0	-1.7	-1.8	-1.8			
	友達とのつきあいを楽しむため	17.0	24.2	20.5	24.3	23.0	6.0	-1.3	1.7	20.9	23.9	22.6	21.3	21.3	0.4	0.0	0.0			
	ぜいたくしたい	12.2	14.2	13.1	15.6	15.2	3.0	-0.4	4.2	9.5	10.9	11.4	11.5	11.0	1.5	-0.5	-0.5			
	知識や教養を深めるため	18.1	17.6	13.8	12.5	13.1	-5.0	0.6	-5.0	20.1	19.9	19.3	18.4	18.1	-2.0	-0.3	-0.3			
	思い出の場所を訪れるため	9.0	13.0	9.4	7.3	10.7	1.7	3.4	-0.8	10.7	12.4	11.1	10.3	11.5	0.8	1.2	1.2			
	現地の人や生活にふれたい	14.9	11.8	14.8	11.1	10.2	-4.7	-0.9	1.6	13.6	11.2	12.6	11.8	8.6	-5.0	-3.2	-3.2			
	何の予定もない時間を求めて	5.6	4.5	6.4	5.2	9.0	3.4	3.8	2.2	5.7	4.7	5.4	6.3	6.8	1.1	0.5	0.5			
	健康増進のため	3.8	1.8	2.0	1.4	4.9	1.1	3.5	1.2	4.2	2.9	3.3	3.3	3.7	-0.5	0.4	0.4			
	なんとなく	1.7	3.0	4.4	3.1	3.3	1.6	0.2	-0.7	3.8	3.3	4.2	3.9	4.0	0.2	0.1	0.1			
	一人になりたい	0.7	1.8	2.0	0.7	3.3	2.6	2.6	-0.4	2.0	2.1	2.8	1.9	3.7	1.7	1.8	1.8			
	自分を見つめるため	2.8	2.4	2.4	3.1	2.5	-0.3	-0.6	-0.9	3.0	3.0	2.8	3.0	3.4	0.4	0.4	0.4			
	みんなが行くから	2.4	2.1	1.0	2.1	2.0	-0.4	-0.1	-0.2	3.5	2.4	1.4	2.8	2.2	-1.3	-0.6	-0.6			
	新しい友達を求めて	0.7	0.3	1.0	1.0	1.6	0.9	0.6	0.5	1.1	0.7	1.0	1.1	1.1	0.0	0.0	0.0			
バブニングを求めて	2.1	2.4	3.4	2.8	1.6	-0.5	-1.2	0.2	1.4	1.5	1.7	2.0	1.4	-0.0	-0.6	-0.6				
旅行をしたいとは思わない	0.7	0.3	1.3	1.4	1.6	0.9	0.2	-0.2	0.8	1.0	1.5	1.4	1.8	1.0	0.4	0.4				
上記のいずれにもあてはまらない	1.0	0.6	0.3	0.0	0.4	-0.6	0.4	0.0	0.4	0.4	0.4	0.1	0.4	0.0	0.3	0.3				
無回答	0.0	0.0	0.0	0.3	0.4	0.4	0.1	0.2	0.1	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0				

(2) 今後1～2年の間に行ってみたい旅行タイプ【複数回答】

- 沖縄旅行意向者の行ってみたい旅行タイプのトップは「海浜リゾート」である。これは 2019 年以降継続しており、いずれの年もその選択率は全国と比較して大幅に高い。その他、特徴的な旅行タイプは、「離島観光」、「リゾートホテル」、「海水浴」、「マリンスポーツ」など、前年同様、いわゆる海や島、リゾート関連の旅行タイプが多いことが挙げられる。これらの結果から、沖縄旅行意向者が旅行でしたいことはコロナ禍を経ても概ね変化していないと考えられる。
- テマパーク・レジャーランドはコロナ禍前と比較して増加しており、全国と比べても高くなっている。
- 全体における上位も前年と同様、「温泉旅行」、「自然観光」、「現地グルメ」、「歴史・文化観光」、「テマパーク・レジャーランド」などであった。

		沖縄旅行意向者 (最も行きたい国内旅行先が沖縄)									国内旅行意向者全体									(%)
		2019年 (n=288)	2020年 (n=330)	2021年 (n=297)	2022年 (n=288)	2023年 (n=244)	2019年との差 前年との差 沖縄-全国			2019年 (n=1,380)	2020年 (n=1,370)	2021年 (n=1,376)	2022年 (n=1,318)	2023年 (n=1,213)	2019年との差 前年との差					
行 っ て み たい 旅 行 タ イ プ	海浜リゾート	54.9	56.1	62.0	52.8	52.5	-2.4	-0.3	23.2	34.8	33.1	37.3	33.5	29.3	-3.5	-4.2				
	温泉旅行	49.7	45.8	59.3	51.7	45.5	-4.2	-6.2	-3.8	51.2	48.3	58.4	52.4	49.3	-1.9	-3.1				
	自然観光	46.9	49.7	51.9	49.7	42.6	-4.3	-7.1	-4.5	51.5	49.3	50.7	50.8	47.1	-4.4	-3.7				
	現地グルメ	47.2	42.7	48.1	44.8	42.6	-4.6	-2.2	-2.5	44.4	42.9	45.9	43.6	45.1	0.7	1.5				
	テーマパーク・レジャーランド	31.6	38.8	49.8	37.5	40.2	8.6	2.7	6.0	33.3	32.8	41.5	34.7	34.2	0.9	-0.5				
	離島観光	-	-	32.3	27.8	29.9	-	2.1	10.4	-	-	23.7	20.6	19.5	-	-1.1				
	歴史・文化観光	38.2	32.1	35.0	34.0	29.1	-9.1	-4.9	-11.0	43.6	38.6	41.6	40.9	40.1	-3.5	-0.8				
	リゾートホテル	26.4	22.1	37.4	21.5	26.6	0.2	5.1	10.1	18.3	16.8	24.4	17.1	16.5	-1.8	-0.6				
	海水浴	24.3	23.0	25.3	24.7	22.5	-1.8	-2.2	-10.8	14.9	12.1	15.0	12.7	11.7	-3.2	-1.0				
	都市観光	25.7	28.5	27.3	30.2	20.9	-4.8	-9.3	-5.2	26.9	25.4	29.8	29.2	26.1	-3.8	-3.1				
	世界遺産巡り	22.2	15.2	21.9	16.7	20.5	-1.7	3.8	-1.5	21.6	17.7	23.0	20.8	22.0	0.4	1.2				
	可並み散策	20.5	17.6	18.9	16.3	18.9	-1.6	2.6	-2.4	23.6	22.5	24.3	19.7	21.3	-3.3	1.6				
	マリンスポーツ	25.0	23.0	24.6	20.5	18.0	-7.0	-2.5	8.8	12.8	12.2	14.0	10.2	9.2	-3.6	-1.0				
	動物園・水族館	22.2	16.7	26.6	20.1	17.6	-4.6	-2.5	0.0	18.3	16.0	23.7	18.7	17.6	-0.7	-1.1				
	おしゃべり旅行	13.2	16.4	17.2	16.7	17.6	4.4	0.9	1.0	12.2	13.9	17.2	18.1	16.6	4.4	-1.5				
	ショッピング	20.8	25.5	29.3	20.8	17.2	-3.6	-3.6	0.0	18.4	19.9	24.9	18.6	17.2	-1.2	-1.4				
	ロングステイ	26.0	26.4	31.0	18.4	16.4	-9.6	-2.0	2.9	21.2	21.1	23.7	14.3	13.5	-7.7	-0.8				
	スキー・スノーボード	16.7	13.0	17.5	12.8	13.1	-3.6	0.3	4.5	9.8	8.9	13.5	9.6	8.6	-1.2	-1.0				
	和風旅館	14.9	16.1	23.2	15.6	12.3	-2.6	-3.3	-6.4	17.5	17.4	23.4	19.3	18.7	-1.2	-0.6				
	高原リゾート	15.3	17.6	22.9	14.2	11.9	-3.4	-2.3	-2.5	14.2	14.3	23.0	14.9	14.4	0.2	-0.5				
グランピング	-	-	-	11.5	11.5	-	0.0	4.1	-	-	-	7.6	7.4	-	-0.2					
祭・イベント	8.7	10.0	13.1	11.8	10.2	1.5	-1.6	-1.3	9.6	11.0	15.0	12.4	11.5	-1.9	-0.9					
芸術鑑賞	11.1	8.2	10.4	7.6	10.2	-0.9	2.6	-1.7	14.1	12.7	17.0	12.8	11.9	-2.2	-0.9					
登山・山歩き	9.4	8.8	10.4	5.9	9.8	0.4	3.9	0.2	11.7	10.7	14.2	10.0	9.6	-2.1	-0.4					
キャンプ	-	-	-	12.2	9.8	-	-2.4	3.0	-	-	-	9.9	6.8	-	-3.1					
自然現象鑑賞	10.8	9.7	11.1	12.5	9.0	-1.8	-3.5	-0.5	12.0	11.3	14.8	11.4	9.5	-2.5	-1.9					
パワースポット	14.2	10.9	18.2	10.4	9.0	-5.2	-1.4	-1.4	14.7	12.0	16.2	10.2	10.4	-4.3	0.2					
観光列車旅行	16.3	10.0	7.1	9.4	9.0	-7.3	-0.4	-2.1	15.8	14.7	15.3	14.1	11.1	-4.7	-3.0					
スポーツ観戦	9.7	8.8	12.1	8.0	8.6	-1.1	0.6	0.1	10.9	8.3	11.7	8.0	8.5	-2.4	0.5					
秘境ツアー	9.4	8.8	12.1	8.3	7.4	-2.0	-0.9	0.6	9.7	8.8	12.1	8.4	6.8	-2.9	-1.6					

※沖縄旅行意向者 2023 年の上位 30 位までを掲載 - : 選択肢未設定

(注)本設問は、最も行きたい旅行先で行いたい旅行タイプではない点に注意（沖縄旅行意向者が沖縄に限らず旅行を実施するにあたって行いたい旅行タイプであり、沖縄で行いたい旅行タイプではない）。

(3) 旅行タイプ別の今後1～2年の間に行ってみたい旅行先【複数回答】

- 旅行タイプ別に行ってみたい旅行先を尋ねたところ、沖縄県が上位3位以内となった旅行タイプは、「自然観光」、「海浜リゾート」、「マリンスポーツ」、「離島観光」、「海水浴」、「リゾートホテル」、「動物園・水族館」、「ロングステイ」、「ホテルステイ」などであった。
- 一方、シェア率は「マリンスポーツ」、「秘境ツアー」を除いて前年から低下している。

行ってみたい旅行タイプ上位6位

温泉旅行

2019年 (n=742)			2020年 (n=691)			2021年 (n=836)			2022年 (n=716)			2023年 (n=619)		
1位	大分県	16.4%	1位	大分県	16.6%	1位	大分県	22.5%	1位	大分県	17.5%	1位	大分県	14.4%
2位	群馬県	12.5%	2位	群馬県	12.0%	2位	神奈川県	14.2%	2位	群馬県	16.5%	2位	神奈川県	7.6%
3位	静岡県	7.3%	3位	神奈川県	6.5%	3位	群馬県	8.9%	3位	神奈川県	8.4%	3位	北海道	6.1%

自然観光

2019年 (n=742)			2020年 (n=701)			2021年 (n=725)			2022年 (n=693)			2023年 (n=586)		
1位	北海道	22.4%	1位	北海道	19.8%	1位	北海道	27.2%	1位	北海道	27.0%	1位	北海道	25.8%
2位	沖縄県	8.0%	2位	沖縄県	8.7%	2位	沖縄県	10.1%	2位	沖縄県	11.1%	2位	沖縄県*	6.8%
3位	ハワイ	7.0%	3位	ハワイ	6.0%	3位	鹿児島県	4.3%	3位	ハワイ	6.1%	3位	鹿児島県	5.6%

*石垣島：5、宮古島：4

現地グルメ

2019年 (n=631)			2020年 (n=605)			2021年 (n=655)			2022年 (n=593)			2023年 (n=558)		
1位	北海道	40.7%	1位	北海道	36.7%	1位	北海道	41.8%	1位	北海道	42.0%	1位	北海道	32.6%
2位	韓国	6.7%	2位	台湾	6.4%	2位	石川県	6.1%	2位	韓国	5.6%	2位	福岡県	6.1%
3位	台湾	6.0%	3位	大阪府	4.6%	3位	韓国	3.7%	3位	福岡県	5.2%	3位	石川県	3.2%

歴史・文化観光

2019年 (n=625)			2020年 (n=547)			2021年 (n=586)			2022年 (n=549)			2023年 (n=495)		
1位	京都府	24.0%	1位	京都府	21.8%	1位	京都府	41.3%	1位	京都府	29.9%	1位	京都府	24.4%
2位	イタリア	9.0%	2位	イタリア	5.1%	2位	イタリア	5.3%	2位	イタリア	8.2%	2位	イタリア	5.7%
3位	奈良県	5.6%	3位	広島県、フランス	2.9%	3位	石川県	3.9%	3位	奈良県	5.3%	3位	エジプト	3.8%

テーマパーク・レジャーランド

2019年 (n=474)			2020年 (n=461)			2021年 (n=585)			2022年 (n=469)			2023年 (n=424)		
1位	大阪府	38.2%	1位	千葉県	36.9%	1位	千葉県	41.7%	1位	千葉県	41.6%	1位	千葉県	36.6%
2位	千葉県	36.5%	2位	大阪府	25.8%	2位	大阪府	31.8%	2位	大阪府	36.0%	2位	大阪府	31.5%
3位	東京都	8.4%	3位	東京都	8.2%	3位	東京都	5.5%	3位	東京都	6.8%	3位	東京都	5.9%

海浜リゾート

2019年 (n=490)			2020年 (n=466)			2021年 (n=521)			2022年 (n=452)			2023年 (n=358)		
1位	ハワイ	38.0%	1位	ハワイ	37.3%	1位	沖縄県	32.2%	1位	ハワイ	40.5%	1位	ハワイ	32.4%
2位	沖縄県	33.1%	2位	沖縄県	28.1%	2位	ハワイ	31.3%	2位	沖縄県	35.2%	2位	沖縄県*	29.6%
3位	グアム	5.1%	3位	グアム	3.2%	3位	和歌山県	5.0%	3位	グアム	4.9%	3位	静岡県	2.8%

*宮古島：7、石垣島：5、西表島：1、八重山諸島：1、波照間島：1、竹富島：1、那覇：1

※行ってみたい旅行先は、国内・海外問わずに自由に回答してもらい、その回答を国内は都道府県別（または地方別）、海外は国別（または島別）に整理して集計。

*沖縄県については、記述された具体的な観光地名（「沖縄県」「沖縄」といった回答は除く）を注釈に追加。数値は回答件数。

沖縄県が上位の旅行タイプ

マリンスポーツ

2019年 (n=180)			2020年 (n=170)			2021年 (n=195)			2022年 (n=135)			2023年 (n=112)		
1位	沖縄県	42.2%	1位	沖縄県	49.4%	1位	沖縄県	52.3%	1位	沖縄県	61.5%	1位	沖縄県*	62.5%
2位	ハワイ	28.3%	2位	ハワイ	20.0%	2位	ハワイ	22.6%	2位	ハワイ	17.8%	2位	ハワイ	14.3%
3位	グアム	7.8%	3位	グアム	6.5%	3位	グアム	6.2%	3位	グアム	8.1%	3位	静岡県、パリ	1.8%

*石垣島：4、宮古島：3

離島観光

2019年 (n=-)			2020年 (n=-)			2021年 (n=335)			2022年 (n=280)			2023年 (n=242)		
-			-			1位	沖縄県	48.7%	1位	沖縄県	52.1%	1位	沖縄県*	49.6%
						2位	鹿児島県	14.0%	2位	東京都	7.9%	2位	鹿児島県	8.7%
						3位	東京都	10.7%	3位	鹿児島県	7.1%	3位	東京都	8.3%

*宮古島：25、石垣島：25、久米島：1、竹富島：1、与那国島：1

海水浴

2019年 (n=211)			2020年 (n=169)			2021年 (n=209)			2022年 (n=170)			2023年 (n=145)		
1位	沖縄県	42.2%	1位	沖縄県	42.0%	1位	沖縄県	32.5%	1位	沖縄県	40.6%	1位	沖縄県*	39.3%
2位	ハワイ	25.1%	2位	ハワイ	27.2%	2位	ハワイ	20.1%	2位	ハワイ	20.6%	2位	ハワイ	20.0%
3位	グアム	6.6%	3位	静岡県	5.9%	3位	和歌山県、静岡県	9.6%	3位	静岡県	5.9%	3位	静岡県	6.9%

*石垣島：5、宮古島：4、座間味村：1

リゾートホテル

2019年 (n=258)			2020年 (n=235)			2021年 (n=342)			2022年 (n=235)			2023年 (n=205)		
1位	沖縄県	26.0%	1位	沖縄県	20.9%	1位	沖縄県	30.1%	1位	沖縄県	28.5%	1位	沖縄県*	23.9%
2位	ハワイ	20.9%	2位	ハワイ	19.1%	2位	ハワイ	15.2%	2位	ハワイ	14.5%	2位	ハワイ	13.7%
3位	北海道	6.6%	3位	北海道	6.0%	3位	長野県	5.6%	3位	長野県	6.8%	3位	北海道	5.9%

*波照間島：1

動物園・水族館

2019年 (n=262)			2020年 (n=226)			2021年 (n=336)			2022年 (n=265)			2023年 (n=219)		
1位	沖縄県	27.9%	1位	沖縄県	22.6%	1位	沖縄県	26.2%	1位	北海道	21.9%	1位	北海道	20.1%
2位	北海道	25.6%	2位	北海道	16.8%	2位	北海道	15.2%	2位	沖縄県	21.5%	2位	沖縄県*	19.6%
3位	和歌山県	8.0%	3位	和歌山県	9.3%	3位	和歌山県	9.8%	3位	和歌山県	13.2%	3位	和歌山県	8.2%

*美ら海水族館：15

ホテルステイ

2019年 (n=131)			2020年 (n=144)			2021年 (n=161)			2022年 (n=121)			2023年 (n=79)		
1位	ハワイ	14.5%	1位	ハワイ	9.0%	1位	ハワイ	13.0%	1位	東京都	14.0%	1位	東京都	10.1%
2位	北海道、東京都	6.9%	2位	沖縄県	8.3%	2位	沖縄県	11.2%	2位	ハワイ	12.4%	2位	沖縄県*	8.9%
			3位	東京都	5.6%	3位	東京都	8.7%	3位	沖縄県	10.7%	3位	北海道	7.6%

*西表島：1

秘境ツアー

2019年 (n=137)			2020年 (n=125)			2021年 (n=174)			2022年 (n=118)			2023年 (n=84)		
1位	鹿児島県	9.5%	1位	鹿児島県	7.2%	1位	鹿児島県	14.4%	1位	鹿児島県	8.5%	1位	北海道	13.1%
2位	沖縄県	7.3%	2位	沖縄県、ペルー	5.6%	2位	北海道	6.9%	2位	北海道	6.8%	2位	鹿児島県	8.3%
3位	ペルー	5.8%				3位	沖縄県	5.7%	3位	宮崎県	5.9%	3位	沖縄県*	7.1%

*石垣島：1、西表島：1、与那国島：1

ロングステイ

2019年 (n=300)			2020年 (n=301)			2021年 (n=334)			2022年 (n=193)			2023年 (n=165)		
1位	ハワイ	27.3%	1位	ハワイ	20.3%	1位	ハワイ	21.3%	1位	ハワイ	17.6%	1位	ハワイ	18.8%
2位	沖縄県	8.0%	2位	沖縄県	10.3%	2位	沖縄県	13.5%	2位	沖縄県	15.5%	2位	アメリカ合衆国本土	6.7%
3位	アメリカ合衆国本土	7.0%	3位	アメリカ合衆国本土	6.3%	3位	アメリカ合衆国本土	4.5%	3位	オーストラリア・アメリカ本土	5.2%	3位	北海道、沖縄県、オーストラリア	4.8%

*波嘉敷島：1

ワーケーション

フォトスポット巡り

2023年 (n=11)			2023年 (n=38)		
1位	沖縄県	18.2%	1位	東京都	14.9%
2位	ハワイ、九州地方、オーストラリア、パリ	9.1%	2位	アメリカ合衆国本土	10.6%
			3位	京都府、沖縄県、ハワイ	8.5%

(参考)

旅行タイプ	沖縄県		北海道		京都府		東京都	
	順位	シェア率	順位	シェア率	順位	シェア率	順位	シェア率
温泉旅行 (n=619)	-	-	3	6.1%	-	-	-	-
自然観光 (n=586)	2	6.8%	1	25.8%	9	2.0%	16	0.9%
現地グルメ (n=558)	-	-	1	32.6%	5	2.2%	4	3%
歴史・文化観光 (n=495)	11	1.6%	-	-	1	24.4%	-	-
テーマパーク (n=424)	-	-	-	-	-	-	2	5.9%
海浜リゾート (n=358)	2	29.6%	-	-	-	-	-	-
都市観光 (n=322)	-	-	5	3.1%	3	4.3%	1	25.2%
世界遺産巡り (n=273)	19	0.4%	16	0.7%	5	3.7%	19	0.4%
町並み散策 (n=265)	17	0.4%	6	2.6%	1	17.7%	17	0.4%
離島観光 (n=242)	1	49.6%	5	4.1%	-	-	3	8.3%

※旅行タイプは国内旅行意向者全体の人気上位10項目を抜粋（詳細は旅行年報2023を参照されたい）

※各旅行タイプにおいて上位20位に入らなかった都道府県の結果は「-」表記としグレーアウトする

第5章 沖縄に求められる取組

今回の調査結果を踏まえ、アフターコロナにおける沖縄観光では以下の取組の視点が重要になると考えられる。

	調査結果	求められる取組の視点
1	コロナ禍の影響はほぼ解消 ・ 域内旅行の減少 ・ 予約時期の早期化 ・ 1泊率の減少 ・ 自家用車率の減少 ・ 旅行実施への迷いの減退 ・ 気持ちはアフターコロナへ コロナ禍で定着した感染対策 ・ 感染対策として導入した手指消毒剤の設置、キャッシュレス決済や混雑状況の見える化等の継続希望	観光を快適に楽しむための環境整備 ➤ コロナ禍における行動変容・意識変化のなかには、アフターコロナに移行しても定着したものもある。 ➤ キャッシュレス決済や混雑状況の見える化は観光客の利便性向上のために今後も必要であり、これらのデータを蓄積することで、観光客の更なる満足度向上につなげることができる。
2	コロナ禍を経た旅行形態の変化 ・ 個人手配旅行者の増加 ・ 公共交通（モノレール・バス）利用者の増加 旅行再開に伴う観光地間競争 ・ 海外も含めた他検討先の増加 ・ コロナ禍前も今も変わらず自然や海が高評価だが、沖縄のシェア率はやや低下	多様なニーズへの対応、質の向上 ➤ 予約時期や交通手段などに柔軟に対応できる個人手配旅行者の増加によって、多様なニーズへの対応が求められる。例えば、誰もが気軽に移動できる環境の整備や、旅先で楽しめるイベント情報（例：離島フェア）の早期および分かりやすい発信など、より旅行者の好みに合った観光体験の提供等が考えられる。 ➤ 旅行再開に伴う観光地間競争もはじまっており、さらなる質の向上、新たな観光シーズの開発整備も必要である。
3	沖縄ファンの存在 ・ 旅行実施にあたり、「旅行先の観光地を応援したい」と感じた人が全国より多い 沖縄で感じた旅行への喜び ・ 「自由に旅行できる喜び」や「旅行先での歓迎」を感じた人が全国より多い 観光客に対する地元住民の思い ・ 観光客を歓迎する意向が高まるも、来て欲しくない層も一定数存在	地域と旅行者との良好な関係性の構築 ➤ おもてなしの心で観光客をあたかく迎え入れることが、沖縄ファンを増やすことにつながる。 ➤ 地域と旅行者との良好な関係性を構築するためには、観光客のマナーや過度な混雑への対応等、迎え入れる住民の気持ちも考慮するとともに、経済的な側面も含めた観光から得られる恩恵に見える化し、住民の理解を得る必要がある。

第二部

第二部 訪日客の沖縄旅行に関する調査

第 1 章 調査要領

1. 調査の目的

2020 年のコロナ禍以降、沖縄への外国人入域観光客数は 0 となっていたが、2022 年以降は一部アジア近隣諸国からの航空路線やクルーズ船の運航再開により、回復の兆しが見え始めている。2023 年 5 月の新型コロナウイルス感染症 5 類移行に伴う水際対策の終了により、外国人入域観光客数は今後も段階的に回復することが期待される。

本調査では株式会社日本政策投資銀行（以下、DBJ）および公益財団法人日本交通公社（以下、JTBF）が実施している「DBJ・JTBF アジア・欧米豪訪日外国人旅行者の意向調査 2023 年度版」を基に、沖縄を訪問した・又は訪問意向のある外国人旅行者の特徴やニーズに関する調査分析を委託し、受入側の沖縄に求められる取組等について行政及び民間事業者へ情報提供を行うことを目的とする。

2. データ提供を受けた調査の概要

調査名	DBJ・JTBF アジア・欧米豪訪日外国人旅行者の意向調査（2023 年度）
調査実施者	株式会社日本政策投資銀行（DBJ）・公益財団法人日本交通公社（JTBF）
調査方法	インターネットによる調査
実施時期	2023 年 7 月 6 日～7 月 14 日
調査地域	韓国、中国（上海・北京のみ）、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、アメリカ、オーストラリア、イギリス、フランスの 12 ヶ国・地域
調査対象者	20 歳～79 歳の男女、かつ、海外旅行経験者 （注）中国-香港-マカオ間、マレーシア-シンガポール間、タイ-マレーシア間、アメリカ-カナダ・メキシコ・ハワイ・グアム間、オーストラリア-ニュージーランド間、イギリス・フランス-欧州各国間の旅行は、海外旅行経験から除く
有効回答者数	上記各国・地域に居住する住民計 7,414 人

第2章 調査要旨

1. 外客数と国際定期便の回復状況

- ・ 各国における海外渡航者数は、コロナ禍前の水準に回復しつつある。
- ・ 沖縄への外国人入域客数は、直近の2023年12月で、2019年同月比の52%。
- ・ 那覇空港における国際定期便（直行便）の回復状況は、直近の2023年冬ダイヤで2019年同期比△36%。
- ・ いずれもコロナ禍前の水準に至っておらず、回復途上にある。

2. 沖縄の認知率・訪問意向率

◆ 全回答者の結果

- ・ 全回答者（海外旅行経験者）のうち、沖縄の認知率は全体で38%、地域別にみるとアジアで47%、欧米豪で22%。
- ・ 全回答者のうち、沖縄の訪問経験率は7%、訪問意向率は17%、リピート意向率は58%。
- ・ 都市別に認知率・訪問経験率・訪問意向率をみたところ、総じて欧米豪に比べてアジアが高い。
- ・ 沖縄のリピート意向率はアジアより欧米豪で高くなっている。

※全回答者のうち、それぞれそのエリアを知っている人の割合（認知率）、そのエリアに訪問時期を問わず行ったことがある人の割合（訪問経験率）、そのエリアに過去の訪問経験の有無にかかわらず、今後行ってみたい人の割合（訪問意向率）となっている。リピート意向は各地の訪問経験者における訪問意向率を算出したもの。

◆ 国・地域別の結果

- ・ 沖縄の認知、訪問経験、訪問意向の関係性を国・地域別にみると、国・地域によって認知率に大きな差はあるが、認知者における訪問経験率、訪問意向率の差は小さい。
- ・ 認知率の低い東南アジア・欧米豪は、認知率を上げることで訪問経験へ繋げる必要がある。

3. 沖縄訪問意向者のニーズ

◆ 沖縄訪問意向者全体の結果

- ・ 沖縄訪問意向者における訪日時の希望体験について、アジアと欧米豪で比較すると、アジアの選択率が高く、かつ欧米豪との差分が大きい体験は「遊園地やテーマパーク」、「食品や飲料のショッピング」であった。
- ・ 欧米豪の選択率が高く、かつアジアとの差分が大きい体験は「日本庭園の見物」、「世界遺産の見物」、「伝統工芸品の工房見学・体験」、「自然等を損なわない配慮がされている観光地・観光ツアー」である。

◆ アジアからの沖縄訪問意向者の結果

- ・ アジアで体験意向率が高い体験のうち、7つの項目について、体験率と体験意向率の関係性を確認した。
- ・ 項目ごとにみると、同じアジア地域であっても、国・地域によって体験率と体験意向率の差にバラつきがあることが分かる。

- ・ 「遊園地やテーマパーク」、「伝統的日本料理」、「カジュアルな食事」は、東南アジアを中心に体験率と意向率の差が大きく、新たな顧客を取り込むチャンスがあると言える。
- ・ 「自然や風景の見物」「有名な史跡や歴史的な建築物の見物」は、いずれも国ごとに大きなバラつきはないが、「自然や風景の見物」の方が、体験率が高い国が多い。
 ※体験率は沖縄訪問経験者の結果、体験意向率は沖縄訪問意向者の結果である。また、体験意向率と体験率の差分は「体験意向率 - 体験率」である。

4. 交通機関利用に関する課題

- ・ 沖縄訪問経験者のうち、2022 年 10 月以降に訪日経験のある人において、訪日旅行の際の交通機関利用時（沖縄に限らない）に不便を感じたケースは約 8 割。
- ・ 沖縄訪問経験者で不便を感じた割合が高かったのは、「スタッフとのコミュニケーションが取れなかった」「目的地までの経路情報を見つけにくかった」であった。
- ・ 特に、全回答者と比較して沖縄訪問経験者における割合が高い項目は、「列車やバスの乗り継ぎが悪かった」、「エレベーターやエスカレーターが少なかった」であった。

5. 沖縄に求められる取組の視点

◆ 沖縄の認知度を踏まえた誘客

- ・ 東南アジア・欧米豪からの誘客には、沖縄の認知率向上への取組が重要である。
- ・ 東アジアからの誘客には、認知、訪問経験、訪問意向の更なる向上を目指す必要がある。
- ・ 初訪問者はリピーターへ、リピーターは沖縄ファンへと育てられるよう、次の沖縄訪問に繋がる更なる工夫や取組が求められる。

◆ 体験率と体験意向に合わせたニーズへの対応

- ・ どの地域でもニーズが高い「自然」「歴史」「食」に関する体験は、誰もが気軽に体験できるような環境整備が必要である。
- ・ アジア圏でニーズの高い「遊園地やテーマパーク」「買い物」体験は、国・地域によって体験率や体験意向が異なるため、情報発信の内容や方法に工夫が求められる。

◆ 交通課題への対応

- ・ 訪日客数の回復に伴い、沖縄で公共交通機関を利用する訪日客も今後増えていくことが想定される。
- ・ 初めて沖縄に来た訪日客でも目的地まで確実にたどり着ける工夫（詳細な経路情報の案内、スタッフとのコミュニケーションの改善、多言語対応、乗り継ぎのしやすさ、キャッシュレス対応など）が必要である。

（担当：砂川）

第3章 調査結果

本章では、コロナ禍からの回復期におけるインバウンドの意向・動向について、DBJとJTBFが調査・分析した本調査の結果から、全体の動向ならびに沖縄の観光に関連する内容について取りまとめた。

1. 旅行者全体の動向（一部を除いて本編レポートより抜粋）

（1） 海外渡航者数の回復状況

- 本調査の対象国・地域における海外渡航者数の状況は、昨年より海外旅行が先行して回復していた欧米豪との差はほぼなくなり、コロナ禍前の2019年同月と比較すると、アジアと欧米豪が同水準となっている。

【図表 1-1】 海外渡航者数の回復状況

（単位：％）

地域	比較月	海外旅行回復状況（対2019年同月比）
韓国	7月	82%
台湾	6月	72%
香港	7月	78%
シンガポール	7月	86%
アメリカ※2	6月	110%
オーストラリア	6月	92%
イギリス	3月	80%

※1:「DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査」の調査対象地域12国・地域のうち、月単位で出国者数を公表している国・地域を対象に、2023年9月中旬現在で公表されている2023年の最新月の出国者数について、2019年同月の出国者数を100としたときの回復状況を示している。

※2: メキシコやカナダへの陸路による出国者数を除いた数字

出典：各国の統計資料よりJTBF作成（各国の統計資料についてはデータ出処を参照）

データ出処

韓国：한국관광공사 한국관광통계（韓国観光公社 韓国観光統計）

台湾：中華民國交通部觀光局 出國旅客按目的地統計

香港：香港特別行政區 政府統計處 香港統計月刊

シンガポール：Government of Singapore Outbound Departures of Singapore Residents

アメリカ：U.S. Department of Commerce Tourism Industries U.S. International Air Travel Statistics

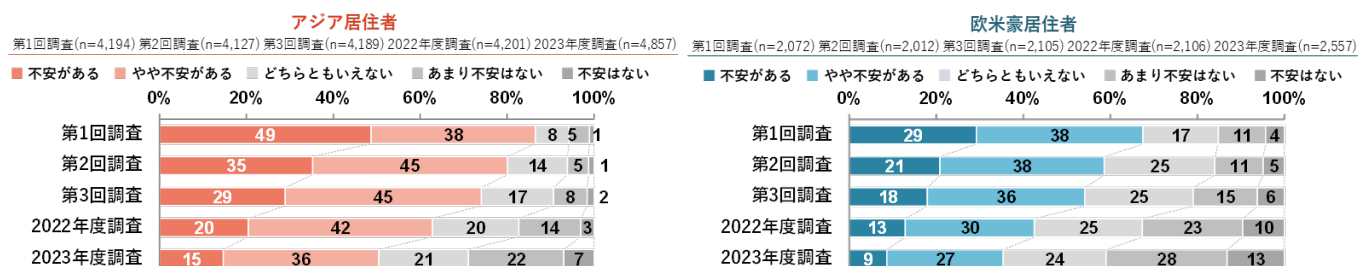
オーストラリア：Australian Bureau of Statistics Overseas Arrivals and Departures

イギリス：Office for National Statistics Overseas travel and tourism, monthly

（2） 新型コロナ感染リスクに対する不安

- 新型コロナの感染リスクに対する不安は、アジア、欧米豪ともに2020年に実施した第1回調査から段階的に低下している。

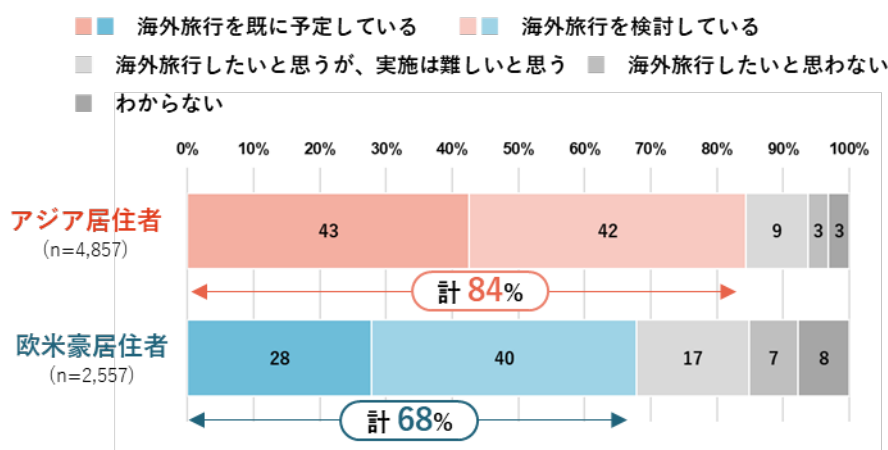
【図表 1-2】新型コロナ感染リスクに対する不安



(3) 向こう1年の海外旅行の「予定・検討」状況

- 向こう1年の海外旅行を予定・検討している割合は、アジア、欧米豪ともに高水準となっている。欧米豪と比べるとアジアの方が「予定・検討」している割合が高くなっており、これは欧米豪よりも遅れて海外旅行が再開されたアジアの勢いを示すものと推察される。

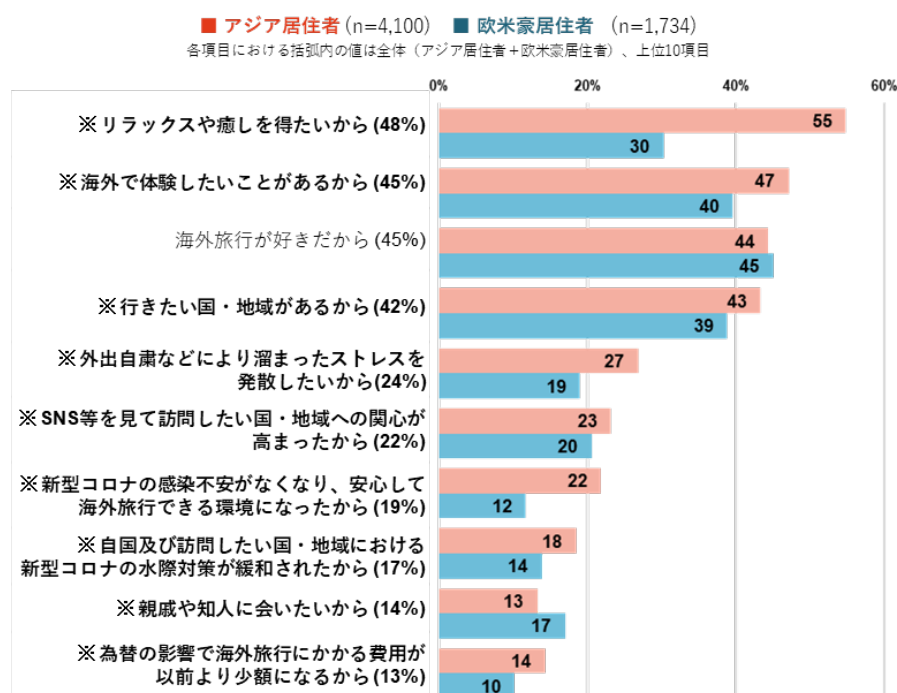
【図表 1-3】向こう1年の海外旅行の「予定・検討」状況



(4) 海外旅行を予定・検討している理由

- 海外旅行を予定・検討している理由は、アジアでは「リラックスや癒しを得たいから」、欧米豪では「海外旅行が好きだから」が上位。「為替の影響で海外旅行費用が少額になるから」はアジア、欧米豪ともに低位にあり、為替の影響は海外旅行検討の主たる理由にならないことがうかがえる。

【図表 1-4】海外旅行を予定・検討している理由 (ベース：向こう1年の間に海外旅行を予定・検討している人)

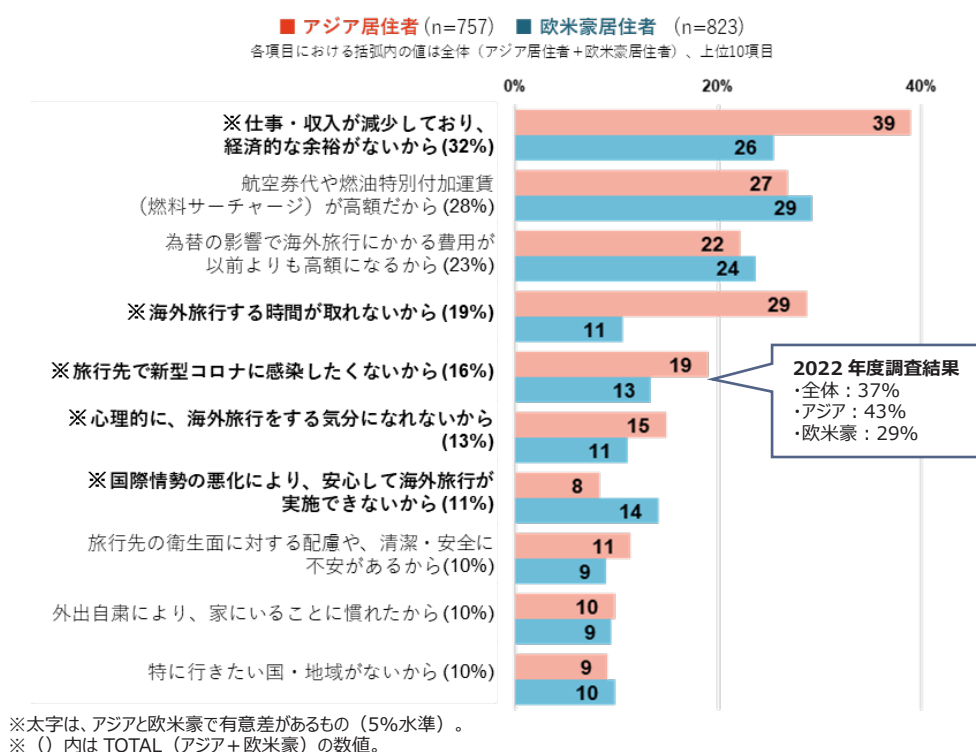


※太字は、アジアと欧米豪で有意差があるもの（5%水準）。
 ※（ ）内は TOTAL（アジア+欧米豪）の数値。

(5) 海外旅行を予定・検討していない理由

- 海外旅行を予定・検討していない理由は、「経済的な余裕がない」「燃料サーチャージが高額」「為替の影響で費用が高額」等、経済的な理由が上位を占める。「旅行先で新型コロナに感染したくないから」は、前回調査の1位から5位に低下しており、フェーズの変化がみられる。
- 経済的な理由3点を居住国別でみると、台湾やタイでは「仕事・収入が減少しており、経済的な余裕がないから」、マレーシアやインドネシアでは「為替の影響で海外旅行にかかる費用が以前よりも高額になるから」、アメリカやオーストラリアでは「航空券代や燃料サーチャージが高額だから」がそれぞれ高く、国による理由の違いがみられる。

【図表 1-5】海外旅行を予定・検討していない理由（ベース：向こう1年の間に海外旅行を予定・検討していない人）

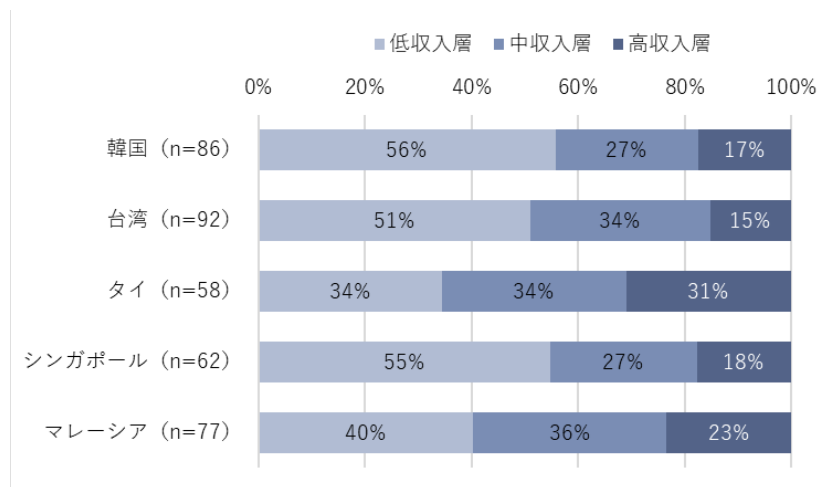


【図表 1-6】居住国別海外旅行を予定・検討していない理由（経済的な理由のみ）

	仕事・収入が減少しており、経済的な余裕がないから	航空券代や燃油特別付加運賃（燃料サーチャージ）が高額だから	為替の影響で海外旅行にかかる費用が以前よりも高額になるから
韓国 (n=161)	36%	26%	13%
中国 (n=17)	24%	18%	12%
台湾 (n=150)	44%	27%	9%
香港 (n=69)	41%	25%	12%
タイ (n=90)	53%	10%	10%
シンガポール (n=115)	25%	30%	28%
マレーシア (n=102)	40%	41%	55%
インドネシア (n=53)	40%	30%	51%
アメリカ (n=184)	29%	42%	26%
オーストラリア (n=193)	31%	42%	33%
イギリス (n=149)	31%	26%	26%
フランス (n=297)	17%	15%	15%

※中国はサンプル数が少ないため、参考値。

【図表 1-7】アジア居住者における経済的理由*を選択した人の収入層



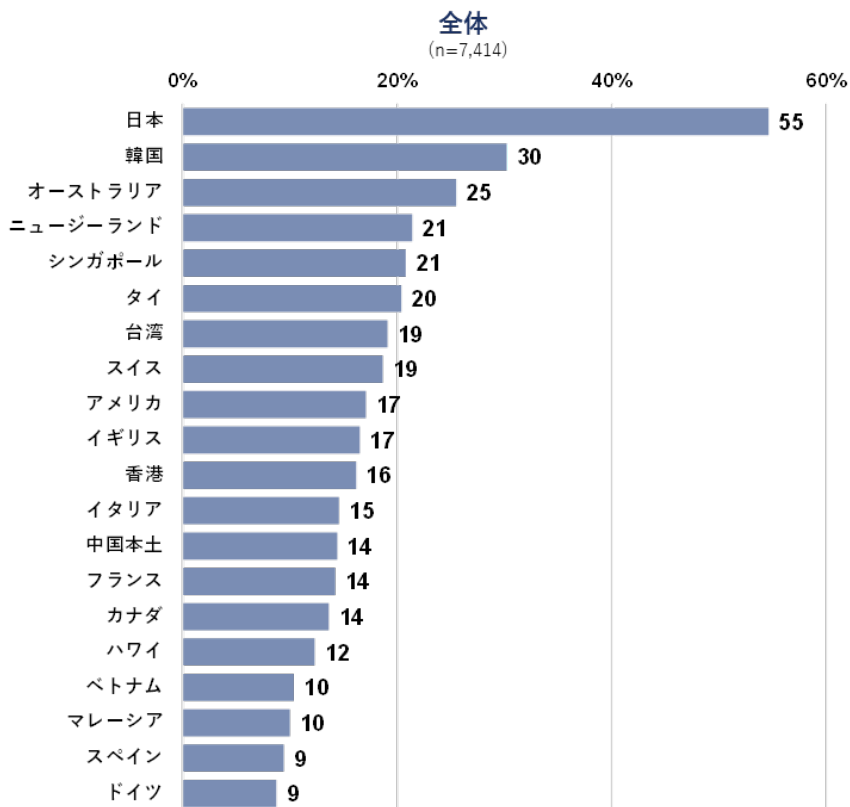
*「仕事・収入が減少しており、経済的な余裕がないから」、「航空券代や燃油特別付加運賃（燃料サーチャージ）が高額だから」、「為替の影響で海外旅行にかかる費用が以前よりも高額になるから」の3点。

※中国、香港、インドネシアは n=50 未満のため、掲載なし。

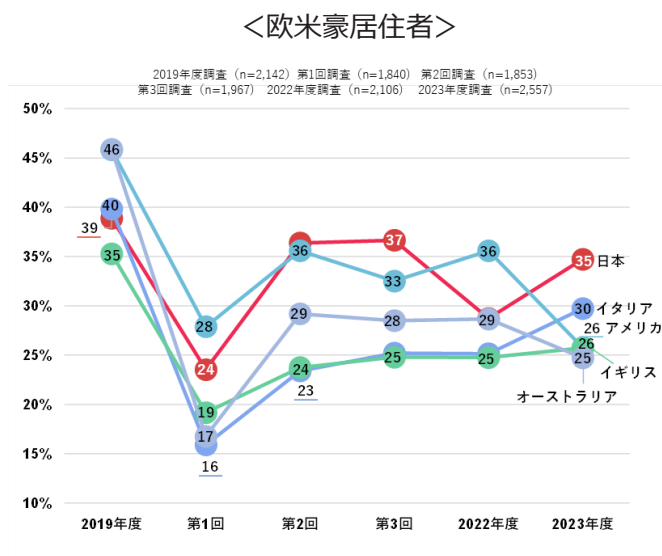
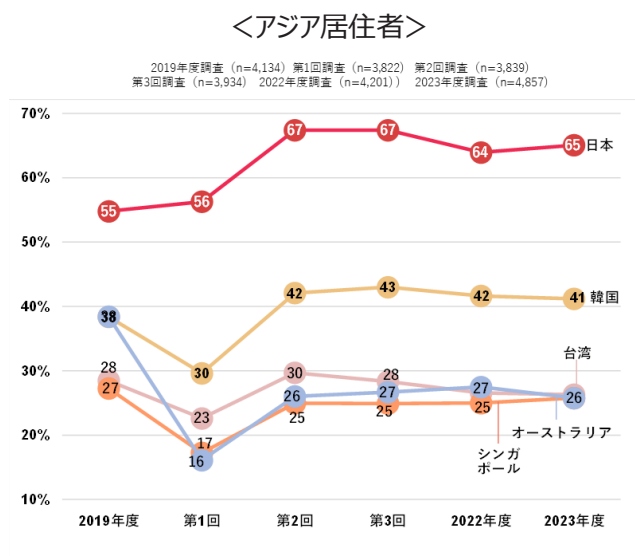
(6) 次に海外旅行したい国・地域

- 日本は、次に観光旅行したい国・地域として1位を維持。昨年2位となっていた欧米豪居住者においても1位に返り咲いた。

【図表 1-8】次に観光旅行したい国・地域（回答は最大5つまで）



【図表 1-9】アジア・欧米豪居住者別の次に海外旅行したい国・地域（回答は最大5つまで）



(7) 沖縄の認知・訪問経験・訪問意向

- ・ 認知率、訪問経験率、訪問意向率*をみると、「沖縄」も含めたどのエリアも、総じて欧米豪に比べてアジアが高い。一方で、「沖縄」のリピート意向率はアジアより欧米豪で高くなっている。
- ・ 認知者における訪問経験率や訪問意向率をみると、「沖縄」の訪問経験率は「福岡／博多／小倉」や「神戸」と同程度だが、訪問意向率はこの2エリアより高い。

* 訪問意向率は、「行きたい」場所として各エリアが選択された割合。訪問経験者、訪問未経験者のいずれも含む。

【図表 1-10】認知・訪問経験・訪問意向・リピート意向

TOTAL (n=7,414)		沖縄	東京	京都	北海道	福岡／博多／小倉	神戸
認知※1		38%	60%	48%	43%	23%	31%
訪問経験※1		7%	25%	16%	11%	5%	6%
訪問意向※1		17%	41%	26%	27%	7%	10%
リピート意向※2		58%	66%	63%	73%	48%	45%

アジア居住者 (n=4,857)		沖縄	東京	京都	北海道	福岡／博多／小倉	神戸
認知※1		47%	66%	58%	59%	30%	39%
訪問経験※1		10%	34%	23%	16%	7%	9%
訪問意向※1		22%	44%	32%	38%	9%	13%
リピート意向※2		56%	64%	62%	73%	48%	44%

欧米豪居住者 (n=2,557)		沖縄	東京	京都	北海道	福岡／博多／小倉	神戸
認知※1		22%	49%	30%	13%	8%	16%
訪問経験※1		2%	9%	4%	1%	1%	1%
訪問意向※1		9%	36%	15%	6%	2%	5%
リピート意向※2		75%	81%	67%	54%	56%	53%

※1 認知、訪問経験、訪問意向は、それぞれ記載のあるサンプル数をベースに算出した。

※2 リピート意向は各地の訪問経験者における訪問意向率を算出したもの。欧米豪居住者における「北海道」「福岡」「神戸」のリピート意向率は、いずれも n=50 未満のため、参考値。

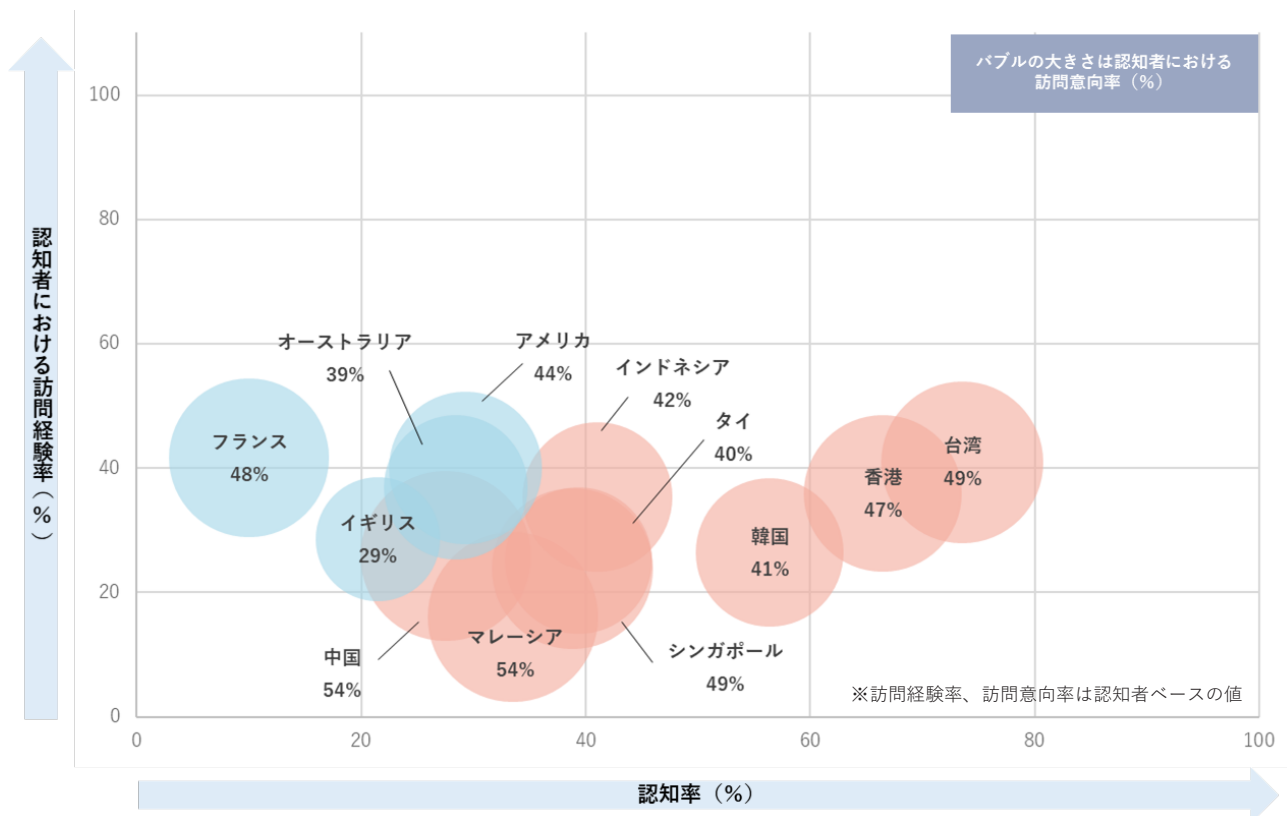
【図表 1-11】認知者における訪問経験率・訪問意向率

認知者ベース		沖縄	東京	京都	北海道	福岡／博多／小倉	神戸
TOTAL	訪問経験率	19%	42%	34%	25%	22%	20%
	訪問意向率	45%	68%	55%	62%	30%	33%
アジア居住者	訪問経験率	22%	51%	40%	27%	23%	23%
	訪問意向率	47%	66%	56%	65%	30%	32%
欧米豪居住者	訪問経験率	9%	19%	14%	8%	14%	9%
	訪問意向率	39%	74%	51%	41%	27%	34%

※各エリアの認知者数をベースにして、訪問経験率と訪問意向率を算出した。

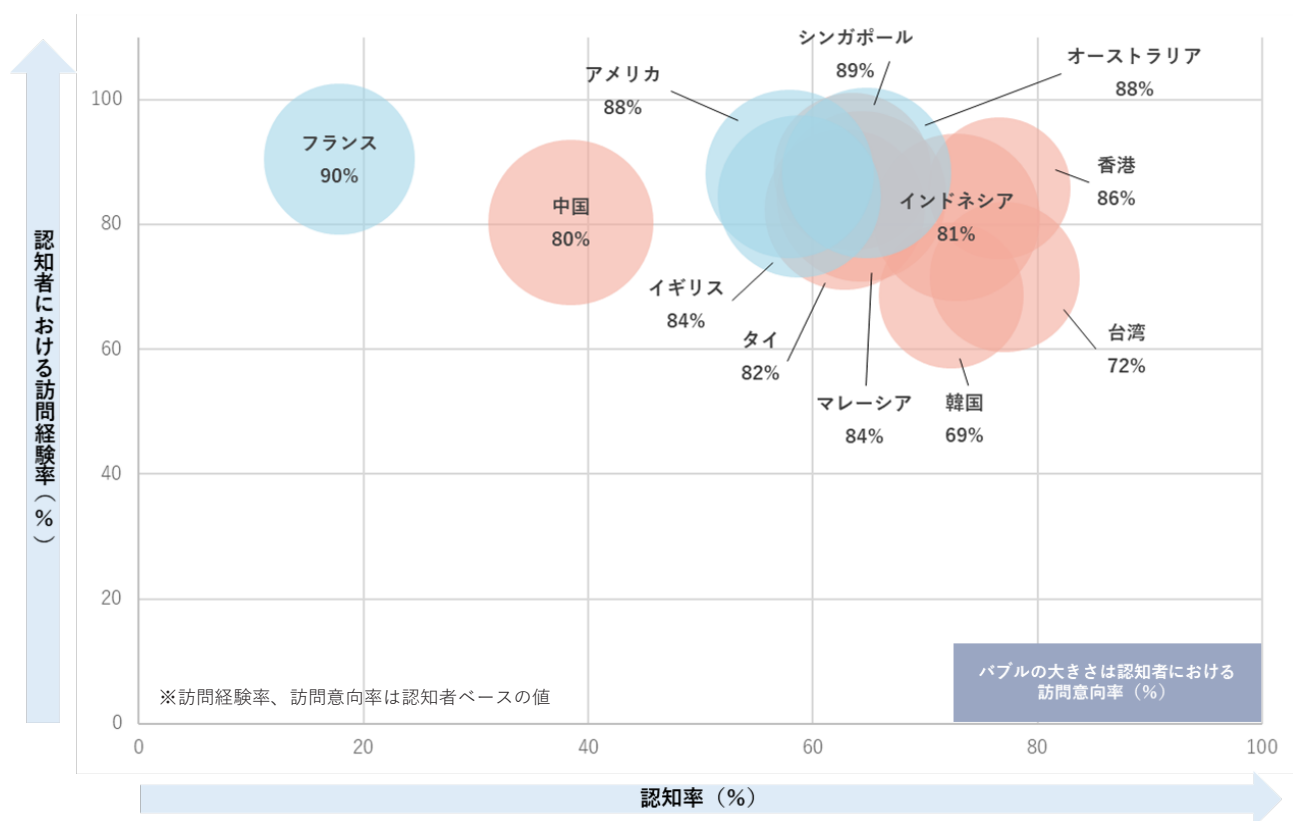
- ・ 各エリアの認知率、訪問経験率、訪問意向率の関係性をみると、「沖縄」を含めた 6 エリアいずれも国・地域による認知率の差は大きい。国・地域別の認知者における訪問経験率を見たところ、訪問経験率の差は認知率の差ほど大きくない。そのため、認知率の低い国については、まずは認知率を上げることで訪問経験へ繋げる必要がある。また、どのエリアも認知者における訪問意向率が高い国・地域が多い。
- ・ 「沖縄」の傾向は「北海道」と似ている。特に台湾、香港、韓国を中心に認知率が高く、一方で欧米豪では認知率が低い。「北海道」と異なる点は、東南アジア諸国の認知率が低い点である。また、中国、マレーシア、欧米豪の訪問意向率は「北海道」と比べると高い。
- ・ その他の地域は、「東京」と「京都」が、「福岡／博多／小倉」と「神戸」が比較的似た傾向にある。
- ・ 「沖縄」は、東アジアを中心に訪問経験率をより上げていくこと、東南アジアや欧米豪については、認知率をより上げていくことが喫緊の課題と考えられる。

【図表 1-12】「沖縄」の認知率・訪問経験率・訪問意向率の関係性



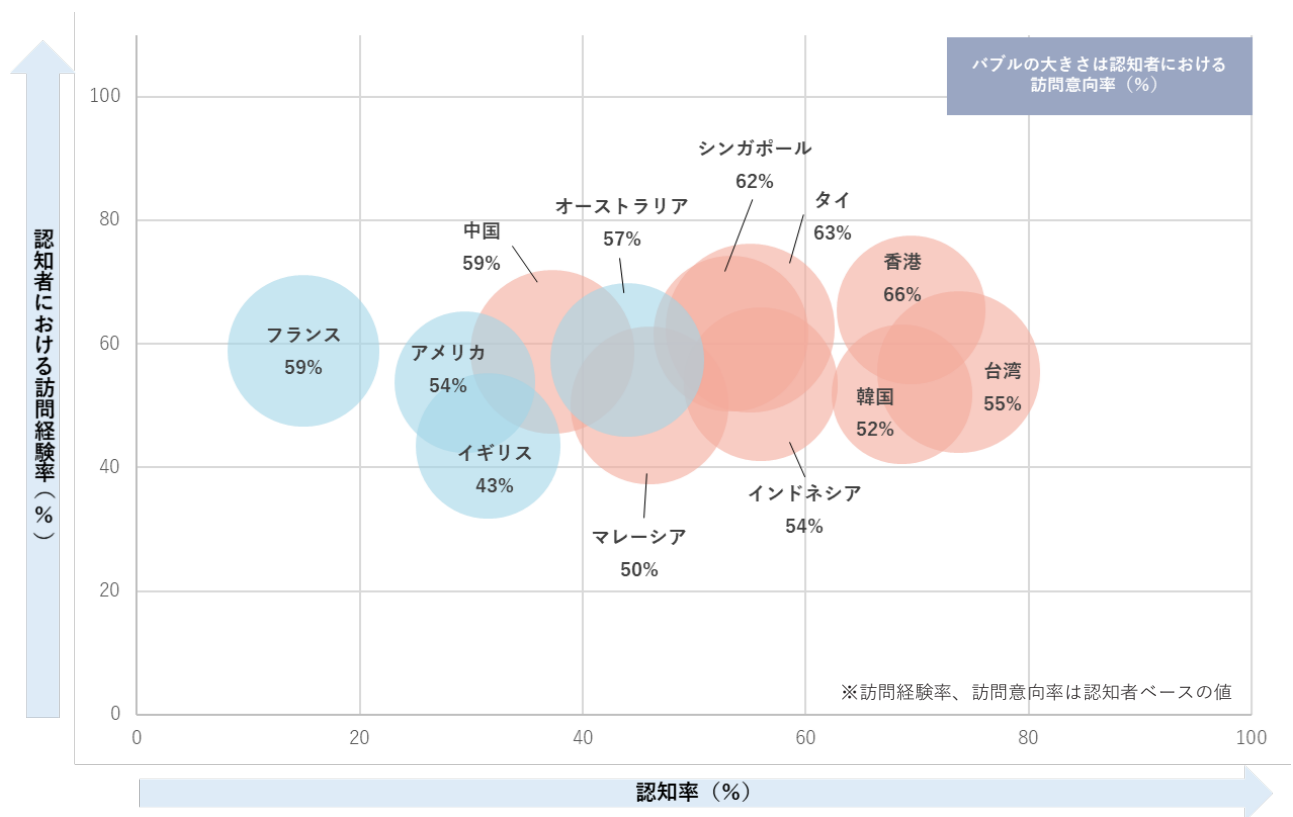
※アメリカ、イギリス、フランスの訪問経験率は n=50 未満のため、参考値。

【図表 1-13】「東京」の認知率・訪問経験率・訪問意向率の関係性



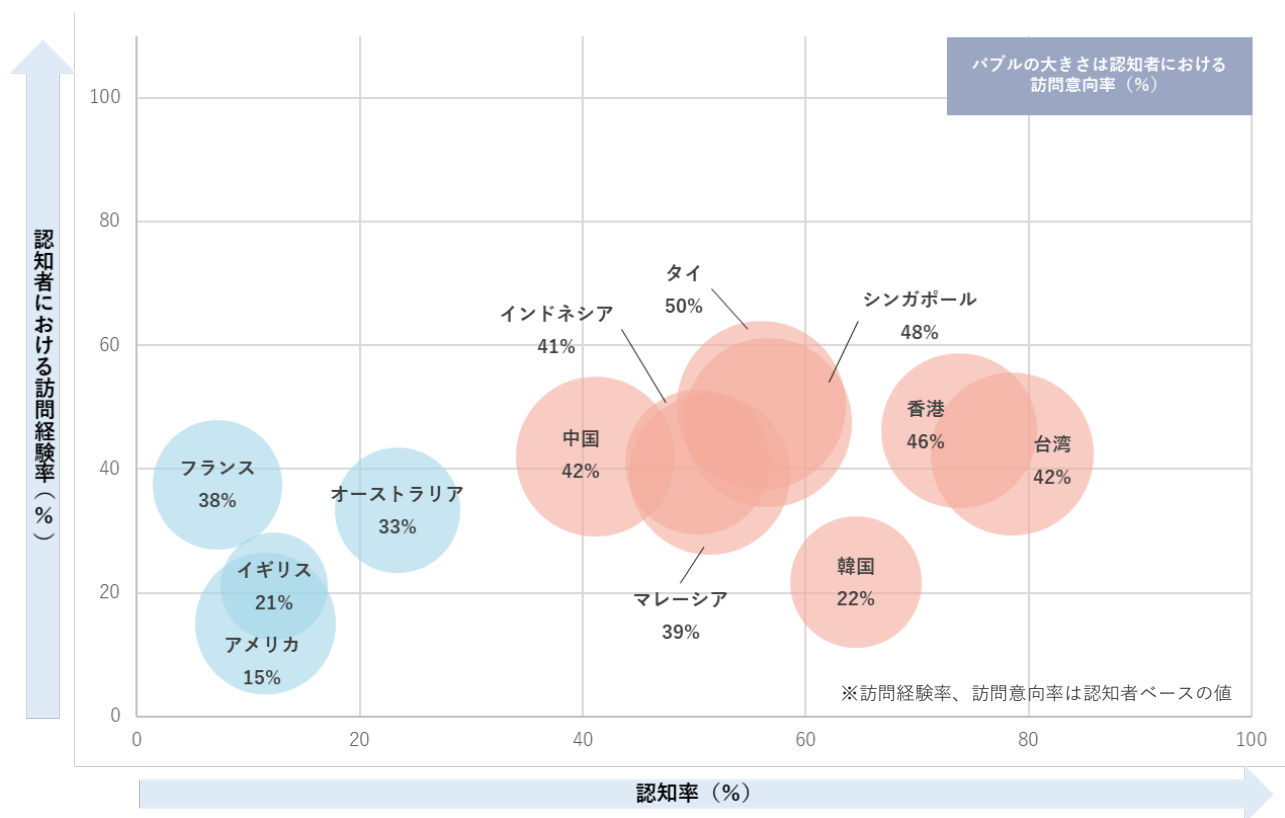
※フランスの訪問経験率は n=50 未満のため、参考値。

【図表 1-14】「京都」の認知率・訪問経験率・訪問意向率の関係性



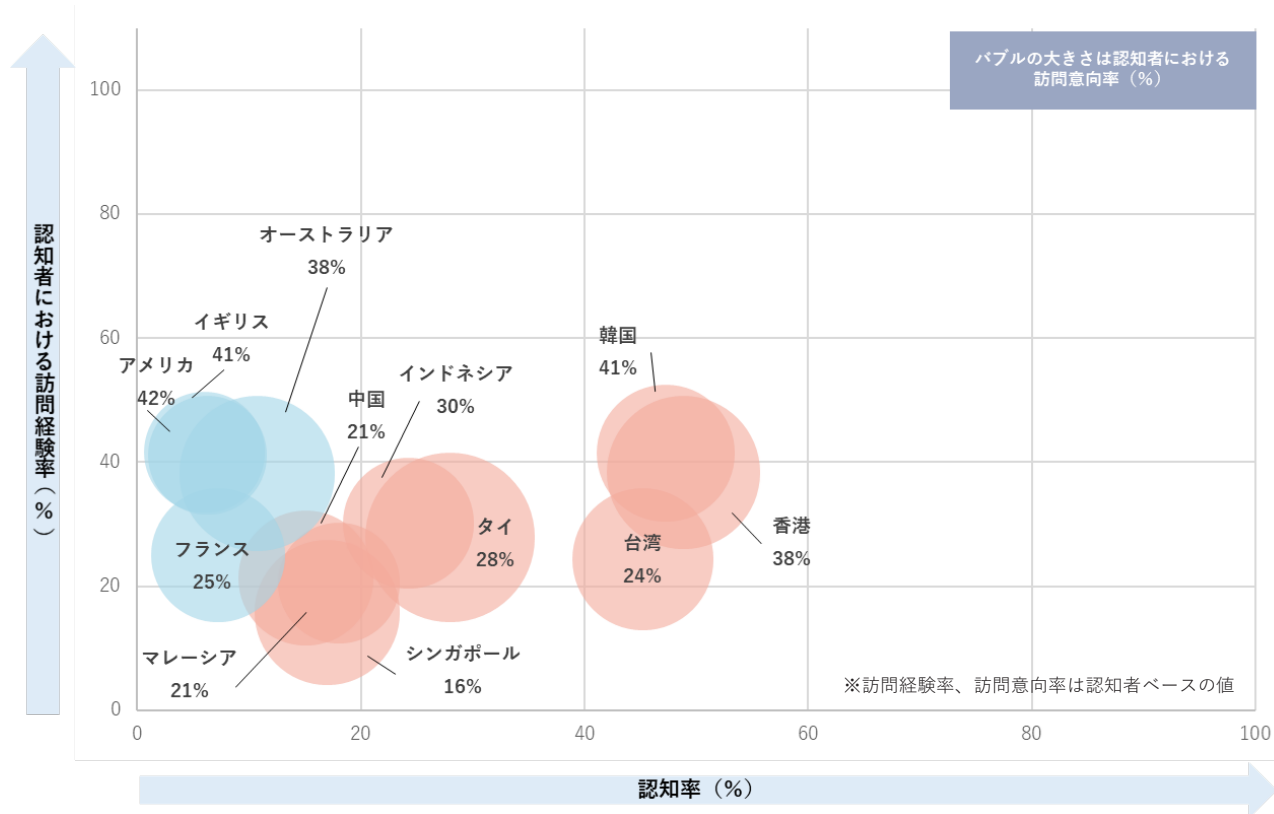
※アメリカ、イギリス、フランスの訪問経験率は n=50 未満のため、参考値。

【図表 1-15】「北海道」の認知率・訪問経験率・訪問意向率の関係性



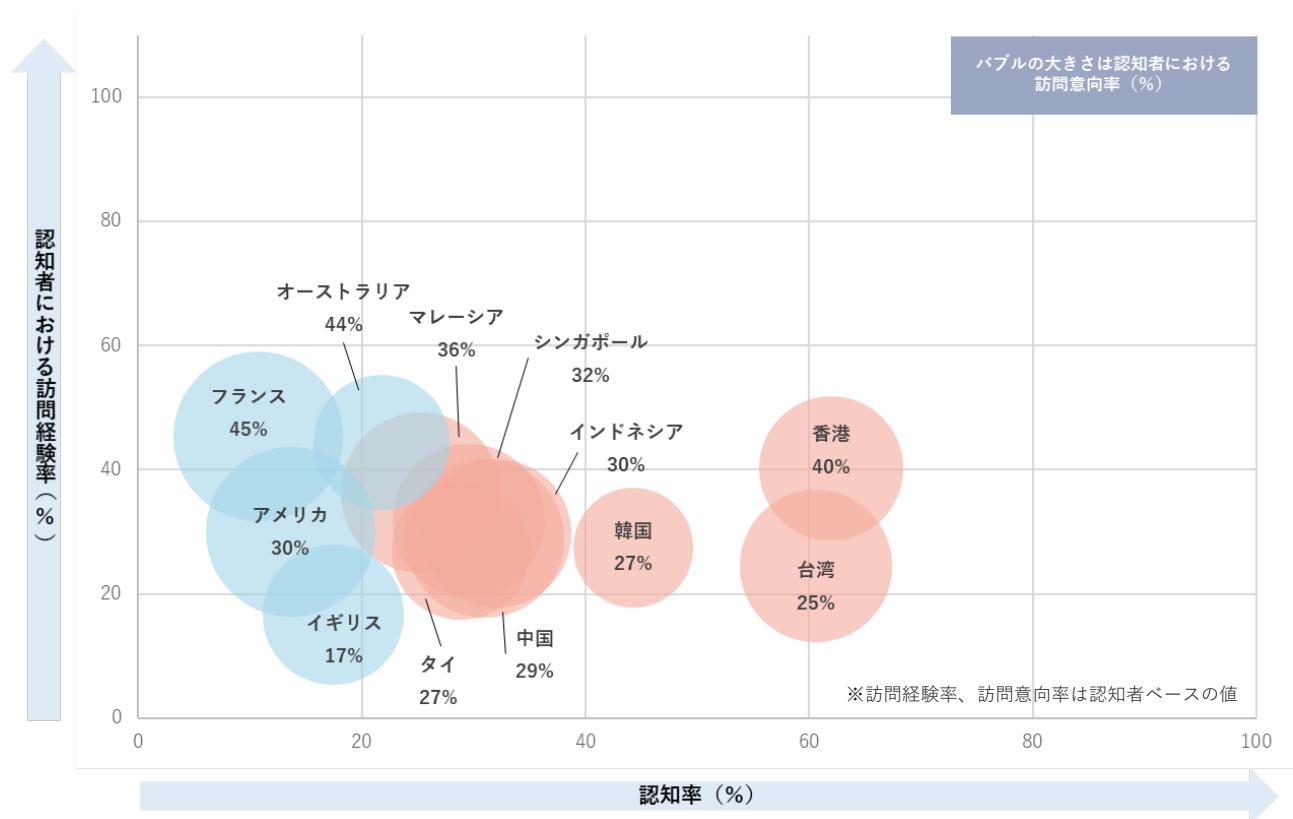
※アメリカ、イギリス、フランスの訪問経験率は n=50 未満のため、参考値。

【図表 1-16】「福岡／博多／小倉」の認知率・訪問経験率・訪問意向率の関係性



※アメリカ、オーストラリア、イギリス、フランスの訪問経験率ならびにアメリカ、イギリスの訪問意向率は n=50 未満のため、参考値。

【図表 1-17】「神戸」の認知率・訪問経験率・訪問意向率の関係性



※アメリカ、イギリス、フランスの訪問経験率は n=50 未満のため、参考値。

2. 沖縄訪問経験者の動向

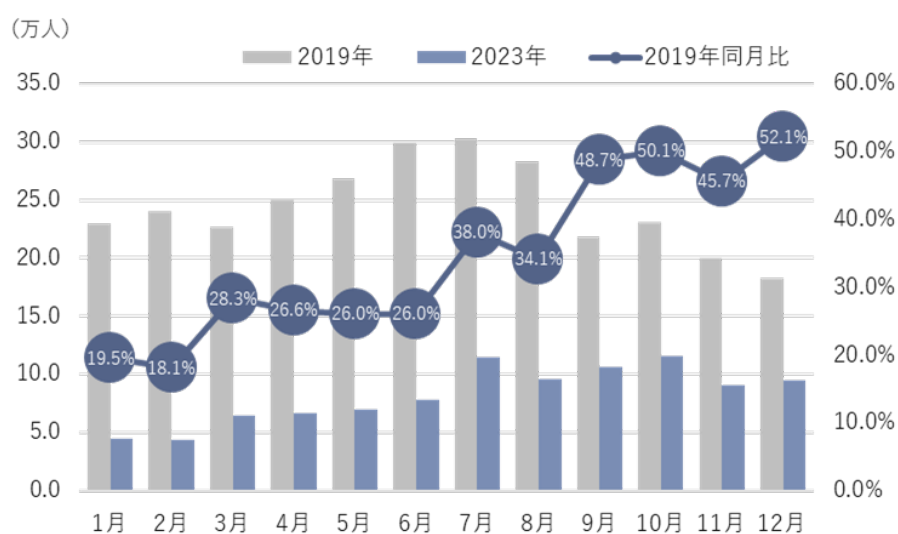
(1) 沖縄訪問経験者の定義

- ・「沖縄訪問経験者」とは、この調査における訪日経験者に対して「実際に行ったことがある日本の観光地」を聴取し、そこで「沖縄」を選択した者を指す。なお、訪問した時期は問わない。

(2) 訪日外国人における沖縄旅行実施者の回復状況

- ・沖縄県入域観光客数（外国人）を2019年同月と比べると、直近の12月で5割を超えており、回復途上にある状況といえる。

【図表 2-1】沖縄県入域観光客数（外国人）

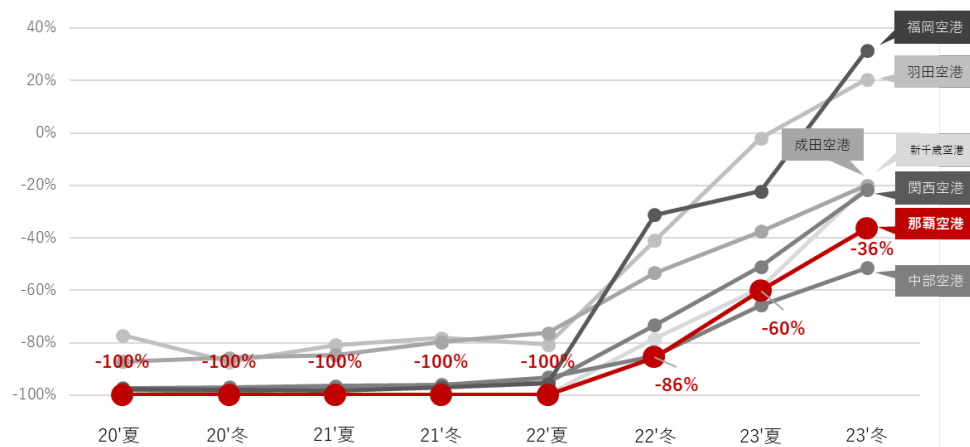


出典：沖縄県庁ホームページの「入域観光客数」

(3) 那覇空港における航空便の回復状況

- ・ 那覇空港におけるコロナ禍後の国際定期便（直行便）の回復状況をみると、2023 年冬ダイヤにおいて 2019 年同期比△36%であり、まだ回復途上である。羽田空港や福岡空港は、2023 年冬ダイヤにおいて 2019 年同期比プラスに転じている*。（* 2019 年冬ダイヤについては、すでに新型コロナウイルスの影響が出ていた可能性があるため、留意が必要である。）
- ・ 那覇空港の国別国際定期便（直行便）数をみると、香港便はほぼ 2019 年同期レベルまで回復したものの、元々便数が多かった台湾便や韓国便の回復が遅れている。

【図表 2-2】主要空港別の国際定期便（直行便）の回復状況（2019 年夏ダイヤ、冬ダイヤ基準）

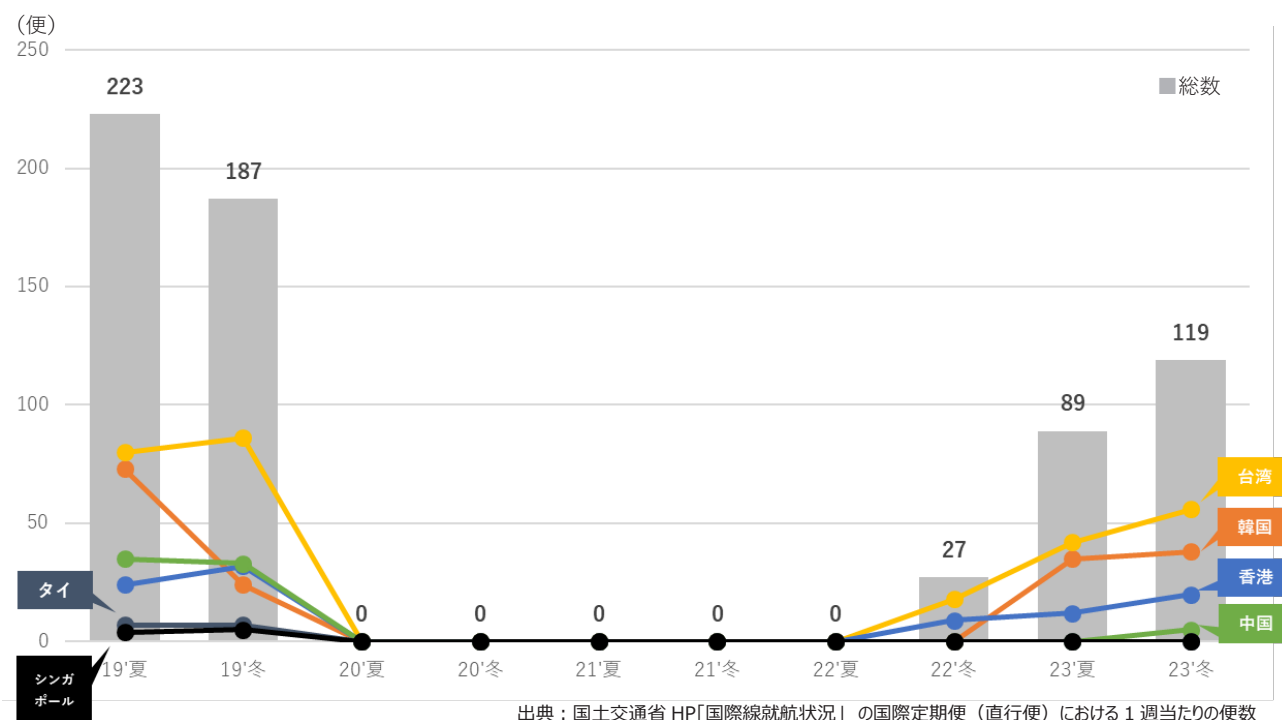


出典：国土交通省 HP「国際線就航状況」の国際定期便（直行便）における 1 週当たりの便数

※夏ダイヤは 3 月下旬～10 月下旬ごろ、冬ダイヤは 10 月下旬～3 月下旬ごろ

※2019 年夏、2019 年冬ダイヤを基準とした場合の各年の夏ダイヤ、冬ダイヤの回復率

【図表 2-3】那覇空港における国別国際定期便（直行便）数の推移

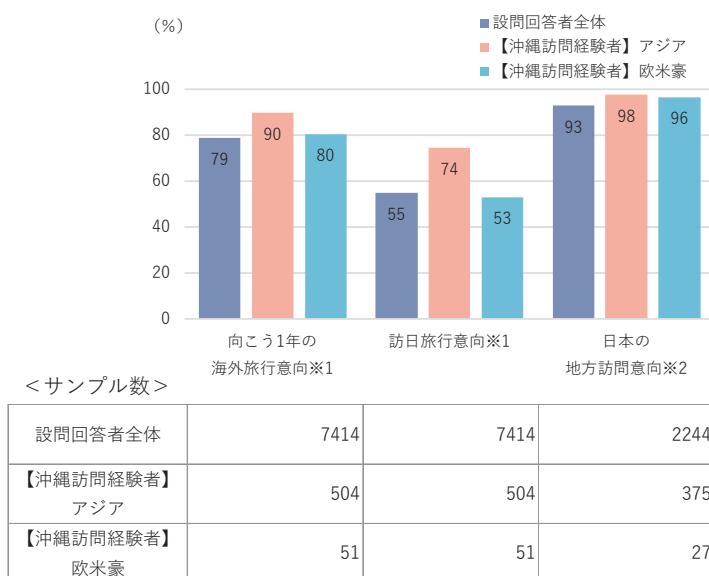


出典：国土交通省 HP「国際線就航状況」の国際定期便（直行便）における 1 週当たりの便数

(4) 沖縄訪問経験者における海外旅行、訪日旅行、日本の地方訪問意向

- ・ 沖縄訪問経験者のうち、向こう1年の海外旅行意向（海外旅行を「予定・検討」している割合）ならびに訪日旅行意向はいずれもアジアの方が高い。アジアは回答者全体と比較しても高く、特に訪日旅行意向が高い。
- ・ 一方で、日本の地方訪問意向はアジア、欧米豪いずれも9割超と高い。

【図表 2-4】沖縄訪問経験者における海外旅行意向・訪日旅行意向・日本の地方訪問意向



※「設問回答者全体」は、沖縄訪問経験者に限らない。沖縄訪問経験者の特徴を確認するために、比較対象として提示している。

※n=50未満は参考値（欧米豪居住者における「日本の地方訪問意向」）。

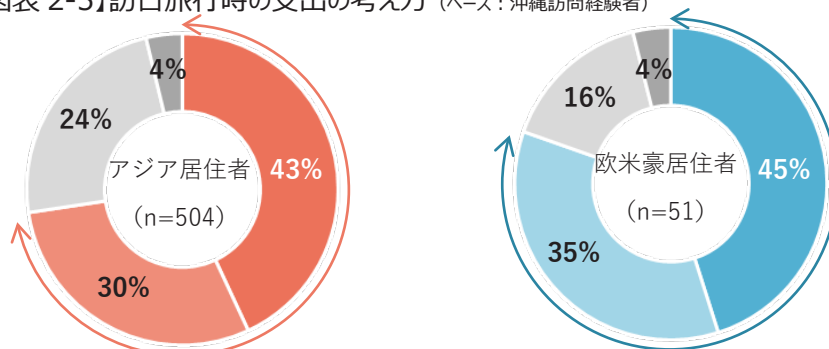
※1 ベースは日本の観光地名認知者。

※2 ベースは日本の観光地名認知者かつ訪日旅行希望者。

(5) 沖縄訪問経験者における支出の考え方

- ・ アジア、欧米豪ともに、「支出を惜しまない層」+「こだわり消費層」はいずれも7割超であり、訪日経験者全体の傾向（参考 2-1 参照）と変わらない。

【図表 2-5】訪日旅行時の支出の考え方（ベース：沖縄訪問経験者）

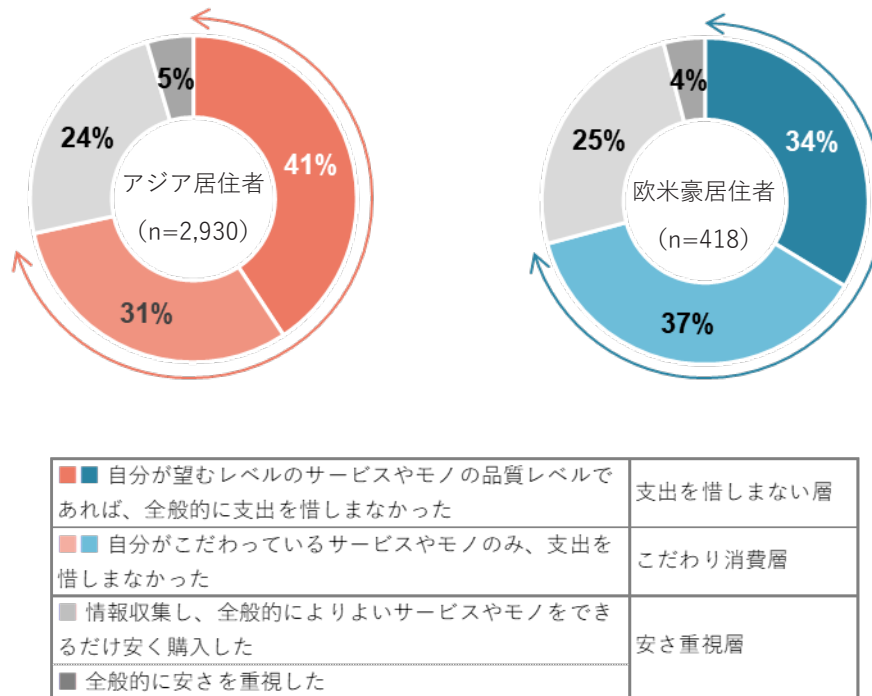


■ 自分が望むレベルのサービスやモノの品質レベルであれば、全般的に支出を惜しまなかった	支出を惜しまない層
■ 自分がこだわっているサービスやモノのみ、支出を惜しまなかった	こだわり消費層
■ 情報収集し、全般的によりよいサービスやモノをできるだけ安く購入した	安さ重視層
■ 全般的に安さを重視した	

＜参考 2-1＞ 訪日経験者における支出の考え方（本編レポートより再掲）

- ・ アジア、欧米豪ともに、「支出を惜しまない層」+「こだわり消費層」は約 7 割。

【図表 2-6】訪日旅行時の支出の考え方（ベース：訪日旅行経験者）

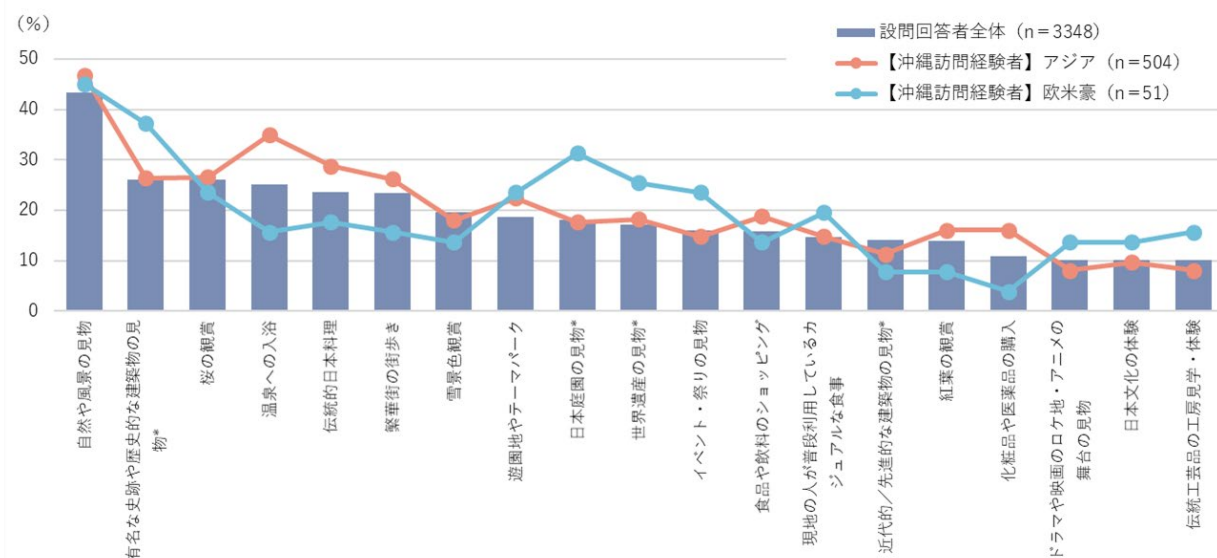


（6） 沖縄訪問経験者が訪日時に体験したこと

- ・ アジアと欧米豪別に訪日時の体験をみると、アジアでは「温泉への入浴」「化粧品や医薬品の購入」が欧米豪より有意に高く、一方欧米豪では「日本庭園の見物」がアジアより有意に高い。

※ 欧米豪はサンプル数が少ないため、アジアと差があるように見える項目が多いが、有意差がある項目は上記のコメントのとおり。

【図表 2-7】沖縄訪問経験者が訪日時に体験したこと（回答は複数）



※「設問回答者全体」は、沖縄訪問経験者に限らない。沖縄訪問経験者の特徴を確認するために、比較対象として提示している。

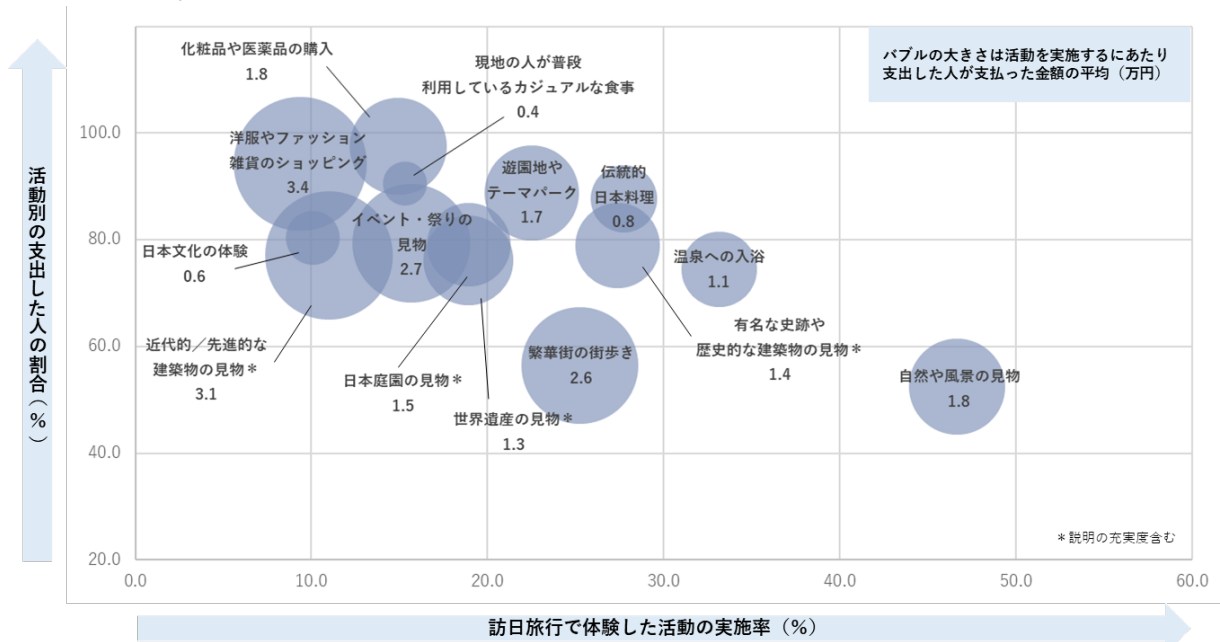
※設問回答者の TOTAL 値で降順ソート。

※ * マークがついているものは、調査実施時は選択肢に追加で「（説明の充実度を含む）」を表示したもの（例：「日本庭園の見物（説明の充実度を含む）」）。

(7) 沖縄訪問経験者における活動×支出の状況

- ・ 沖縄訪問経験者の活動別支出状況は、活動の実施率が高くなるほど、支出した人の割合が低くなる傾向であり、全回答者の傾向とあまり変わらない。

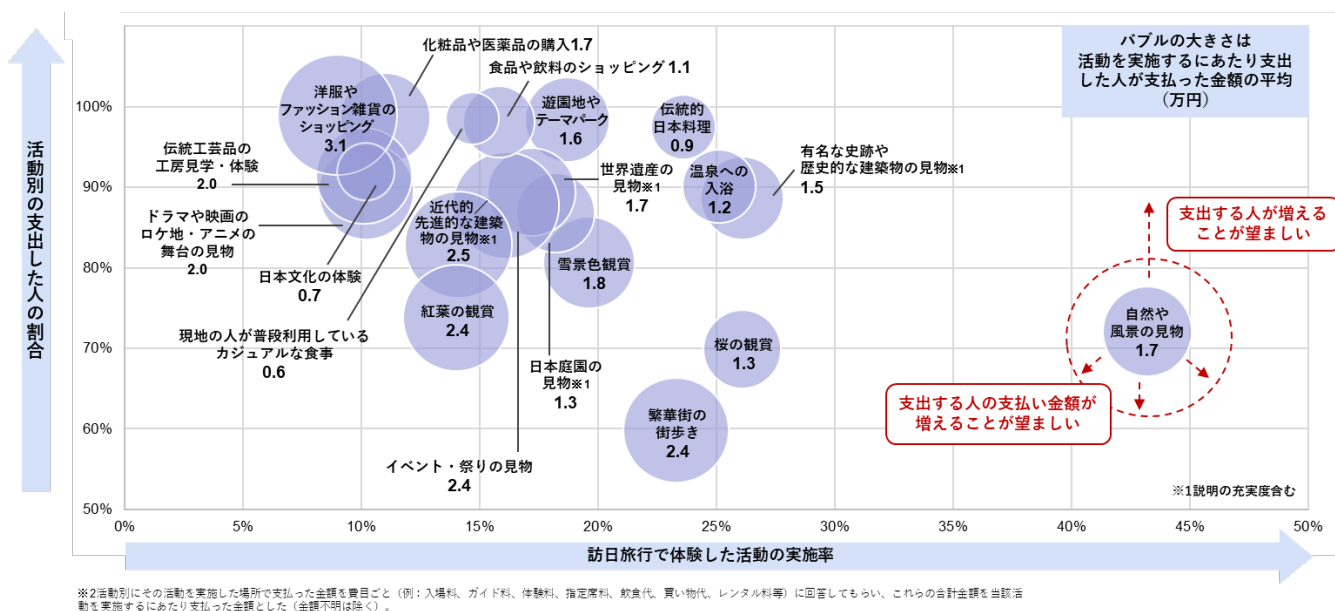
【図表 2-8】沖縄訪問経験者における活動の実施率×支出した人の割合×支出した人が支払った金額の平均



※上記に表章している活動は、沖縄訪問経験者の実施率が高い上位 14 活動のみとしている（「桜の観賞」「雪景色観賞」「紅葉の鑑賞」は除いている）。

※活動別にその活動を実施した場所で支払った金額を費目ごと（例：入場料、ガイド料、体験料、指定席料、飲食代、買い物代、レンタル料等）に回答してもらい、これらの合計金額を当該活動を実施するにあたり支払った金額とした（金額不明は除く）。

<参考 2-2> 訪日経験者における活動×支出の状況（本編レポートより再掲）

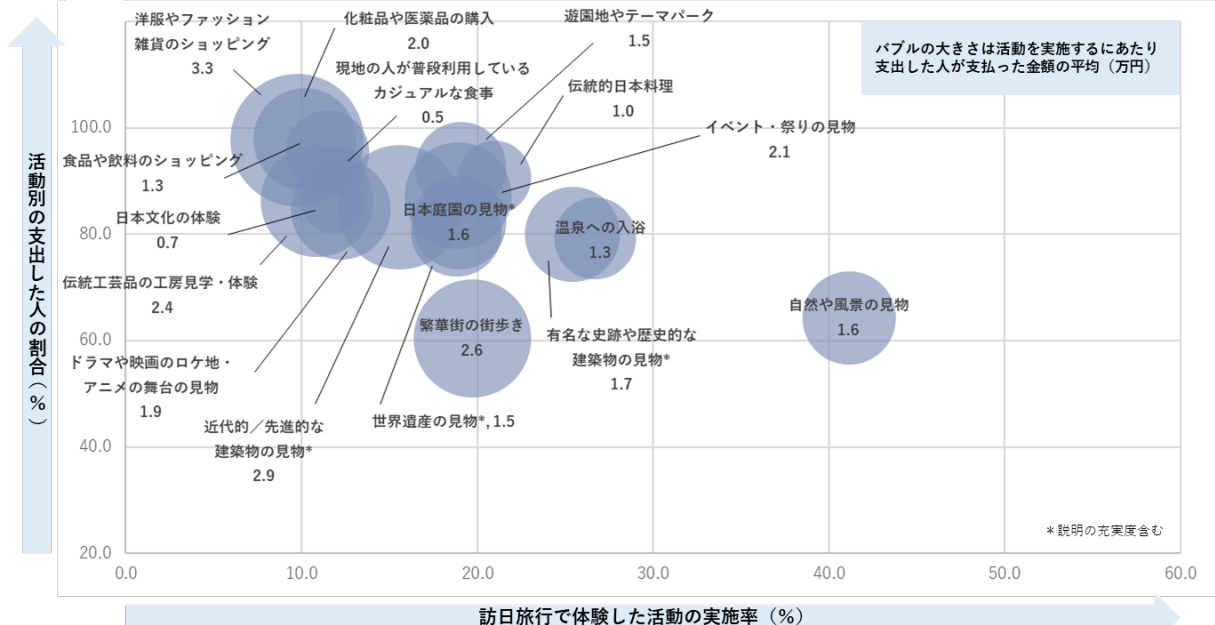


※2 活動別にその活動を実施した場所で支払った金額を費目ごと（例：入場料、ガイド料、体験料、指定席料、飲食代、買い物代、レンタル料等）に回答してもらい、これらの合計金額を当該活動を実施するにあたり支払った金額とした（金額不明は除く）。

＜参考 2-3＞ 訪日経験者における支出の考え方別活動×支出の状況

- ・ 訪日旅行者における支出の考え方別の活動別支出状況は、実施率はさほど大きな差は見られないものの、購入率、購入者単価ともに「安さ重視層」と比べて「支出を惜しまない層」や「こだわり消費層」が高い。

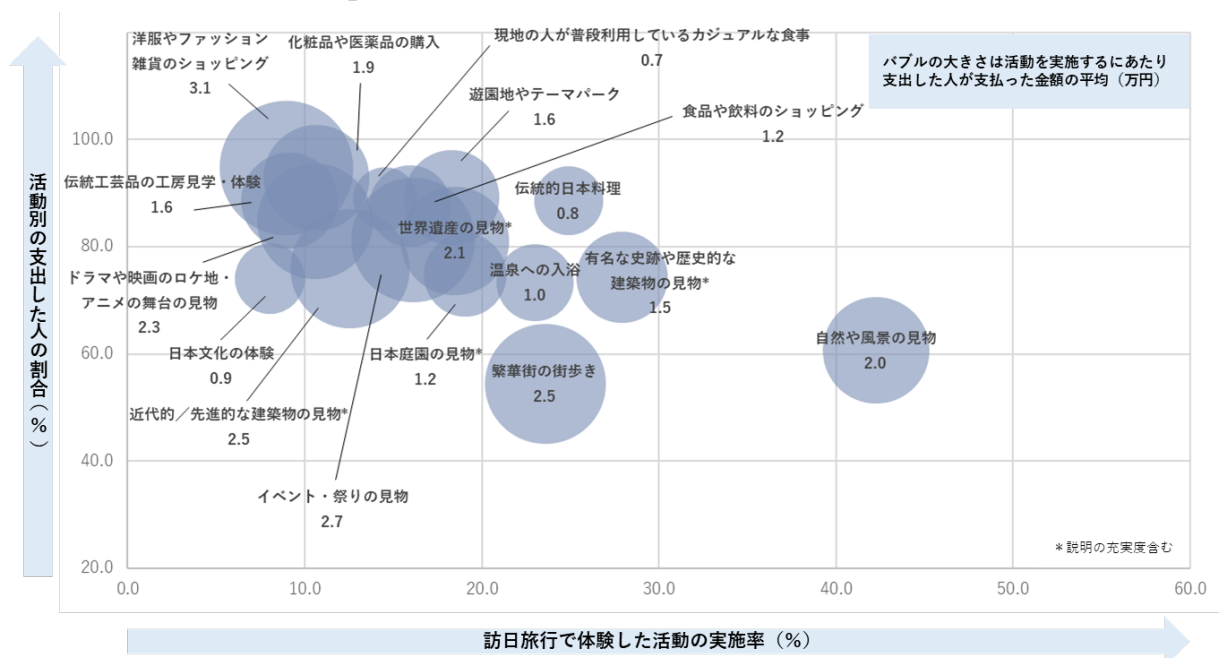
【図表 2-9】「支出を惜しまない層」における活動の実施率×支出した人の割合×支出した人が支払った金額の平均



※上記に表章している活動は、「支出を惜しまない層」の実施率が高い上位 17 活動のみとしている（「桜の観賞」「雪景色観賞」「紅葉の鑑賞」は除いている）。

※活動別にその活動を実施した場所で支払った金額を費目ごと（例：入場料、ガイド料、体験料、指定席料、飲食代、買い物代、レンタル料等）に回答してもらい、これらの合計金額を当該活動を実施するにあたり支払った金額とした（金額不明は除く）。

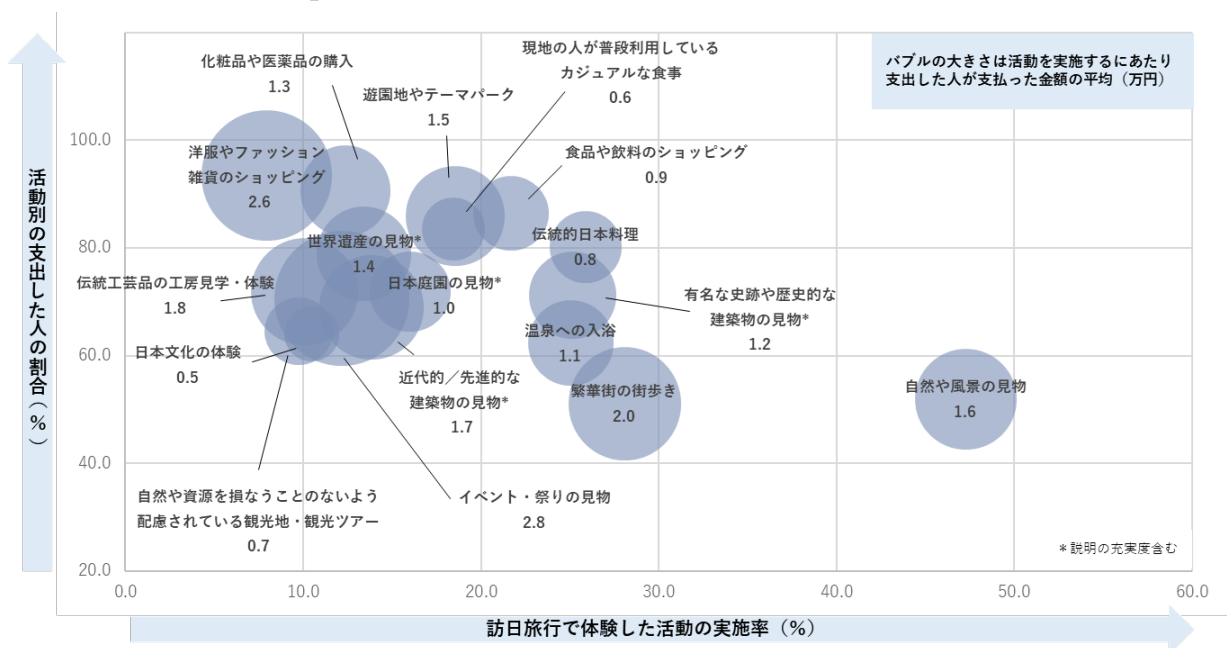
【図表 2-10】「こだわり消費層」における活動の実施率×支出した人の割合×支出した人が支払った金額の平均



※上記に表章している活動は、「こだわり消費層」の実施率が高い上位 17 活動のみとしている（「桜の観賞」「雪景色観賞」「紅葉の鑑賞」は除いている）。

※活動別にその活動を実施した場所で支払った金額を費目ごと（例：入場料、ガイド料、体験料、指定席料、飲食代、買い物代、レンタル料等）に回答してもらい、これらの合計金額を当該活動を実施するにあたり支払った金額とした（金額不明は除く）。

【図表 2-11】「安さ重視層」における活動の実施率×支出した人の割合×支出した人が支払った金額の平均



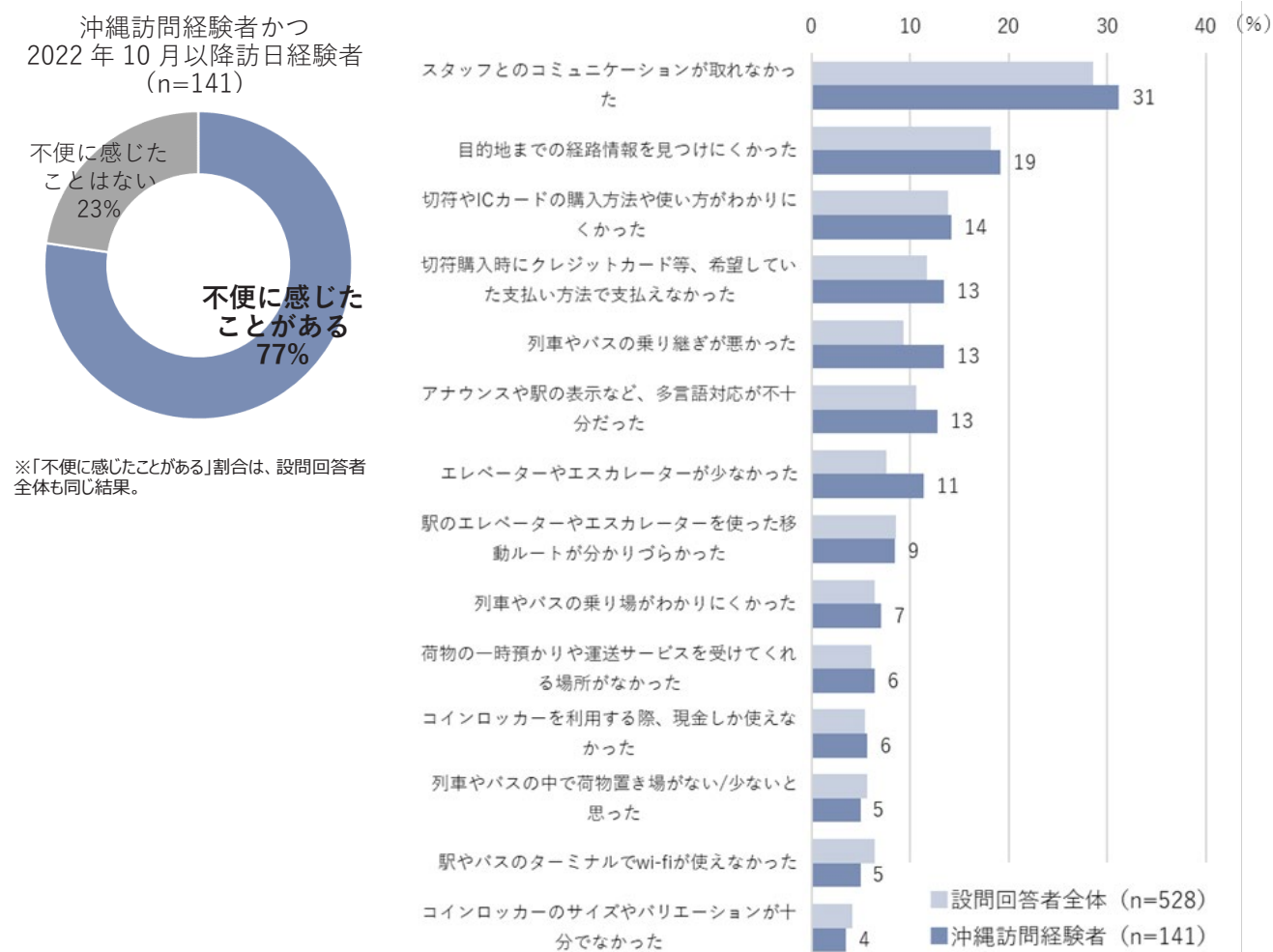
※上記に表章している活動は、「安さ重視層」の実施率が高い上位 17 活動のみとしている（「桜の観賞」「雪景色観賞」「紅葉の鑑賞」は除いている）。

※活動別にその活動を実施した場所で支払った金額を費目ごと（例：入場料、ガイド料、体験料、指定席料、飲食代、買い物代、レンタル料等）に回答してもらい、これらの合計金額を当該活動を実施するにあたり支払った金額とした（金額不明は除く）。

(8) 沖縄訪問経験者が訪日旅行の交通機関利用時に不便に感じたこと

- ・ 沖縄訪問経験者のうち 2022 年 10 月以降に訪日経験のある人において、訪日旅行の際の交通機関利用^{※1}について、約 8 割が「不便に感じたことがある」状況。
- ・ その内訳は、「スタッフとのコミュニケーションが取れなかった」が 31%と最も高く、次いで「目的地までの経路情報を見つけにくかった」が 19%と高い。また、回答者全体と比較すると、「列車やバスの乗り継ぎが悪かった」、「エレベーターやエスカレーターが少なかった」が高くなっており、改善に重点を置くべきポイントの 1 つと考えられる。

【図表 2-12】交通機関利用時に不便に感じたこと（ベース：沖縄訪問経験者かつ 2022 年 10 月以降訪日経験者）



※1 本表は沖縄訪問経験者が訪日旅行時に交通機関利用に際し不便に感じたことを表しており、必ずしも沖縄で感じた不便とは限らない。

※2 「乗るべき列車の種類や料金体系が複雑でわかりにくかった」「交通機関やエリアが変わる都度、切符を購入しなければならなかった」は除外した。

3. 沖縄訪問意向者の特徴・ニーズ

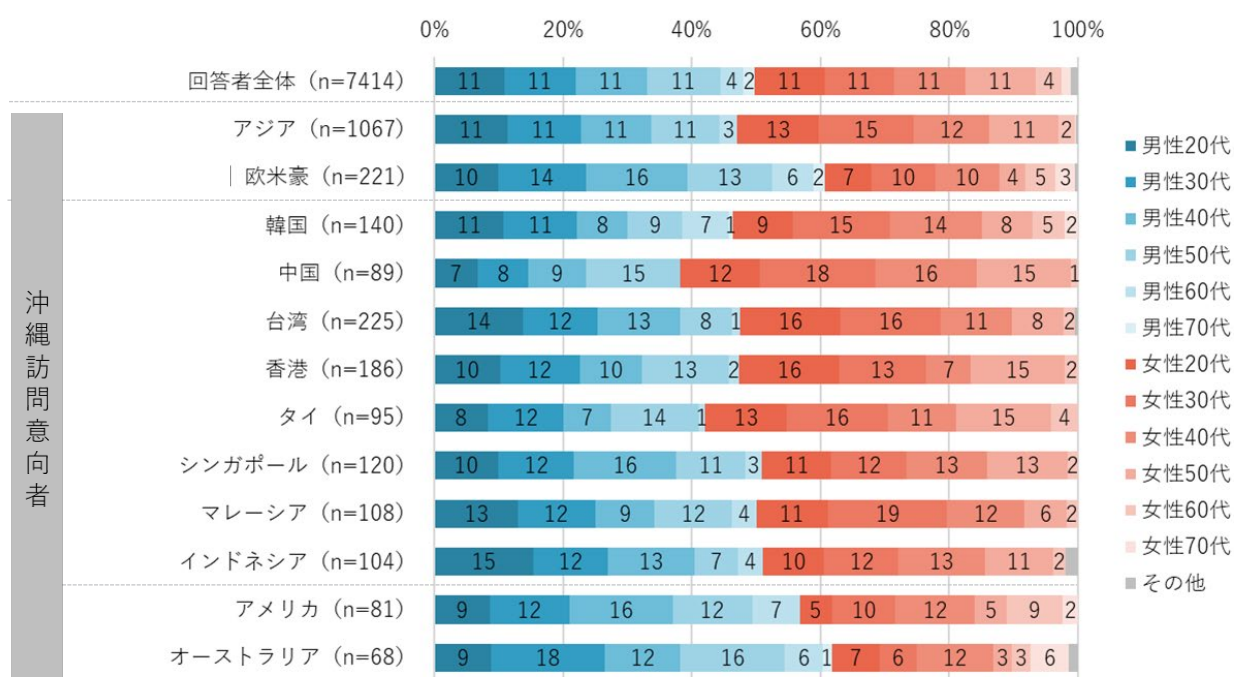
(1) 沖縄訪問意向者の定義

- 「沖縄訪問意向者」とは、この調査において「今後行ってみたい日本の観光地」を聴取し、そこで「沖縄」を選択した者を指す。なお、訪問経験の有無は問わない。

(2) 人物像

- 沖縄訪問意向者の性年代をアジアと欧米豪で比較すると、欧米豪は男性の割合が高い傾向にある。また、アジアでは、特に台湾、香港、マレーシアにおいて20～30代の構成比が高く、いずれも5割を超えている。

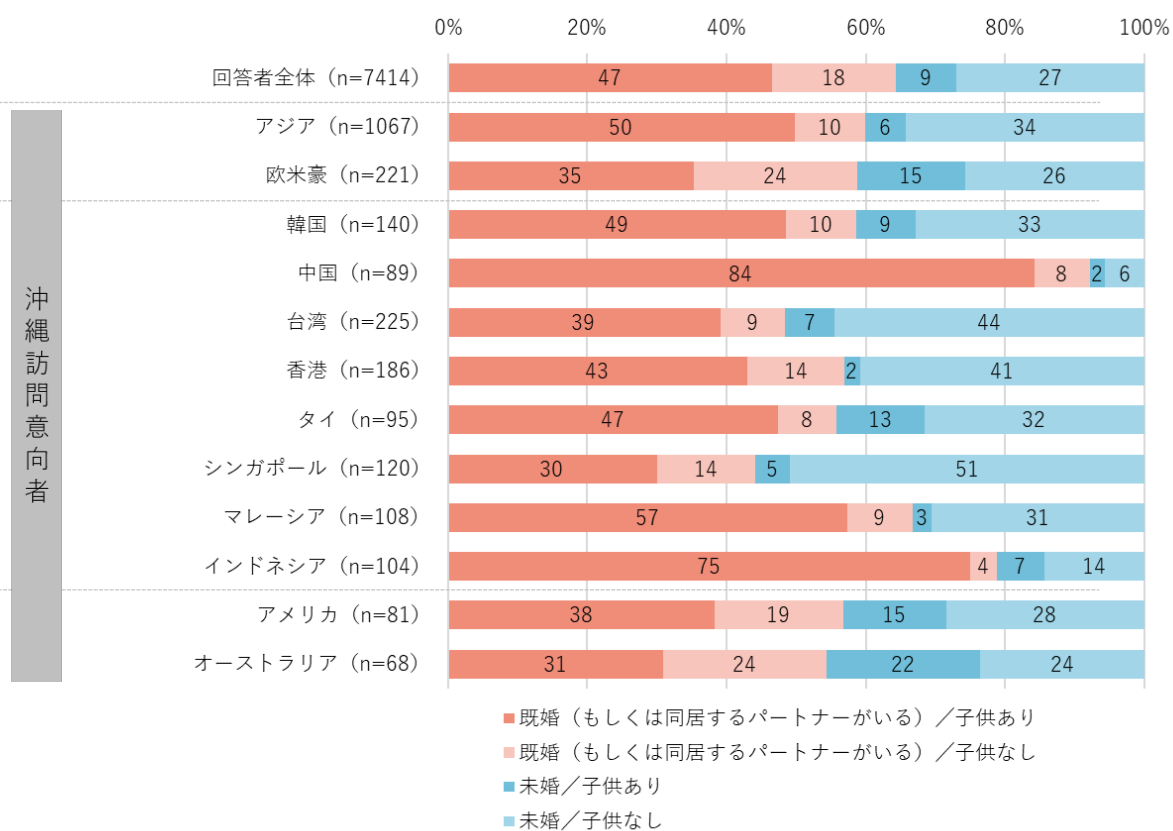
【図表 3-1】沖縄訪問意向者の性年代



※「設問回答者全体」は、沖縄訪問意向者に限らない。沖縄訪問意向者の特徴を確認するために、比較対象として提示している。
 ※n=50以上の居住国のみ表示している。

- ・ 未既婚／子どもの有無は、アジアで「既婚／子どもあり」の割合が 5 割と高く、特に中国やインドネシアは約 8 割と突出している。

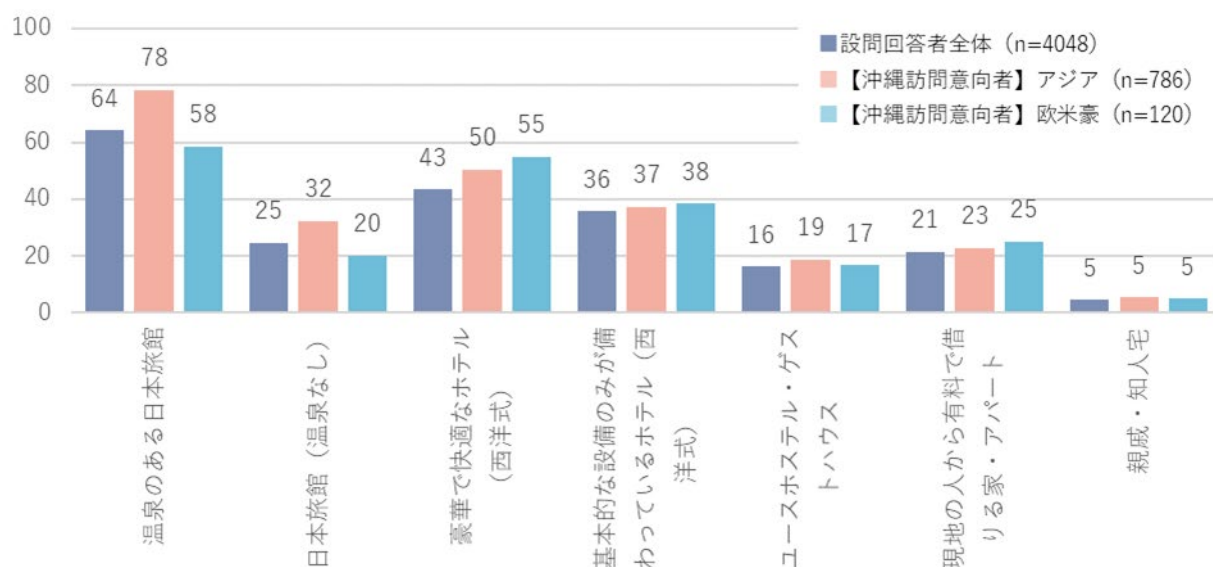
【図表 3-2】沖縄訪問意向者の未既婚／子どもの有無



※「設問回答者全体」は、沖縄訪問意向者に限らない。沖縄訪問意向者の特徴を確認するために、比較対象として提示している。
 ※n=50 以上の居住国のみ表示している。

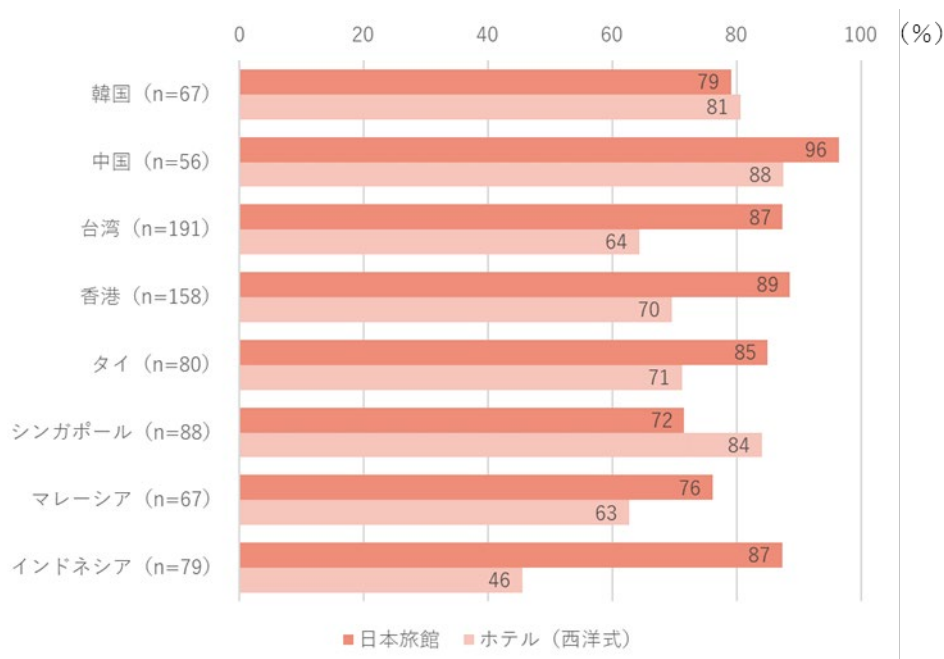
- 訪日旅行時の希望宿泊施設をみると、アジアでは特に「温泉のある日本旅館」が約 8 割と高い一方で、欧米豪では「温泉のある日本旅館」、「豪華で快適なホテル（西洋式）」がそれぞれ約 6 割と同程度となっている。国・地域別にみると、国によってバラつきは見られるものの、総じて訪日旅行においては「温泉のある日本旅館」の人気の高いことがうかがえる。

【図表 3-3】訪日旅行時の希望宿泊施設（回答は複数、ベース：沖縄訪問意向者）



※「設問回答者全体」は、沖縄訪問意向者に限らない。沖縄訪問意向者の特徴を確認するために、比較対象として提示している。

【図表 3-4】アジアの国・地域別訪日旅行時の希望宿泊施設（回答は複数、ベース：沖縄訪問意向者）



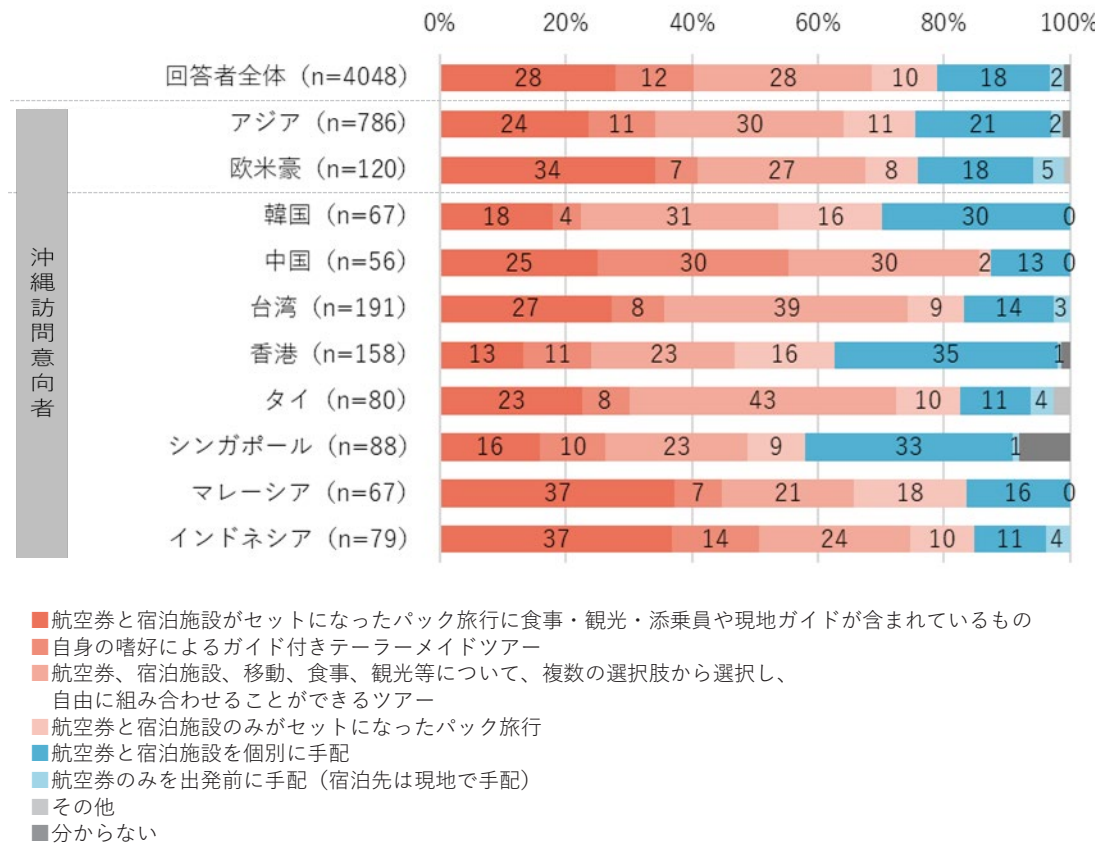
※提示している項目は、下記いずれかの選択肢を選択した割合。

→日本旅館…温泉のある日本旅館、日本旅館（温泉なし）、ホテル（西洋式）…豪華で快適なホテル、基本的な設備のみが備わっているホテル

※欧米豪諸国の結果は、n=50 未満のため掲載なし。

- ・ 訪日旅行時の希望旅行形態をみると、アジア、欧米豪いずれも「航空券と宿泊施設がセットになったパック旅行に食事・観光・添乗員や現地ガイドが含まれているもの」が最も人気だが、特に欧米豪では約 35%となっており、アジアよりも優位に高い結果となっている。国・地域別にみると、韓国や香港、シンガポールで「航空券と宿泊施設を個別に手配」がいずれも 3 割超となっており、他国と比較して高い。

【図表 3-5】訪日旅行時の希望旅行形態（ベース：沖縄訪問意向者）

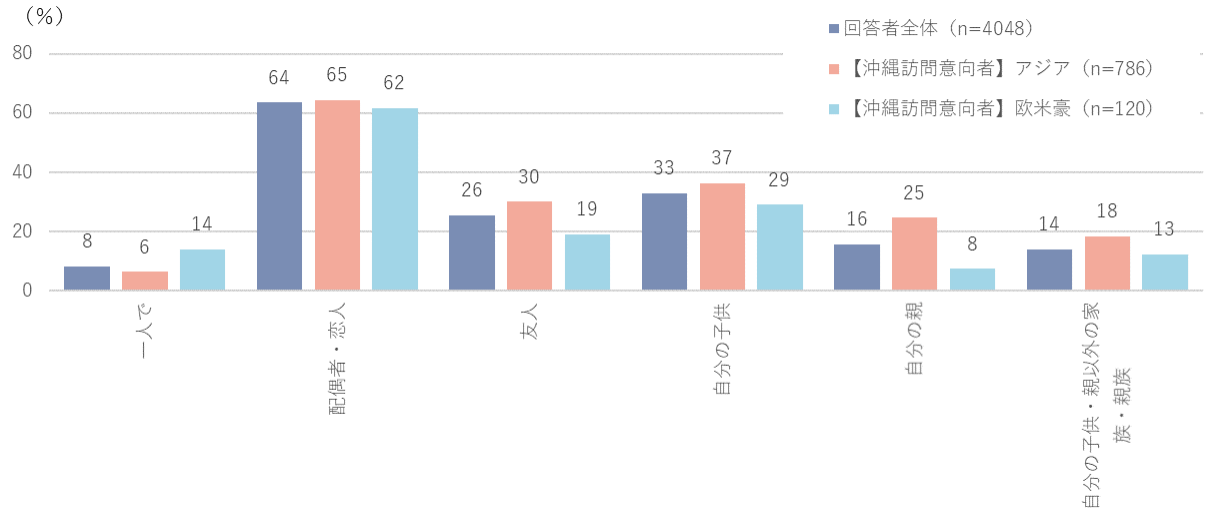


※「設問回答者全体」は、沖縄訪問意向者に限らない。沖縄訪問意向者の特徴を確認するために、比較対象として提示している。

※欧米豪諸国の結果は、n=50 未満のため掲載なし。

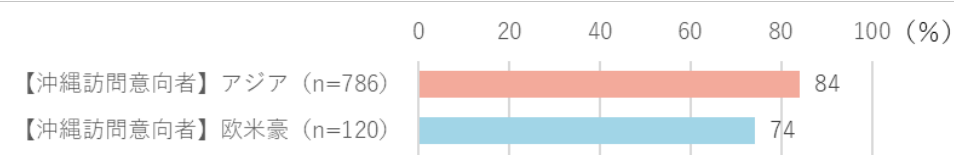
- ・ 訪日旅行時の希望同行者をみると、アジア、欧米豪、国・地域別いずれも「配偶者・恋人」が最も高い。
- ・ また、アジアでは、欧米豪と比較して、ファミリー（図表 3-7 の注釈の定義を参照）の選択率が高い。

【図表 3-6】訪日旅行時の希望同行者（回答は複数、ベース：沖縄訪問意向者）



※「設問回答者全体」は、沖縄訪問意向者に限らない。沖縄訪問意向者の特徴を確認するために、比較対象として提示している。

【図表 3-7】アジア・欧米豪別訪日旅行時の希望同行者／家族親族関連の選択率（回答は複数、ベース：沖縄訪問意向者）



※「配偶者・恋人」「自分の子供」「自分の親」「自分の子供・親以外の家族・親族」のいずれかを選択した割合。

- ・ 沖縄訪問意向者が行きたい国の「日本」以外の選択状況を見ると、アジアでは「韓国」の人气が高く、欧米豪では「オーストラリア」や「ニュージーランド」が人気となっている。

【図表 3-8】沖縄訪問意向者における観光旅行したい国・地域（回答は 5 つまで）

単位：％		日本	1位	2位	3位	4位	5位
回答者全体（n=7414）			韓国 28	オーストラリア 23	ニュージーランド 20	台湾 17	シンガポール 17
沖縄訪問意向者	アジア全体（n=1067）		韓国 41	オーストラリア 29	台湾 26	ニュージーランド 24	タイ 23
	欧米豪全体（n=221）		イギリス 23	オーストラリア 20	ニュージーランド 20	アメリカ 19	カナダ 19
	韓国（n=140）		オーストラリア 36	ハワイ 31	スイス 27	シンガポール 25	ニュージーランド 24
	中国（n=89）		ニュージーランド 52	オーストラリア 44	シンガポール 40	韓国 38	アメリカ 30
	台湾（n=225）		韓国 51	タイ 30	シンガポール 24	香港 20	中国本土 17
	香港（n=186）		台湾 60	韓国 39	タイ 39	オーストラリア 29	イギリス 23
	タイ（n=95）		韓国 57	台湾 37	香港 28	シンガポール 28	中国本土 26
	シンガポール（n=120）		台湾 48	韓国 40	タイ 38	ニュージーランド 33	オーストラリア 30
	マレーシア（n=108）		韓国 47	オーストラリア 40	ニュージーランド 39	中国本土 34	台湾 28
	インドネシア（n=104）		韓国 61	シンガポール 42	オーストラリア 34	スイス 26	香港 23

※それぞれの該当者のうち、「日本」以外の選択率上位 5 か所を掲載。
 ※「設問回答者全体」は、沖縄訪問意向者に限らない。沖縄訪問意向者の特徴を確認するために、比較対象として提示している。
 ※欧米豪諸国の結果は、n=50 未満のため掲載なし。

【図表 3-9】沖縄訪問意向者における「沖縄」以外で行きたい日本の観光地

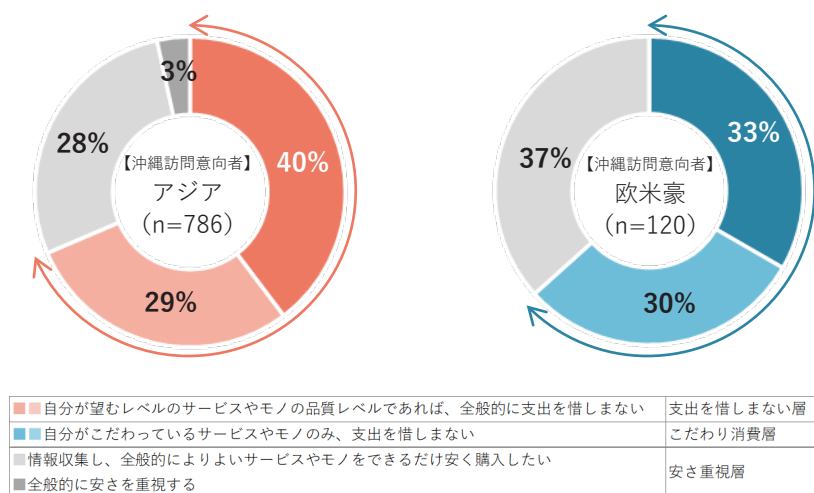
単位：％		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
回答者全体（n=6963）		東京 44	富士山 34	大阪 32	北海道 29	京都 28	沖縄 18	札幌 17	名古屋 14	神戸 11	広島 10
沖縄訪問意向者	アジア全体（n=1067）	北海道 63	東京 63	大阪 57	富士山 51	京都 51	札幌 39	名古屋 35	神戸 28	奈良 25	九州 25
	欧米豪全体（n=221）	東京 69	富士山 57	大阪 43	京都 40	広島 31	北海道 26	横浜 22	札幌 21	長崎／佐世保 19	神戸 19
	韓国（n=140）	札幌 51	東京 50	大阪 49	北海道 45	京都 42	富士山 22	九州 22	福岡／博多／小倉 21	名古屋 19	神戸 19
	中国（n=89）	東京 58	富士山 57	大阪 54	北海道 52	京都 51	名古屋 36	奈良 29	神戸 26	九州 22	宮崎・鹿児島 22
	台湾（n=225）	北海道 76	東京 66	京都 63	大阪 62	名古屋 52	富士山 51	奈良 42	札幌 40	神戸 35	鹿児島・九州 33
	香港（n=186）	北海道 69	大阪 61	東京 55	富士山 52	京都 52	札幌 44	名古屋 42	鹿児島 43	神戸 35	九州 35
	タイ（n=95）	北海道 61	東京 60	富士山 60	大阪 52	京都 49	札幌 43	広島 25	横浜 24	名古屋 23	九州 23
	シンガポール（n=120）	北海道 73	東京 66	大阪 61	富士山 57	京都 51	札幌 40	名古屋 33	神戸 27	奈良 22	九州 19
	マレーシア（n=108）	東京 74	北海道 66	富士山 62	大阪 57	京都 44	札幌 30	名古屋 29	広島 28	神戸 26	横浜 23
	インドネシア（n=104）	東京 76	富士山 61	大阪 58	北海道 48	京都 48	札幌 33	名古屋 31	神戸 26	横浜 25	福島・広島 24
	アメリカ（n=81）	東京 69	富士山 57	大阪 35	京都 33	広島 28	北海道 22	長崎／佐世保 20	横浜 17	神戸 14	札幌 12
	オーストラリア（n=68）	東京 81	富士山 65	大阪 56	京都 46	広島 32	北海道 31	札幌 25	福島 24	横浜 24	長崎／佐世保 19

※それぞれの該当者のうち、「沖縄」以外の選択率上位 10 か所を掲載（10 位に併記しているエリアは同率の観光地）。
 ※「設問回答者全体」は、沖縄訪問意向者に限らない。沖縄訪問意向者の特徴を確認するために、比較対象として提示している。
 ※n=50 未満の居住国は掲載なし。

(3) 沖縄訪問意向者における訪日時の支出の考え方

- 沖縄訪問意向者における訪日時の支出の考え方をみると、アジアと欧米豪いずれも「支出を惜しまない層」と「こだわり消費層」を合わせて、6～7割となっており、「安さ重視層」とそれぞれおよそ3分の1ずつの構成比である。

【図表 3-10】訪日旅行時の支出の考え方



(4) 沖縄訪問意向者における訪日時の希望体験

- 沖縄訪問意向者における訪日時の希望体験について、アジアと欧米豪で比較すると、アジアの選択率が高くかつ欧米豪との差分が大きい体験は「遊園地やテーマパーク」、「食品や飲料のショッピング」。一方で、欧米豪の選択率が高くかつアジアとの差分が大きい体験は「日本庭園の見物」、「世界遺産の見物」、「伝統工芸品の工房見学・体験」、「自然等を損なわない配慮がされている観光地・観光ツアー」である。

【図表 3-11】沖縄訪問意向者における訪日時の希望体験



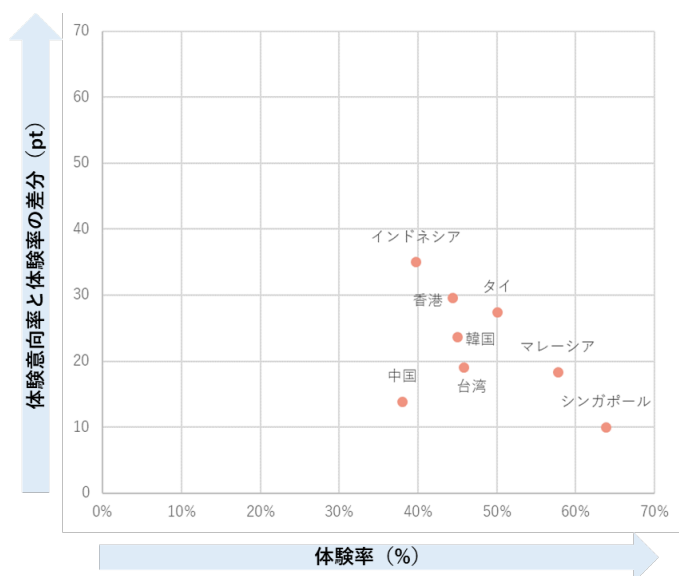
- ・ アジアで体験意向率が高い体験のうち、7つの項目について、体験率と体験意向率の関係性を確認した。
- ・ 項目ごとに見ると、同じアジア地域であっても、国・地域によって体験率と体験意向率の差にバラつきがあることが分かる。
- ・ 「自然や風景の見物」や「有名な史跡や歴史的な建築物の見物」は国によるバラつきが小さく、かつ体験意向率と体験率の差分も10～40ポイントの間に収まっており似たような傾向にあるが、異なる点として「自然や風景の見物」の体験率の方が高い。
- ・ 「遊園地やテーマパーク」は体験率、体験意向率と体験率の差分ともに国別のバラつきが大きい。「台湾」「香港」「中国」は比較的体験率が高いものの、体験意向率と体験率の差分が小さい。一方で、「インドネシア」「韓国」「シンガポール」「タイ」は比較的体験率は低いものの、体験意向率と体験率の差分が大きく、誘客の伸びしろがある分野である。
- ・ 「食品や飲料のショッピング」や「繁華街の街歩き」は似たような傾向にあり、体験意向率と体験率の差分が他の体験と比べると低い。
- ・ 「伝統的日本料理」や「現地の人が普段利用しているカジュアルな食事」は、いずれも体験意向率と体験率の差分が大きい国が多く、いずれも今後の伸びしろがある体験と考えられる。

【図表 3-12】沖縄訪問経験者における訪日時の体験率と沖縄訪問意向者における訪日時の体験意向率の関係性

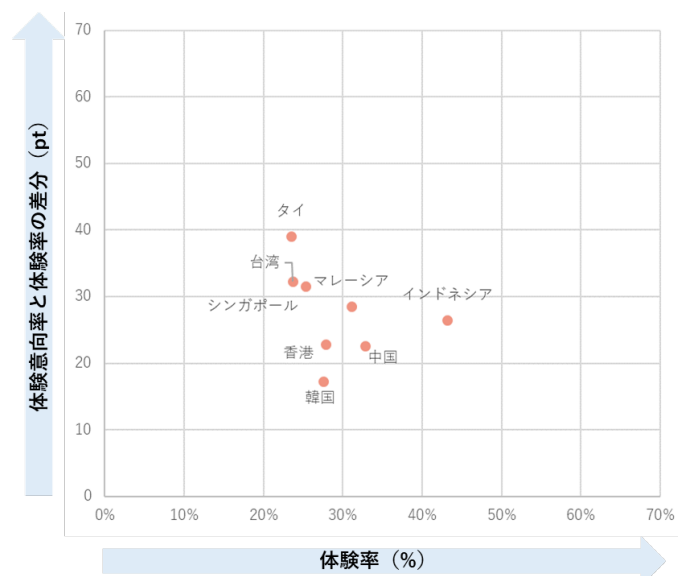
※マレーシアは体験率が n=50 未満のため、いずれも参考値

※体験率は沖縄訪問経験者が訪日時に体験した割合、体験意向率は沖縄訪問意向者が訪日時に体験したい割合である。

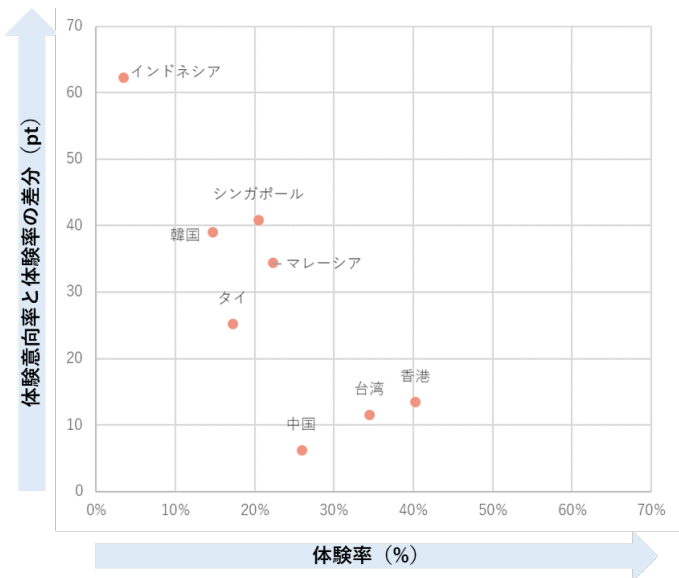
<自然や風景の見物>



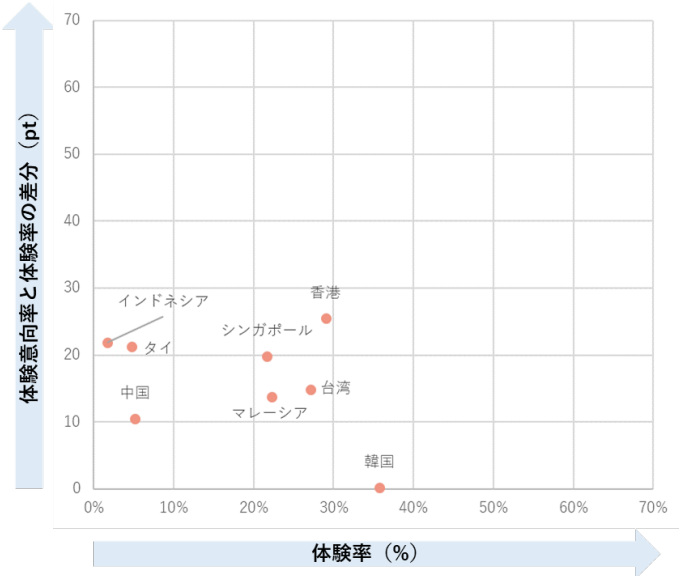
<有名な史跡や歴史的な建築物の見物>



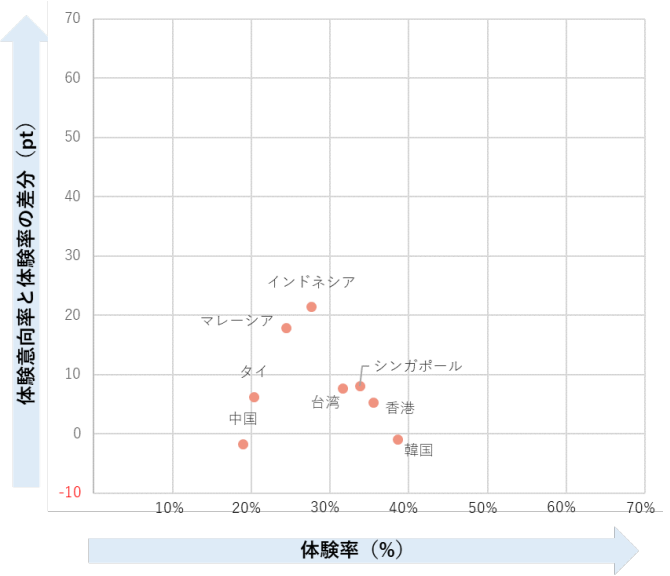
＜遊園地やテーマパーク＞



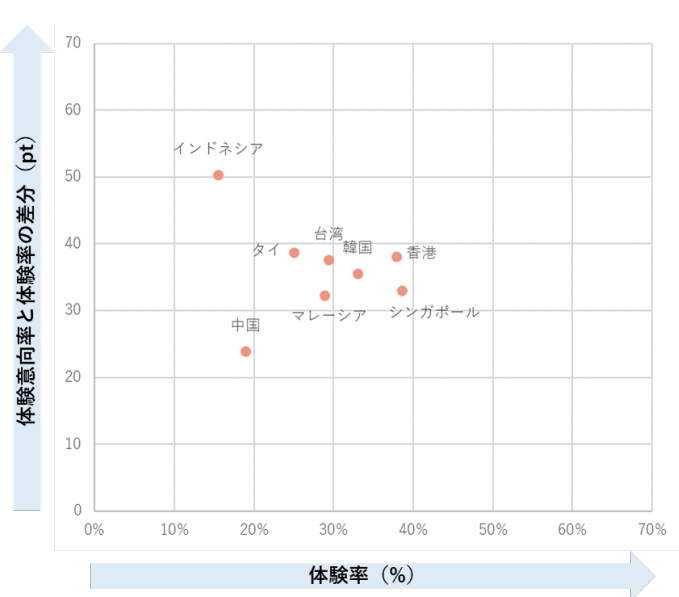
＜食品や飲料のショッピング＞



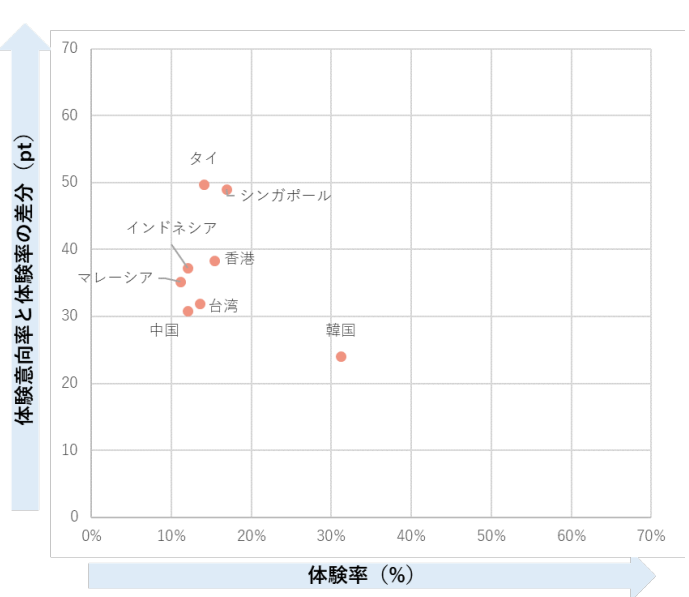
＜繁華街の街歩き＞



＜伝統的日本料理＞



＜現地の人が普段利用しているカジュアルな食事＞



第4章 沖縄に求められる取組の視点

今回の調査結果を踏まえ、訪日客受入にあたり、沖縄には以下の取組の視点が重要になると考えられる。

	調査結果	求められる取組の視点
1	・ 那覇空港における国際定期便（直行便）は、アジア圏、特に東アジア*が多く、コロナ禍後の回復状況を見ても、同様の状況である（P53 参照）。 * 韓国、台湾、香港、中国の4か国・地域 ・ 「沖縄」の認知、訪問経験、訪問意向についても、特に東アジアの台湾、香港、韓国が高い（P47 参照）。 ・ 東南アジアならびに欧米豪は、東アジアと比べると「沖縄」の認知率が低い（P47 参照）。 ・ 「沖縄」の認知率はエリアによって大きな差が見られるものの、認知者における訪問経験率、訪問意向率の差はさほど大きくない（P48 参照）。 ・ アジア、欧米豪に関わらず、「沖縄」は訪問意向、リピート意向が高い（P47 参照）。	◎ 沖縄の認知度を踏まえた誘客 ➤ 東アジアは、今後も沖縄の訪日市場をけん引する地域であり、認知、訪問経験、訪問意向の更なる向上を目指す必要がある。 ➤ 東南アジア・欧米豪については、沖縄の認知率向上に重点を置く必要がある。 ➤ 沖縄の訪問意向率やリピート意向は国・地域にかかわらず高いことから、初訪問者はリピーターへ、リピーターは沖縄ファンへと育てられるよう、次の沖縄訪問に繋がる更なる工夫や取組が必要である。
2	・ アジア、欧米豪問わず沖縄訪問意向者に人気の高い体験は、「自然や風景の見物」「伝統的日本料理」「有名な史跡や歴史的な建築物の見物」「繁華街の街歩き」「現地の人が普段利用しているカジュアルな食事」など（P66 参照）。 ・ アジア圏における特徴的なニーズは、「遊園地やテーマパーク」「買い物」などが挙げられる（P66 参照）。 ・ 国×体験の状況をみると、アジアでニーズの高い「遊園地やテーマパーク」「買い物」も国・地域によって状況が異なる（P67～68 参照）。	◎ 体験率と体験意向に合わせたニーズへの対応 ➤ どの地域でも体験ニーズが高い「自然」、「歴史」、「食」に関する体験は、誰もが気軽に体験できるような環境整備が必要である。 ➤ アジア圏でニーズの高い「遊園地やテーマパーク」、「買い物」体験は、国・地域によって体験率や体験意向が異なるため、情報発信の内容や方法に工夫が必要である。
3	・ 沖縄訪問経験者のうち、日本の交通機関利用時に不便に感じたことがある*人は、約8割（P59 参照）。 *「沖縄」訪問時に限らない。 ・ 特に「スタッフとのコミュニケーションが取れなかった」、「目的地までの経路情報を見つけにくかった」、「切符やICカードの購入方法や使い方がわかりにくかった」等が主なネックとなっている（P59 参照）。 ・ 訪日経験者全体と比較して、沖縄訪問経験者の割合が高い項目は、「スタッフとのコミュニケーションが取れなかった」、「列車やバスの乗り継ぎが悪かった」、「エレベーターやエスカレーターが少なかった」であった（P59 参照）。	◎ 交通課題への対応 ➤ 訪日客数の回復に伴い、沖縄で公共交通機関を利用する訪日客も今後増えていくことが想定される。 ➤ 初めて沖縄に来た訪日客でも目的地まで確実にたどり着ける工夫（目的地までの詳細な経路情報の案内、スタッフとのコミュニケーションの改善、多言語対応、乗り継ぎのしやすさ、キャッシュレス対応等）が必要である。

「公庫レポート」既刊目録

〔数字は号数、()は発行年月〕

○ 沖縄県産業連関表による公共投資の波及効果分析 -特に沖縄公庫住宅融資を中心にして-	創刊号 (S 56. 3)
○ 沖縄の住宅事情と需要の動向	創刊号 (S 56. 3)
○ 昭和57年度設備投資計画調査報告	2 (S 56. 7)
○ 沖縄公庫の融資効果の評価と今後の方向 -沖縄公庫モデルを中心とした計量分析-	2 (S 56. 7)
○ 沖縄のホテル業界の現状と課題	3 (S 57. 3)
○ 沖縄県経済の現状と工業振興の方向	4 (S 57. 8)
○ 昭和58年度設備投資計画調査報告	4 (S 57. 8)
○ 沖縄県主要企業の財務行動	4 (S 57. 8)
○ 昭和58・59年度設備投資計画調査報告	5 (S 58. 8)
○ 沖縄の工業開発と技術集積	6 (S 59. 3)
○ 沖縄県における食肉加工業	6 (S 59. 3)
○ 昭和59・60年度設備投資計画調査報告	7 (S 59. 8)
○ アメリカの地域開発 -いくつかの事例を中心に-	7 (S 59. 8)
○ 昭和59・60年度設備投資計画調査報告(昭和59年10月調査)	8 (S 60. 1)
○ 21世紀沖縄の経済・社会構造と政策課題の提案	8 (S 60. 1)
○ 昭和60・61年度設備投資計画調査報告(昭和60年9月調査)	9 (S 60. 12)
○ 昭和60・61年度設備投資計画調査報告(昭和61年3月調査)	10 (S 61. 7)
○ 復帰特別措置の体系的検討	10 (S 61. 7)
○ 昭和61・62年度設備投資計画調査報告(昭和61年9月調査)	11 (S 62. 2)
○ 規制緩和下における沖縄の航空体制の課題	11 (S 62. 2)
○ 昭和61・62年度設備投資計画調査報告(昭和62年3月調査)	12 (S 62. 6)
○ 動向調査 沖縄の主要産業-昭和61年度の動向と見通し-	13 (S 62. 11)
○ 地域産業トピックス 水産 急成長を遂げるも市況悪化への対応に迫られる車エビ養殖 流通 中規模店化が進む小売業 環境変化への対応を迫られる婦人服店 急成長下、経営戦略が問われる中古車業界 需要低迷と価格低下で厳しさ増すガソリンスタンド サービス 質的变化が著しい飲食業界 振興事業に着手した美容業界 リゾート型参入で新展開が見込まれる県内ゴルフ場	13 (S 62. 11)
○ データ解説 昭和61年度個人住宅資金(一般住宅・建売住宅)利用者調査報告	13 (S 62. 11)
○ 開発調査 沖縄のリゾート開発の課題と開発資金の検討	13 (S 62. 11)
○ 昭和62・63年度設備投資計画調査報告(昭和62年9月調査)	14 (S 62. 12)
○ 昭和62・63年度設備投資計画調査報告(昭和63年3月調査)	15 (S 63. 6)
○ グアム・サイパン市場差別化策の検討	16 (S 63. 8)
○ 動向調査 沖縄の主要産業-昭和62年度の動向と見通し-	17 (S 63. 11)
○ 地域産業トピックス 製造 市場環境の変化と技術革新が著しい印刷業界 小売 変貌する鮮魚店、食肉店の需要環境 サービス 新たなサービスのあり方を探る理容業界	17 (S 63. 11)
○ データ解説 昭和62年度個人住宅建設資金利用者調査報告	17 (S 63. 11)
○ 昭和63・平成元年度設備投資計画調査報告(昭和63年9月調査)	18 (S 63. 12)
○ 沖縄県の住宅需要動向	19 (H 1. 4)
○ ハワイリゾートの現状と沖縄のリゾート開発の課題 -ハワイリゾート調査報告書-	20 (H 1. 4)
○ 昭和63・平成元年度設備投資計画調査報告(平成元年3月調査)	21 (H 1. 6)
○ 動向調査 沖縄の主要産業の動向-昭和63年度の動向を中心に	22 (H 1.12)

○ 地域産業トピックス 不動産賃貸 空室率が高い沖縄の貸ビル サービス 沖縄県内の人材派遣業 自動車分解整備業の概要	22	(H 1.12)
○ データ解説 昭和63年度個人住宅建設資金利用者調査報告 労働生産性が低い県内製造業(工業統計調査より)	22	(H 1.12)
○ 平成元・2年度設備投資計画調査報告(平成元年9月調査)	22	(H 1.12)
○ 沖縄洋ラン切花生産の実態・本土市場調査	23	(H 2. 3)
○ タイ国の熱帯果樹農業の現状と輸出産業としての地位 —沖縄県の有望作物としての熱帯果樹産業に関する調査—	23	(H 2. 3)
○ データ解説 平成元年度個人住宅建設資金利用者調査報告	24	(H 2. 7)
○ 平成元・2年度設備投資計画調査報告(平成2年2月調査)	24	(H 2. 7)
○ 沖縄県におけるバイオマス資源活用産業 —新規胎動産業を探る—	25	(H 2. 8)
○ 地域産業トピックス 琉球ガラス産業界の現況 成長著しい県内の生花小売業 県内水産加工業の生産状況 競合激しい県内クリーニング業	26	(H 3. 3)
○ 平成2・3年度設備投資計画調査報告(平成2年9月調査)	26	(H 3. 3)
○ データ解説 平成2年度個人住宅建設資金利用者調査報告	27	(H 3. 7)
○ 平成2・3年度設備投資計画調査報告(平成3年3月調査)	27	(H 3. 7)
○ 沖縄県の観光土産品店	28	(H 4. 1)
○ 平成3・4年度設備投資計画調査報告(平成3年9月調査)	28	(H 4. 1)
○ データ解説 平成3年度個人住宅建設資金利用者調査報告	29	(H 4. 8)
○ 平成3・4年度設備投資計画調査報告(平成4年3月調査)	29	(H 4. 8)
○ 平成4・5年度設備投資計画調査報告(平成4年10月調査)	30	(H 5. 2)
○ データ解説 平成4年度マイホーム新築資金利用者調査報告	31	(H 5. 9)
○ 平成4・5年度設備投資計画調査報告(平成5年3月調査)	31	(H 5. 9)
○ 平成5・6年度設備投資計画調査報告(平成5年9月調査)	32	(H 6. 2)
○ 平成5・6年度設備投資計画調査報告(平成6年3月調査)	33	(H 6. 7)
○ 正念場を迎えるエステティック業界	34	(H 6. 8)
○ 泡盛製造業の現況について	34	(H 6. 8)
○ 需要低迷下生産性の向上が求められる生コン業界	35	(H 6. 9)
○ 沖縄県の花弁農業	35	(H 6. 9)
○ 沖縄県の伝統工芸産業	35	(H 6. 9)
○ データ解説 平成5年度マイホーム新築資金利用者調査報告 平成5年度マンション購入資金利用者調査報告	36	(H 6. 10)
○ 沖縄のデンファレ(切花)について	37	(H 6. 10)
○ 生産性の向上と新しい生産技術への対応が求められる印刷業界	37	(H 6. 10)
○ 貸アパート業実態調査	38	(H 6. 11)
○ 沖縄県のプレハブ住宅の現状について	38	(H 6. 11)
○ 競争激化が進む中で経営体質強化が求められる建設業	39	(H 6. 12)
○ 平成6・7年度設備投資計画調査報告(平成6年9月調査)	39	(H 6. 12)
○ インドネシア・バリ島リゾートの現状	40	(H 7. 2)
○ マンゴー栽培の現状と産地形成に向けての課題	41	(H 7. 3)
○ 総合産業への変容が求められる500万人時代の沖縄観光	42	(H 7. 3)
○ 県内製糖業の現状	43	(H 7. 3)
○ 平成6・7年度設備投資計画調査報告(平成7年3月調査)	44	(H 7. 5)
○ 公庫住宅資金利用者に係る耐久消費財等購入実態調査	45	(H 7. 8)

○ 県内駐車場業の現状と課題	46	(H 7. 9)
○ データ解説	47	(H 7. 9)
平成6年度マイホーム新築資金利用者調査報告		
平成6年度マンション購入資金利用者調査報告		
○ 平成6・7年度設備投資計画調査報告(平成7年9月調査)	48	(H 7. 12)
○ 薬草加工販売業の現状と課題	49	(H 8. 1)
○ 新規開業の実態	50	(H 8. 1)
○ 持家取得実態調査	51	(H 8. 3)
○ 「わしたショップ」―拠点方式による県産品のマーケティング―	52	(H 8. 5)
○ 平成7・8年度設備投資計画調査報告(平成8年3月調査)	53	(H 8. 6)
○ 沖縄県におけるタラソテラピー事業可能性の検討 (フランス・タラソテラピー業界視察報告)	54	(H 8. 6)
○ 沖縄での展開が有望なタラソテラピーについて	54	(H 8. 6)
○ 県内小売業の現状	55	(H 8. 7)
○ データ解説	56	(H 8. 7)
平成7年度マイホーム新築資金利用者調査報告		
平成7年度マンション購入資金利用者調査報告		
○ 沖縄の養蜂	57	(H 8. 8)
○ 平成7・8年度設備投資計画調査報告(平成8年9月調査)	58	(H 8. 12)
○ 県内レンタカー業の現状	59	(H 9. 1)
―大規模な規制緩和のもと、更なる発展が見込まれる県内レンタカー業―		
○ 県内貸ビル業の現状	60	(H 9. 2)
―空室率が高い沖縄の貸ビル―		
○ マイホーム新築資金住宅の建設実態	61	(H 9. 3)
○ 車エビ養殖業の現状と課題	62	(H 9. 4)
―全国一の生産県となるも市況悪化への対応が迫られる車エビ養殖業界―		
○ 台湾の中小企業とOEM	63	(H 9. 5)
○ 平成8・9年度設備投資計画調査報告(平成9年3月調査)	64	(H 9. 6)
○ データ解説	65	(H 9. 10)
平成8年度マイホーム新築資金利用者調査報告		
平成8年度マンション購入資金利用者調査報告		
○ 公庫住宅資金利用者に係る耐久消費財等購入実態調査	66	(H 9. 10)
○ 平成8・9年度設備投資計画調査報告(平成9年9月調査)	67	(H 9. 12)
○ 廃棄物リサイクル産業の現状と課題	68	(H 10. 6)
○ 平成9・10年度設備投資計画調査報告(平成10年3月調査)	69	(H 10. 6)
○ 沖縄の産業振興とマルチメディア	70	(H 10. 7)
○ データ解説	71	(H 10. 10)
平成9年度マイホーム新築資金利用者調査報告		
平成9年度マンション購入資金利用者調査報告		
○ 平成9・10年度設備投資計画調査報告(平成10年9月調査)	72	(H 10. 12)
○ 平成9年度ホテル経営状況	73	(H 10. 12)
○ ダイビング業界の現状と課題	74	(H 11. 3)
○ 平成10・11年度設備投資計画調査報告(平成11年3月調査)	75	(H 11. 8)
○ 平成10・11年度設備投資計画調査報告(平成11年9月調査)	76	(H 11. 12)
○ 平成10年度ホテル経営状況	77	(H 12. 2)
○ 新規開業の現状と創業支援	78	(H 12. 5)
○ 沖縄観光の構造転換に向けた整備課題 ―ハワイを比較軸として―	79	(H 12. 7)
○ 1999・2000年度設備投資計画調査報告(2000年3月調査)	80	(H 12. 8)
○ 1999・2000年度設備投資計画調査報告(2000年9月調査)	81	(H 12. 12)
○ データ解説	82	(H 13. 1)
平成11年度マイホーム新築資金利用者調査報告		
平成11年度マンション購入資金利用者調査報告		
○ 台湾アグロインダストリー調査報告	83	(H 13. 3)
○ 1999年度ホテル経営状況	84	(H 13. 3)

○ 2000・2001年度設備投資計画調査報告(2001年3月調査)	85	(H 13. 5)
○ 地方都市の水産物市場と水産業の振興 ―自由な市場と消費の拡大―	86	(H 13. 7)
○ 2000・2001年度設備投資計画調査報告(2001年9月調査)	87	(H 13. 12)
○ マンションの維持管理に関する調査報告	88	(H 14. 1)
○ 台湾情報通信産業調査報告	89	(H 14. 2)
○ 2000年度ホテル経営状況	90	(H 14. 3)
○ 県内ホテルの経営課題と改善に向けた方向性	90	(H 14. 3)
○ 2001・2002年度設備投資計画調査報告(2002年3月調査)	91	(H 14. 6)
○ データ解説 平成13年度マイホーム新築資金利用者調査報告 平成13年度マンション購入資金利用者調査報告	92	(H 14. 11)
○ 2001・2002年度設備投資計画調査報告(2002年9月調査)	93	(H 14. 12)
○ 2001年度ホテル経営状況	94	(H 15. 7)
○ 2002・2003年度設備投資計画調査報告(2003年3月調査)	95	(H 15. 8)
○ 2002・2003年度設備投資計画調査報告(2003年9月調査)	96	(H 16. 1)
○ 2003・2004年度設備投資計画調査報告(2004年3月調査)	97	(H 16. 6)
○ データ解説 平成14年度マイホーム新築資金利用者調査報告 平成14年度マンション購入資金利用者調査報告	98	(H 16. 7)
○ 2002年度ホテル経営状況	99	(H 16. 8)
○ 2003・2004年度設備投資計画調査報告(2004年9月調査)	100	(H 16. 11)
○ 2004・2005年度設備投資計画調査報告(2005年3月調査)	101	(H 17. 6)
○ 2004・2005年度設備投資計画調査報告(2005年9月調査)	102	(H 17. 11)
○ 2005・2006年度設備投資計画調査報告(2006年3月調査)	103	(H 18. 9)
○ 泡盛業界の現状と課題 ―最近の泡盛・もろみ酢の動向を中心に―	104	(H 18. 10)
○ 2005・2006年度設備投資計画調査報告(2006年9月調査)	105	(H 18. 12)
○ 2006・2007年度設備投資計画調査報告(2007年3月調査)	106	(H 19. 9)
○ 2006・2007年度設備投資計画調査報告(2007年9月調査)	107	(H 19. 11)
○ バイオエタノールの現状 ―JETRO・ブラジルバイオエタノールミッション報告―	108	(H 20. 3)
○ 2007・2008年度設備投資計画調査報告(2008年3月調査)	109	(H 20. 6)
○ 沖縄公庫取引先からみた新規開業の現状	110	(H 20. 7)
○ 2007・2008年度設備投資計画調査報告(2008年9月調査)	111	(H 20. 11)
○ 2007年度県内主要ホテルの稼働状況	112	(H 20. 12)
○ 2008・2009年度設備投資計画調査報告(2009年3月調査)	113	(H 21. 6)
○ 2008・2009年度設備投資計画調査報告(2009年9月調査)	114	(H 21. 12)
○ 沖縄県内ホテルのホスピタリティ向上への取り組み状況 2008年度県内主要ホテルの稼働状況	115	(H 22. 3)
○ 2009・2010年度設備投資計画調査報告(2010年3月調査)	116	(H 22. 6)
○ 2009年度県内主要ホテルの稼働状況	117	(H 22. 7)
○ 沖縄公庫取引先からみた新規開業の現状2010	118	(H 22. 9)
○ 2009・2010年度設備投資計画調査報告(2010年9月調査)	119	(H 22. 11)
○ 沖縄県内の「道の駅」と「農産物直売所」	120	(H 23. 4)
○ 2010・2011年度設備投資計画調査報告(2011年3月調査)	121	(H 23. 6)
○ 2010年度県内主要ホテルの稼働状況 東日本大震災による県内主要ホテルへの影響	122	(H 23. 7)
○ 2010・2011年度設備投資計画調査報告(2011年9月調査)	123	(H 23. 11)
○ 平成22年度 沖縄公庫教育資金利用者調査報告	124	(H 24. 4)

○ 2011・2012年度設備投資計画調査報告(2012年3月調査)	125	(H 24. 6)
○ 2011年度県内主要ホテルの稼働状況 八重山主要ホテルの稼働状況	126	(H 24. 10)
○ 2011・2012年度設備投資計画調査報告(2012年9月調査)	127	(H 24. 11)
○ 沖縄:新たな挑戦 経済のグローバル化と地域の繁栄 世界の目を沖縄へ、沖縄の心を世界へ	128	(H 25. 2)
○ OKINAWA: THE CHALLENGES AHEAD THRIVING LOCALLY IN A GLOBALIZED ECONOMY "AS THE EYES OF THE WORLD FOCUS ON OKINAWA OKINAWA OFFERS ITS HEART TO THE WORLD"	129	(H 25. 2)
○ 2012・2013年度設備投資計画調査報告(2013年3月調査)	130	(H 25. 6)
○ 2012年度県内主要ホテルの稼働状況	131	(H 25. 9)
○ 2012・2013年度設備投資計画調査報告(2013年9月調査)	132	(H 25. 12)
○ 平成24年度 沖縄公庫教育資金利用者調査報告	133	(H 26. 5)
○ 2013・2014年度設備投資計画調査報告(2014年3月調査)	134	(H 26. 6)
○ 世界自然遺産登録を活かした奄美・琉球の地域活性化策 (やんばる地域・西表島編)～持続可能な地域づくりに向けて～	135	(H 26. 6)
○ 県内主要ホテルの動向分析 第一部 2013年度県内主要ホテルの稼働状況 第二部 シティホテルの長期稼働状況からみた今後の取組 第三部 県内の宿泊特化型ホテルの動向分析	136	(H 26. 10)
○ 2013・2014年度設備投資計画調査報告(2014年9月調査)	137	(H 26. 11)
○ 「人手不足の影響と人材確保の取組」に関する調査報告	138	(H 27. 4)
○ 「沖縄の6次産業化認定企業の現況と今後の取組」に関する調査報告	139	(H 27. 5)
○ 2014・2015年度設備投資計画調査報告(2015年3月調査)	140	(H 27. 6)
○ 沖縄公庫取引先からみた新規開業の現状2015	141	(H 27. 10)
○ 県内主要ホテルの動向分析 第一部 2014年度県内主要ホテルの稼働状況 第二部 新石垣空港開港に伴う八重山地域主要ホテルの稼働状況	142	(H 27. 11)
○ 2014・2015年度設備投資計画調査報告(2015年9月調査)	143	(H 27. 11)
○ 平成26年度 沖縄公庫教育資金利用者調査報告	144	(H 28. 3)
○ 「インバウンドの影響とその取組」に関する調査報告	145	(H 28. 3)
○ 2015・2016年度設備投資計画調査報告(2016年3月調査)	146	(H 28. 6)
○ 2015・2016年度設備投資計画調査報告(2016年9月調査)	147	(H 28. 11)
○ 県内主要ホテルの動向分析 第一部 2015年度県内主要ホテルの稼働状況 第二部 沖縄県内主要ホテルの人手不足に関する調査報告	148	(H 28. 12)
○ 「沖縄における若年雇用問題 ミスマッチを生む意識構造の分析を中心にー」 に関する調査報告	149	(H 29. 2)
○ 定住・交流人口の維持・増加に向けた考察 第一部 沖縄への移住意向に関する調査報告 第二部 沖縄の離島観光に関する意識調査報告	150	(H 29. 5)
○ 2016・2017年度設備投資計画調査報告(2017年3月調査)	151	(H 29. 5)
○ 県内主要ホテルの動向分析 第一部 2016年度県内主要ホテルの稼働状況 第二部 リーマンショック直前からの長期推移	152	(H 29. 10)
○ 2016・2017年度設備投資計画調査報告(2017年9月調査)	153	(H 29. 11)
○ 拡大する沖縄経済の下で深刻化する人手不足 ～県内企業への影響と課題への対応～	154	(H 30. 1)
○ 県内小規模企業実態調査報告	155	(H 30. 5)
○ 2017・2018年度設備投資計画調査報告(2018年3月調査)	156	(H 30. 6)
○ 教育資金と進学意識に関する調査結果 第一部 平成28年度 沖縄公庫教育資金利用者調査 第二部 進学に対する親と学生の意識調査	157	(H 30. 6)
○ 沖縄公庫取引先からみた泡盛メーカーの現状と課題について	158	(H 30. 7)

○ 2017・2018年度設備投資計画調査報告(2018年9月調査)	159	(H 30. 11)
○ 県内主要ホテルの動向分析	160	(H 31. 3)
第一部 2017年度県内主要ホテルの稼働状況		
第二部 県内主要ホテルの改装動向		
○ 2018・2019年度設備投資計画調査報告(2019年3月調査)	161	(R 1. 6)
○ 2018・2019年度設備投資計画調査報告(2019年9月調査)	162	(R 1. 11)
○ 2018年度県内主要ホテルの稼働状況	163	(R 1. 12)
○ 平成30年度 沖縄公庫教育資金利用者調査	164	(R 2. 3)
○ 2019・2020年度設備投資計画調査報告(2020年3月調査)	165	(R 2. 6)
○ 2019・2020年度設備投資計画調査報告(2020年9月調査)	166	(R 2.12)
○ 沖縄県内の物流需給バランスの現状と将来推計について	167	(R 3. 3)
○ 沖縄公庫取引先の事業承継に関する実態調査	168	(R 3. 3)
○ 2019年度県内主要ホテルの稼働状況	169	(R 3. 6)
○ コロナ禍における自治体経営の状況と今後の展望	170	(R 3. 6)
○ 「コロナ禍における旅行者の動向と沖縄が取り組むべき事項」に関する調査	171	(R 3. 6)
第一部 「コロナ禍における日本人旅行者の動向と沖縄が取り組むべき事項」に関する調査報告		
第二部 「コロナ禍における訪日外国人旅行者の意向と沖縄が取り組むべき事項」～DBJ・JTBFアジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査(2020年度 新型コロナ影響度 特別調査)より～		
○ 2020・2021年度設備投資計画調査報告(2021年3月調査)	172	(R 3. 6)
○ 2020・2021年度設備投資計画調査報告(2021年9月調査)	173	(R 3. 10)
○ 2020年度県内主要ホテルの稼働状況	174	(R 3. 11)
○ 新型コロナウイルス感染症の県内景況に及ぼす影響について	175	(R 4. 2)
○ 令和2年度 沖縄公庫教育資金利用者調査	176	(R 4. 3)
第一部 令和2年度 沖縄公庫教育資金利用者調査		
第二部 令和2年度 沖縄公庫教育資金利用者意識調査		
○ ポストコロナ時代に向けた自治体経営の状況と今後の展望	177	(R 4. 5)
○ コロナ禍における日本人・訪日外国人の沖縄旅行に関する調査	178	(R 4. 5)
第一部 コロナ禍における日本人の沖縄旅行に関する調査(2021年版)		
第二部 コロナ禍における訪日外国人旅行者の意向調査【沖縄版】～DBJ・JTBFアジア・欧米豪訪日外国人旅行者の意向調査(第2回 新型コロナ影響度 特別調査)より～		
○ 「ポストコロナ時代における沖縄観光のあり方」に関する調査	179	(R 4. 6)
～これからの“旅行牽引世代”の意向を踏まえた観光(観光地)とは～		
○ 2021・2022年度設備投資計画調査報告(2022年3月調査)	180	(R 4. 6)
○ 2021・2022年度設備投資計画調査報告(2022年9月調査)	181	(R 4. 11)
○ 2021年度県内主要ホテルの稼働状況	182	(R 5. 1)
○ ポストコロナ時代における沖縄観光の二次交通に関する調査	183	(R 5. 6)
～レンタカーを利用しない観光客のニーズから考える移動手段～		
○ コロナ禍からの再始動に向けた日本人・訪日外国人の沖縄旅行に関する調査	184	(R 5. 6)
第一部 コロナ禍における日本人の沖縄旅行に関する調査(2022年度版)		
第二部 訪日外国人旅行者のサステナブルツーリズムへの意向と沖縄観光について		
○ 県内都市公園の現況と課題に関する調査	185	(R 5. 6)
○ 2022・2023年度 設備投資計画調査報告(2023年3月調査)	186	(R 5. 6)
○ 沖縄振興計画に沖縄公庫が果たしてきた役割	187	(R5.7)
～政策金融にみる20年間(平成14～令和3年度)の沖縄振興～		
○ 2022年度県内主要ホテルの稼働状況	188	(R5.10)
第一部 2022年度県内主要ホテルの稼働状況		
第二部 (寄稿)人手不足が県内宿泊施設の稼働に与える影響の試算		
○ 2022・2023年度 設備投資計画調査報告(2023年9月調査)	189	(R5.11)
○ 日本人・訪日客の沖縄旅行に関する調査(2023年版)	190	(R6.6)
第一部 日本人の沖縄旅行に関する調査		
第二部 訪日客の沖縄旅行に関する調査		

公 庫 レ ポ ー ト

令和 6 年 6 月発行

編集兼発行者 大西 公一郎

発 行 所 沖縄振興開発金融公庫

調査部 地域連携情報室

那覇市おもろまち 1 丁目 2 番 26 号

電話 (098) 941-1853

FAX (098) 941-1920

URL <https://www.okinawakouko.go.jp>

印 刷 所 有限会社アイドマ印刷

本レポートは再生紙を使用しています。



沖縄振興開発金融公庫

THE OKINAWA DEVELOPMENT FINANCE CORPORATION